

# 岩手県総合計画審議会

## 令和2年度第1回県民の幸福感に関する分析部会

日時：令和2年5月21日(木) 9:30~12:00

場所：エスポワールいわて 3階 特別ホール

### 次 第

#### 1 開 会

#### 2 議 題

- (1) 部会長及び副部会長の選出について
- (2) 県民の幸福感に関する分析部会について（審議内容等）
- (3) 意見の聴取について
- (4) 分析方針について
- (5) 分野別実感の分析について
- (6) その他

#### 3 閉 会

## 配付資料一覧

- 資料1 県民の幸福感に関する分析部会運営要領
- 資料2 県民の幸福感に関する分析部会について
- 資料3 県民の幸福感に関する分析方針（案）
- 資料4 令和2年県の施策に関する県民意識調査結果（速報）
- 資料5 令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査について
- 資料6 県民意識調査に係る実感変動とその主な理由について
- 資料7 県民意識調査に係る統計的分析について
- 参考資料1 県の施策に関する県民意識調査 調査票
- 参考資料2 県の施策に関する県民意識調査（補足調査） 調査票

## 県民の幸福感に関する分析部会運営要領

### (設置)

第1条 岩手県総合計画審議会条例（昭和54年岩手県条例第29号）第7条の規定に基づき、岩手県総合計画審議会に県民の幸福感に関する分析部会（以下「部会」という。）を置く。

### (所掌)

第2条 部会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 「県の施策に関する県民意識調査」等で把握した、県民の幸福に対する実感の分析に関すること。
- (2) その他いわて県民計画の推進に当たって必要な事項に関すること。

### (組織)

第3条 部会は、岩手県総合計画審議会委員及び外部委員をもって組織する。

2 外部委員は、当該部会の所掌事項に関して十分な知識又は経験を有する者のうちから、知事が任命する。

### (部会長及び副部会長)

第4条 部会に、部会長及び副部会長を各1名置く。

- 2 部会長は、委員の互選によって定める。
- 3 副部会長は、委員のうちから部会長が指名する。
- 4 部会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 5 副部会長は部会長を補佐し、部会長に事故があるとき又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (オブザーバー)

第5条 部会にオブザーバーを置くことができる。

- 2 オブザーバーは、知事が任命する。
- 3 オブザーバーは、必要に応じて会議に出席し、意見を述べることができる。

### (会議)

第6条 部会は、知事が招集する。

- 2 部会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 部会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

### (意見の聴取)

第7条 部会は、必要に応じて専門的知識を有する者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

### (庶務)

第8条 部会の庶務は、政策企画部政策企画課において処理する。

### (補則)

第9条 この要領に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会長が定める。

#### 附 則

この要領は、令和元年6月6日から施行する。

#### 附 則

この要領は、令和2年4月1日から施行する。

## 県民の幸福感に関する分析部会について

### 1 部会の役割

県民の幸福に着目して策定した「いわて県民計画（2019～2028）」を着実に推進していくため、県民の主観的な幸福感の変動要因を把握し政策立案に反映していく必要があることから、県民意識調査等で把握した県民の主観的な幸福感を専門的かつ県民目線で分析するとともに、定期的に総合計画審議会に審議状況を報告する。

### 2 部会委員等部会の構成

別紙の名簿のとおり

### 3 審議内容案

令和2・3年度は以下の分析結果等を取りまとめた年次レポート、令和4年度は政策推進プラン期間中の分析結果等を作成・公表し、総合計画審議会に報告する。

#### ① 分野別実感の変動要因の分析

県民意識調査や、別途実施する補足調査結果を踏まえた、県民意識の変動要因の分析（結果の解釈等）。

#### ② 分野別実感と「いわて幸福関連指標」との関連性

分野別実感といわて幸福関連指標の推移の比較

### 4 今年度の審議日程及び主な審議内容

月日	審議内容等
第1回部会開催 5月21日（木）	(1) 正副部会長の選出 (2) 分析方針の決定 (3) 分野別実感の変動要因検討①
第2回部会開催 5月28日（木）	(第1回で全ての分野の検討が行えなかった場合) ・ 分野別実感の変動要因検討②
第3回部会開催 6月19日（金）	・ 分野別実感の変動要因検討③
第4回部会開催 7月31日（金）	(1) 分野別実感の変動要因検討④ (2) 年次レポート素案
第5回部会開催 10月下旬	(1) 年次レポート確定（総合計画審議会報告） (2) 補足調査内容等について
総合計画審議会 11月16日（月）	・ 年次レポートの報告

## 県民の幸福感に関する分析部会委員等

## 【委員】

(五十音順 敬称略)

氏名	現所属
竹村 祥子	浦和大学社会学部 教授
谷藤 邦基	株式会社イーアールアイ 取締役
ティー・キャン・ヘーン	岩手県立大学総合政策学部 教授
山田 佳奈	岩手県立大学総合政策学部 准教授
吉野 英岐 (総合計画審議会委員)	岩手県立大学総合政策学部 教授
若菜 千穂 (総合計画審議会委員)	いわて地域づくり支援センター 常務理事

## 【オブザーバー】

氏名	現所属
広井 良典	京都大学こころの未来研究センター 副センター長

## 県民の幸福感に関する分析方針（案）

### I 分析目的

政策推進プランの進捗状況を把握するために行う政策評価に、県民意識調査の結果を通じて県民の実感を反映し、政策等の検討材料とすることを目的として実施する。

### II 基本的考え方

本部会における分析とは、県民意識調査により得られた分野別実感について、その変動した要因等を分析することを指し、県は、この分析によって得られた結果を政策評価の仕組みに基づくマネジメントサイクルに活用する。

詳細分析の対象は、政策推進プランの推進において設定された 10 の政策分野に係る分野別実感のうち、実感が低下した分野を分析することを基本とする。

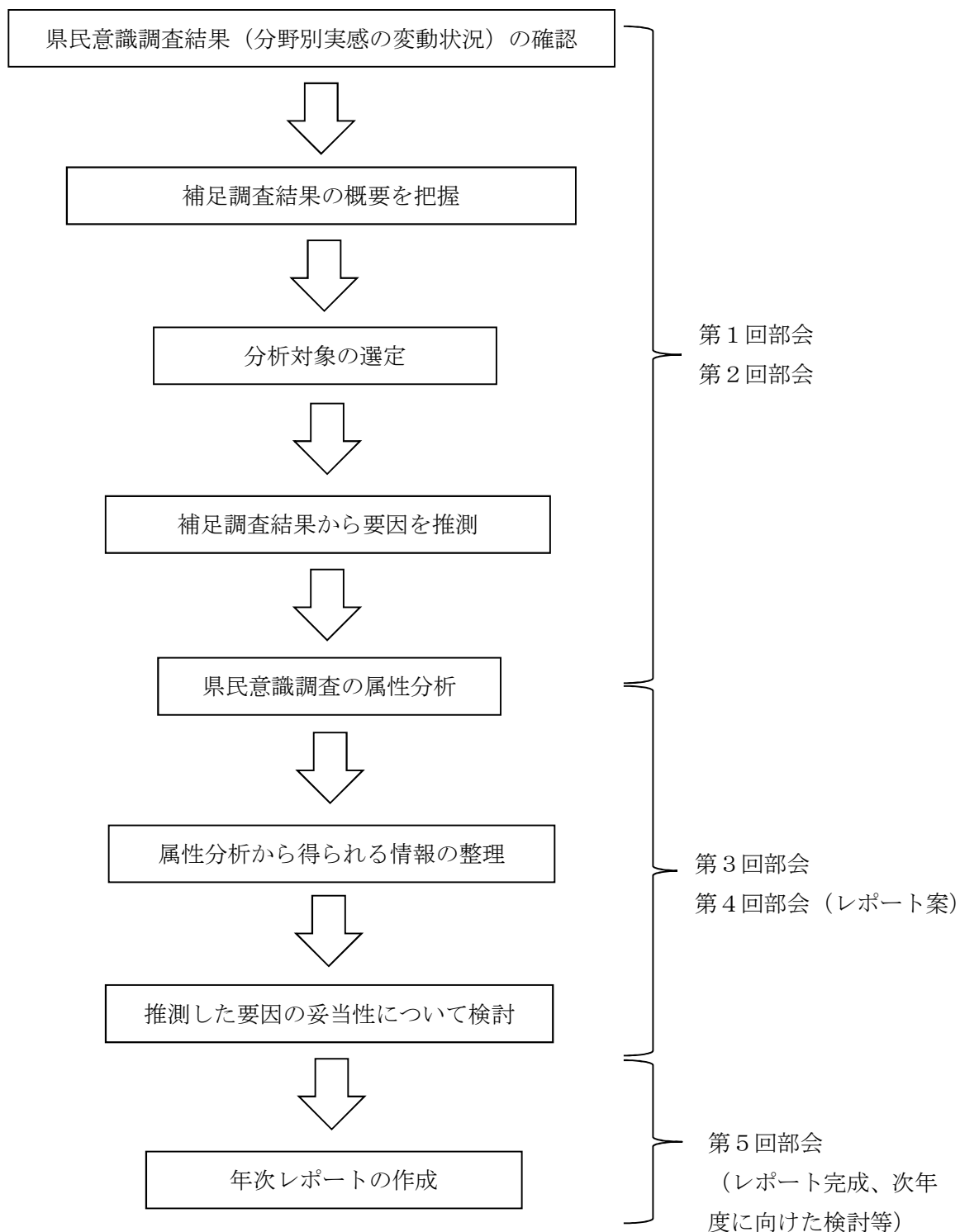
### III 分析手順

- 1 県民意識調査結果に基づき、分野別実感の変動状況を確認
- 2 対象となる分野別実感に係る補足調査の結果の概要を把握
- 3 分析対象を選定（平成 31 年調査から実感が低下した分野を選定）
- 4 対象となる分野の補足調査結果から要因を推測
- 5 4の結果を踏まえ、属性分析を実施（県民意識調査結果の属性分析）
- 6 属性分析から得られる情報について整理
- 7 これらの結果から、4で推定した要因の妥当性について検討
- 8 以上の結果について、年次レポートとして作成

### IV スケジュール

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
部 会	第1回	○開催（分析方針、対象選定、変動要因検討）							
	第2回	○開催（変動要因検討）							
	第3回	○開催（変動要因検討）							
	第4回	○開催（年次レポート案作成）							
	第5回	○開催（レポート完成）							
総合計画 審議会		○報告・公表							
評価の流れ		実績測定評価				政策形成支援評価			

○分析フロー



## 令和2年県の施策に関する県民意識調査結果(速報)

### 1 調査の目的

「いわて県民計画(2019～2028)」に基づいて実施する県の施策について、県民がどの程度の重要性を感じ、現在の状況にどの程度満足しているか等を把握し、今後、県が重点的に取り組むべき施策の方向性等を明らかにすることを目的とする。

### 2 調査の概要

- (1) 調査対象 県内に居住する18歳以上の男女  
 (2) 調査対象者数 5,000人  
 (3) 抽出方法 選挙人名簿からの層化二段無作為抽出  
 (4) 調査方法 設問票によるアンケート調査(郵送法)  
 (5) 調査時期 令和2年1～2月(毎年調査)  
 (6) 調査項目  
 ア 生活全般の満足度  
 イ 「いわて県民計画(2019～2028)」の10の政策分野に関連する57項目に係る重要度、満足度について  
 ウ 幸福度について
- (7) 有効回収率 67.7%(3,387人/5,000人)  
 (8) 回答者の属性

【男女別】	回答者数	割合
男性	1,494	(44.1)
女性	1,875	(55.4)
その他	8	(0.2)
不明	10	(0.3)

【居住地別】	回答者数	割合
県央広域振興圏	966	(28.5)
県南広域振興圏	993	(29.3)
沿岸広域振興圏	837	(24.7)
県北広域振興圏	591	(17.4)

【年齢別】	回答者数	割合
18～19歳	43	(1.3)
20～29歳	160	(4.7)
30～39歳	273	(8.1)
40～49歳	432	(12.8)
50～59歳	598	(17.7)
60～69歳	805	(23.8)
70歳以上	1,028	(30.4)
不明	48	(1.4)

【職業別】	回答者数	割合
自営業主	291	(8.6)
家族従業者	136	(4.0)
会社役員・団体役員	198	(5.8)
常用雇用者	885	(26.1)
臨時雇用者	432	(12.8)
学生	56	(1.7)
専業主婦(主夫)	416	(12.3)
無職	751	(22.2)
その他	139	(4.1)
不明	83	(2.5)

( )内は%

(注) 小数点第1位未満四捨五入の関係から、内訳の計が100%にならない場合があります。



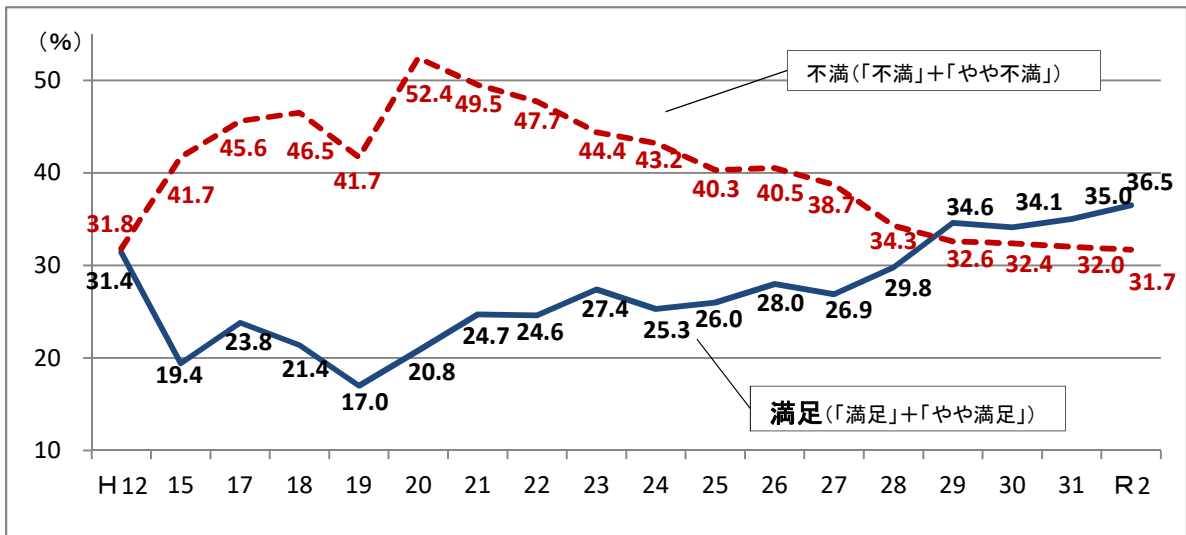
## ■ 調査結果の概要 ■

問1 あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

### 満足の割合が過去最高、不満は低下傾向

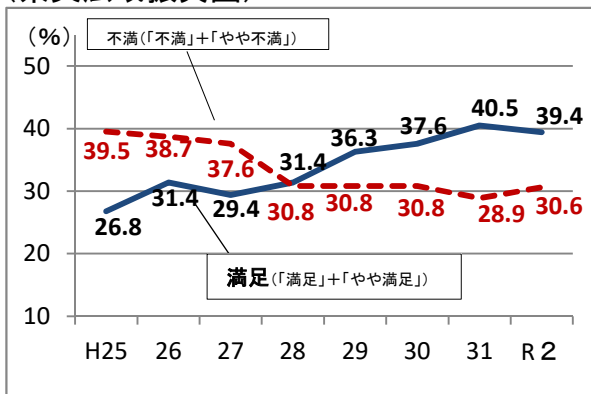
- 県計では、満足(「満足」+「やや満足」)の割合が36.5%となっており、不満(「不満」+「やや不満」)の割合は31.7%となっている。
- また、平成31年調査と比較すると、満足の割合は35.0%から1.5ポイント上昇し、不満の割合は32.0%から0.3ポイント低下している。
- 広域振興圏別に見ると、県南では満足が上昇し不満が低下している。県央、沿岸、県北では満足が低下し不満が上昇している。

(県計)

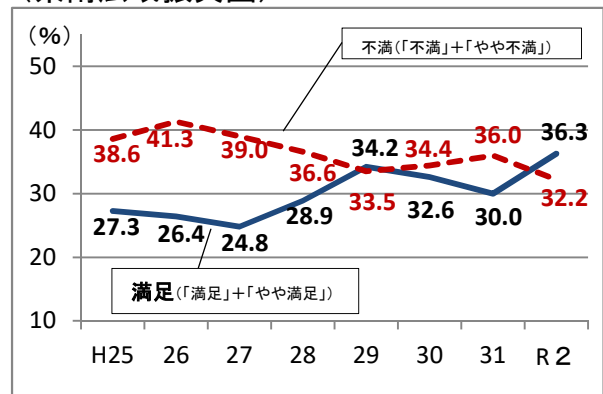


注)平成29年調査から、抽出に使用する選挙人名簿登録年齢に合わせ、調査対象年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げた。

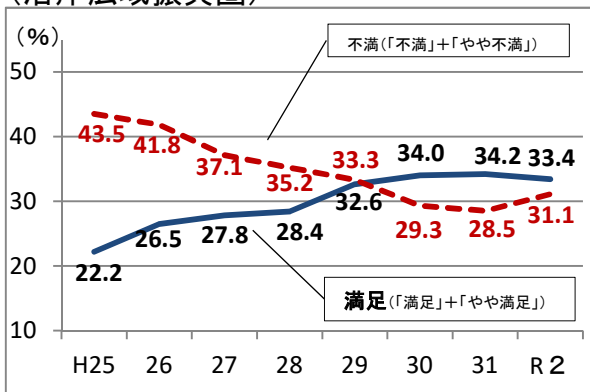
(県央広域振興圏)



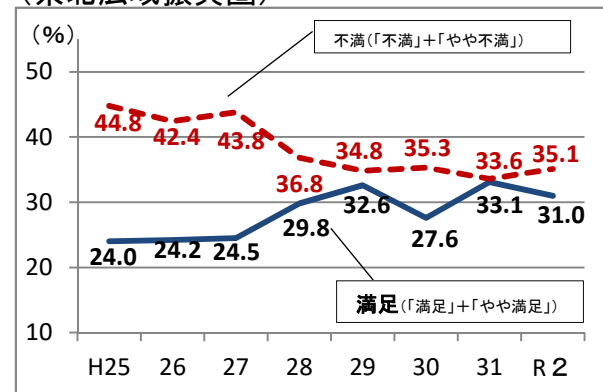
(県南広域振興圏)



(沿岸広域振興圏)



(県北広域振興圏)



問2 あなたの暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要と考えますか。

あなたの現在の暮らしからみて、調査項目の状態についてどれくらい満足していますか。

【重要度】

- 重要度の高い項目は、「交通事故の少ない社会づくり」、「犯罪への不安の少ない社会づくり」、「適切な医療体制」となっている。
- 一方、「日常的に文化芸術に親しむ機会」、「ILCや新たな産業振興への取組」、「身近な地域でスポーツを楽しむ機会」などの項目が重要度が低くなっている。

重要度が高い項目

順位	(参考) H31年順位	10の政策分野	番号	項目
1	3	⑤	31	交通事故の少ない社会づくり
2	(5)	⑤	30	犯罪への不安の少ない社会づくり
3	1	①	3	適切な医療体制
4	7	⑨	53	災害に強く安心して暮らせる県土
5	12	⑤	34	感染症に対する備えが整っている社会

重要度が低い項目

順位	(参考) H31年順位	10の政策分野	番号	項目
57	(46)	①	5	日常的に文化芸術に親しむ機会
56	-	⑨	51	ILCや新たな産業振興への取組
55	-	①	6	身近な地域でスポーツを楽しむ機会
54	49	④	27	外国人も暮らしやすい社会
53	-	③	19	特色ある私学教育の充実

※1 項目は設問文を要約して記載。

※2 H31年順位は、平成31年県民意識調査で調査した50項目中の順位。(カッコ数字は項目文が一部変更。「-」は新規項目。)(以下、同様)

【満足度】

- 満足度の高い項目は、「県ゆかりの芸術家やスポーツ選手の活躍」、「ごみ減量やリサイクルの定着」、「購入する食品の安全性に不安を感じない社会」となっている。
- 一方、「商店街のにぎわい」、「農林水産業の担い手確保」、「安定した就職環境」などの項目が満足度が低くなっている。

満足度が高い項目

順位	(参考) H31年順位	10の政策分野	番号	項目
1	(1)	③	21	県ゆかりの芸術家やスポーツ選手の活躍
2	2	⑧	49	ごみ減量やリサイクルの定着
3	3	⑤	33	購入する食品の安全性に不安を感じない社会
4	33	①	3	適切な医療体制
5	10	⑤	29	住民の協力による地域の防災体制づくり

満足度が低い項目

順位	(参考) H31年順位	10の政策分野	番号	項目
57	49	⑥	36	商店街のにぎわい
56	50	⑥	42	農林水産業の担い手確保
55	48	⑥	35	安定した就職環境
54	40	④	24	公共交通機関の維持・確保
53	(46)	⑥	37	中小企業の成長・発展

【ニーズ度】

- ニーズ度の高い項目は、「安定した就職環境」、「農林水産業の担い手確保」、「商店街のにぎわい」となっている。
- 一方、「日常的に文化芸術に親しむ機会」、「身近な地域でスポーツを楽しむ機会」、「県ゆかりの芸術家やスポーツ選手の活躍」などの項目がニーズ度が低くなっている。

ニーズ度が高い項目

順位	(参考) H31年順位	10の政策分野	番号	項目
1	1	⑥	35	安定した就職環境
2	4	⑥	42	農林水産業の担い手確保
3	6	⑥	36	商店街のにぎわい
4	8	④	24	公共交通機関の維持・確保
5	-	③	17	いじめや不登校への適切な対処

ニーズ度が低い項目

順位	(参考) H31年順位	10の政策分野	番号	項目
57	(49)	①	5	日常的に文化芸術に親しむ機会
56	-	①	6	身近な地域でスポーツを楽しむ機会
55	(50)	③	21	県ゆかりの芸術家やスポーツ選手の活躍
54	(24)	①	1	身体の健康に関する相談・指導
53	-	⑨	51	ILCや新たな産業振興への取組

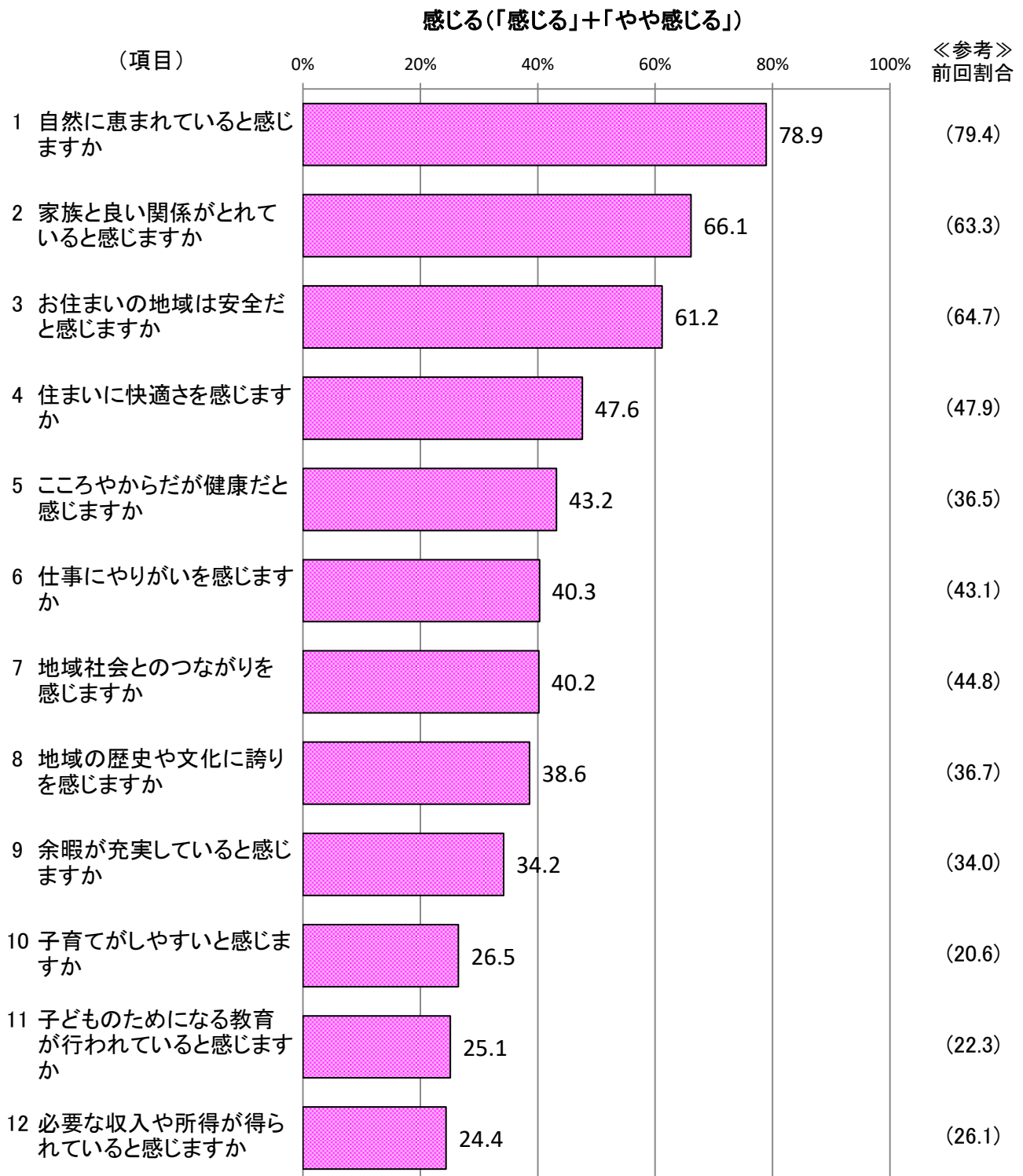
10の政策分野

- ①:「健康・余暇」分野
- ②:「家族・子育て」分野
- ③:「教育」分野
- ④:「居住環境・コミュニティ」分野
- ⑤:「安全」分野
- ⑥:「仕事・収入」分野
- ⑦:「歴史・文化」分野
- ⑧:「自然環境」分野
- ⑨:「社会基盤」分野
- ⑩:「参画」分野

問3 県では、「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現に向けてさまざまな取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

### 問3-1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

○「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が高いのは、「自然に恵まれていると感じますか」の78.9%、「家族と良い関係がとれていると感じますか」の66.1%、「お住まいの地域は安全だと感じますか」の61.2%となっている。

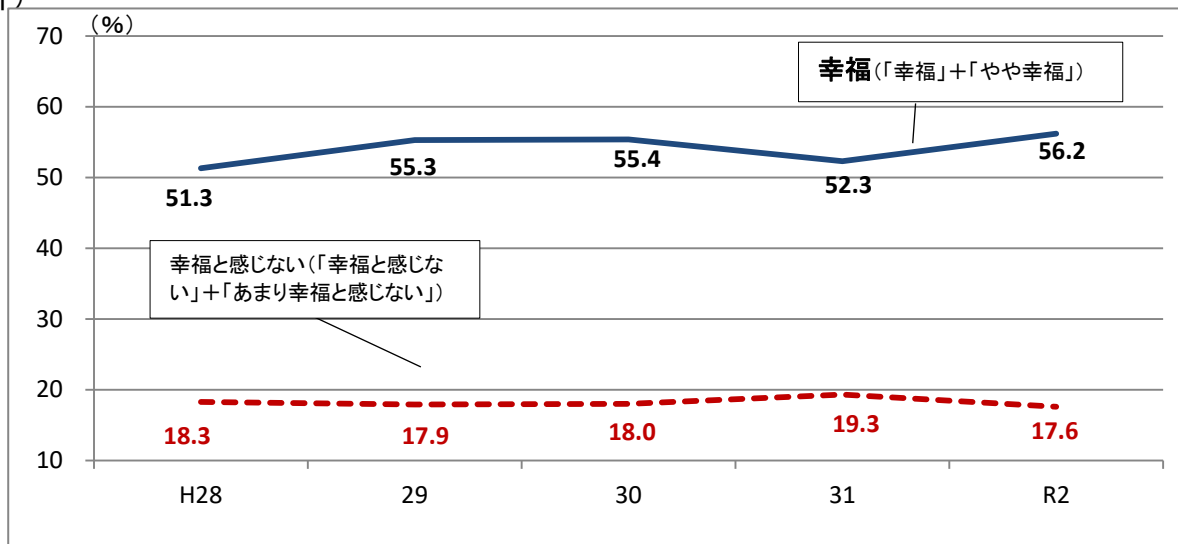


### 問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

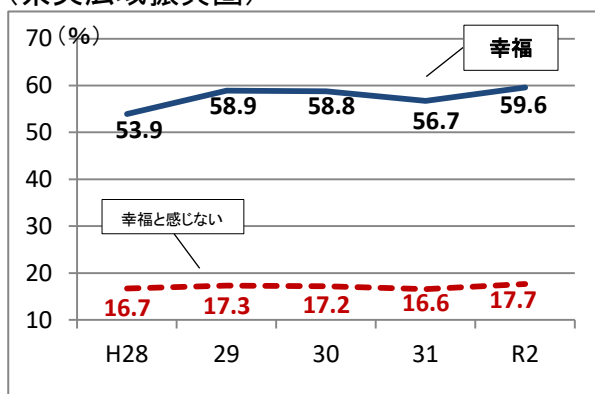
#### 幸福が約56% (56.2%)、全ての広域振興圏で50%以上

- 県計では、幸福の割合は56.2%となっており、前回と比較すると3.9ポイント上昇している。
- 広域振興圏別に前回と比較すると、幸福の割合は県央では2.9ポイント、県南では6.0ポイント、沿岸では0.9ポイント、県北では4.3ポイント上昇している。

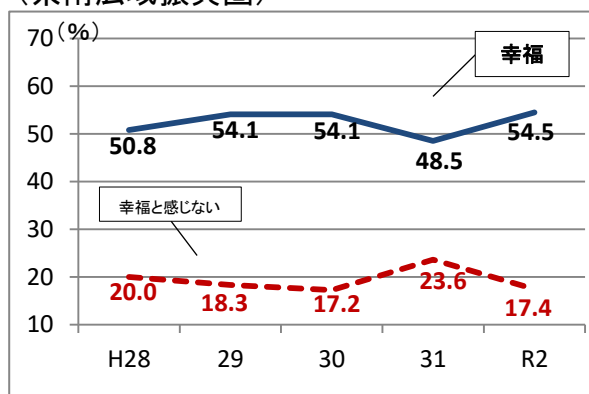
(県計)



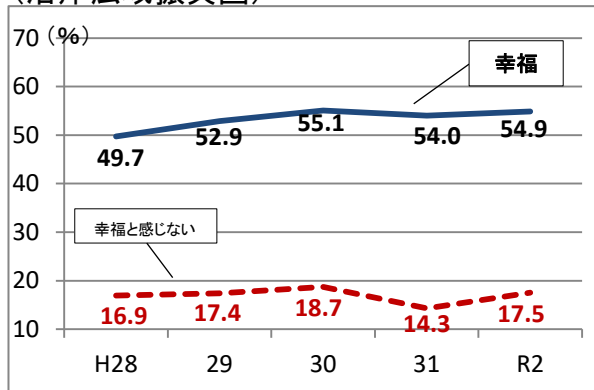
(県央広域振興圏)



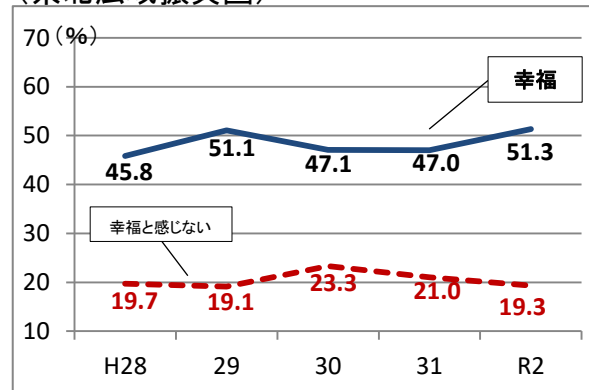
(県南広域振興圏)



(沿岸広域振興圏)



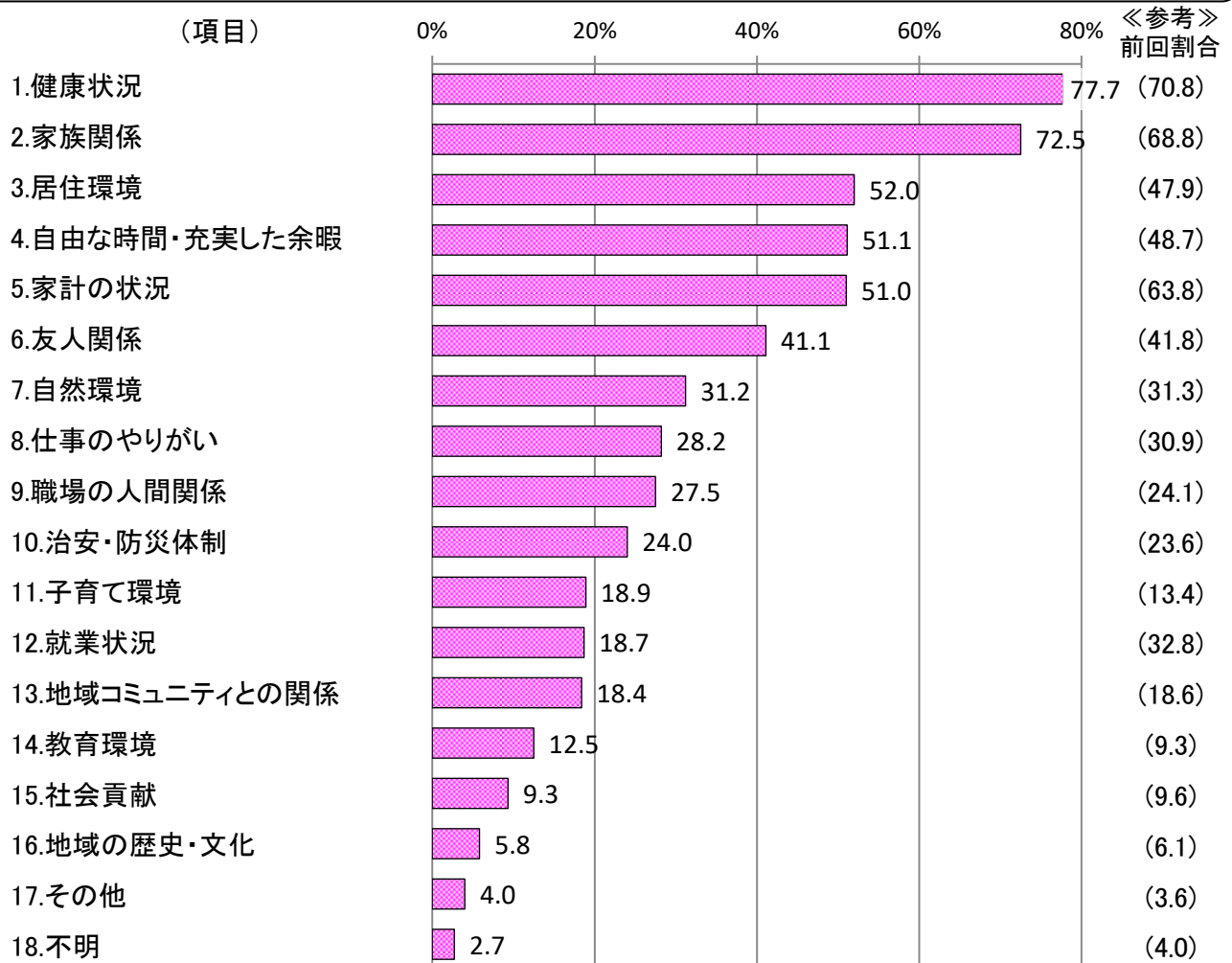
(県北広域振興圏)



注) 平成29年調査から、抽出に使用する選挙人名簿登録年齢に合わせ、調査対象年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げた。

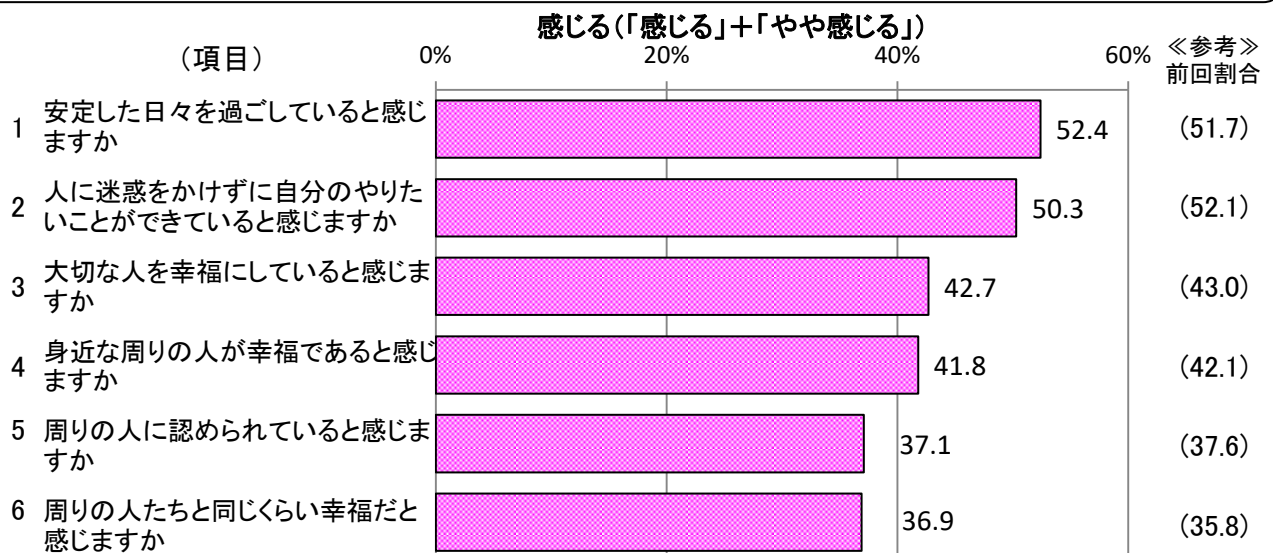
### 問3-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。

○ 幸福かどうか判断する際に重視すると回答した人の割合が高いのは、「健康状況」の77.7%、「家族関係」の72.5%となっている。



### 問3-4 身近な周りの人の幸福等について、あなたの実感をおたずねします。

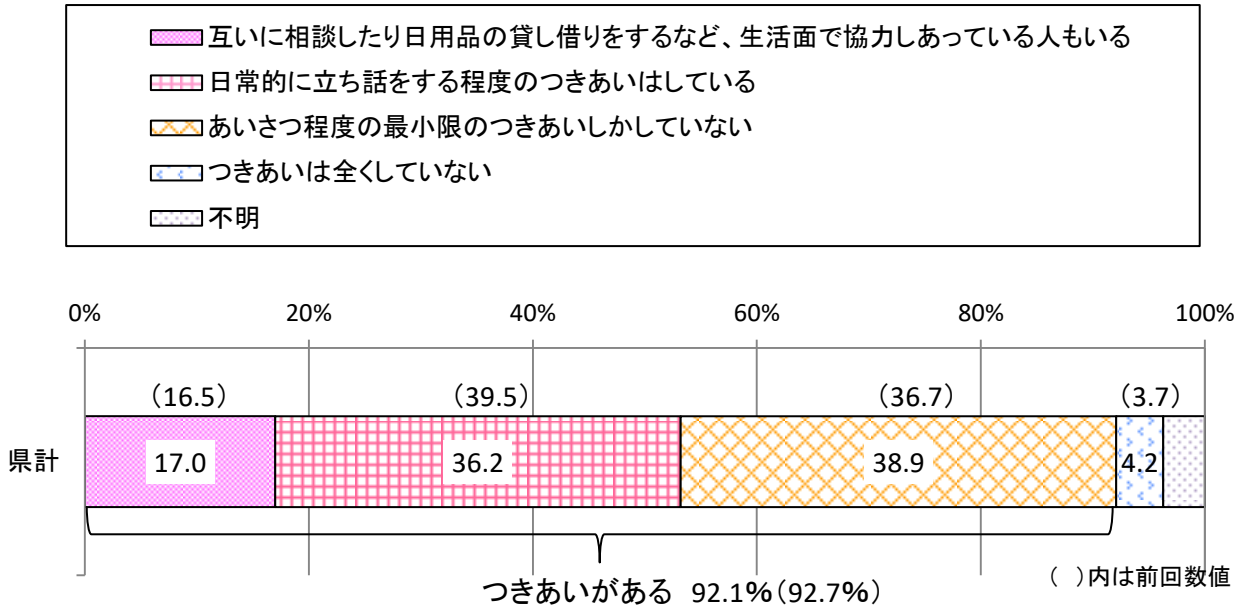
○ 「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が高いのは、「安定した日々を過ごしていると感じますか」の52.4%、「人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか」の50.3%となっている。



問4 県では、幸福に関連する項目として、「つきあい・交流」、「信頼」、「社会参加」といった「つながり」に注目しており、ここからはあなたの「つながり」に関する行動や考え方等について伺います。

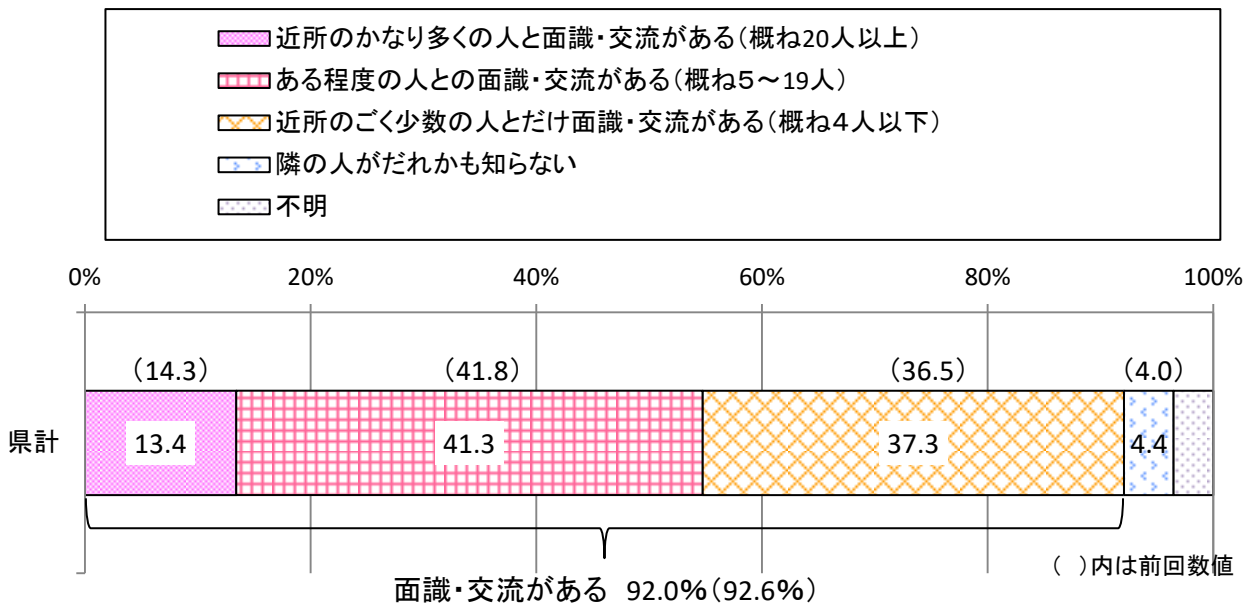
問4-1 あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。

- ご近所つきあいがある（「生活面での協力」、「立ち話程度のつきあい」、「あいさつ程度のつきあい」）と回答した人の割合は、92.1%となっている。
- 一方、「つきあいは全くしていない」は4.2%となっている。



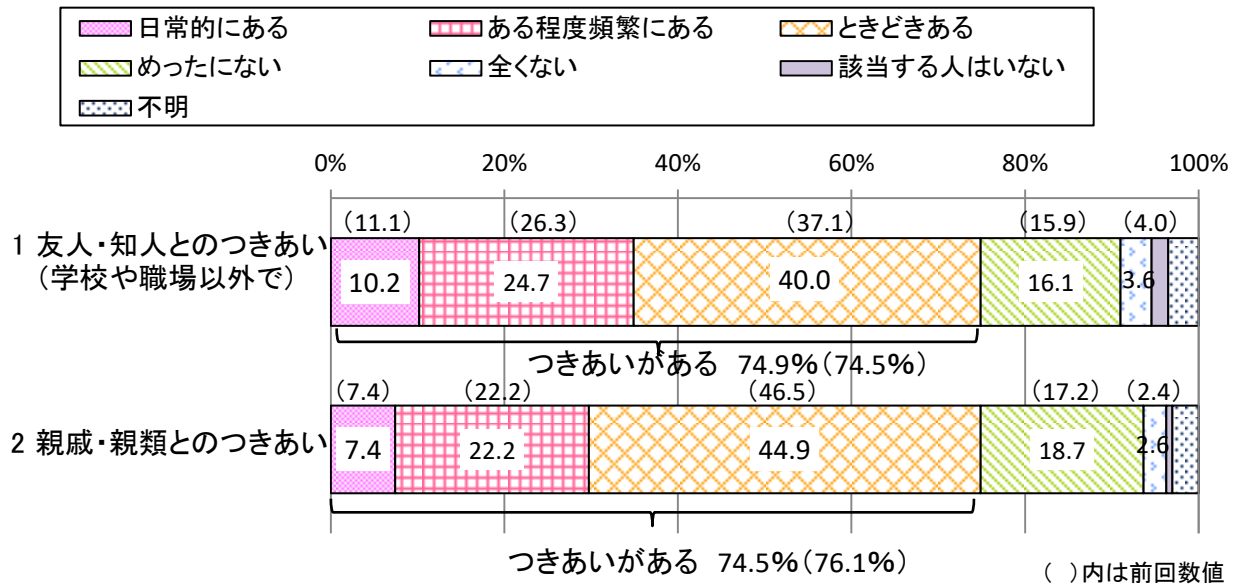
問4-2 つきあっているご近所の方の数は、どのくらいですか。

- 面識・交流がある（「近所のかなり多くの人」、「ある程度の人」、「近所のごく少数の人とだけ」）と回答した人の割合は、92.0%となっている。
- 一方、「隣の人がだれかも知らない」は4.4%となっている。



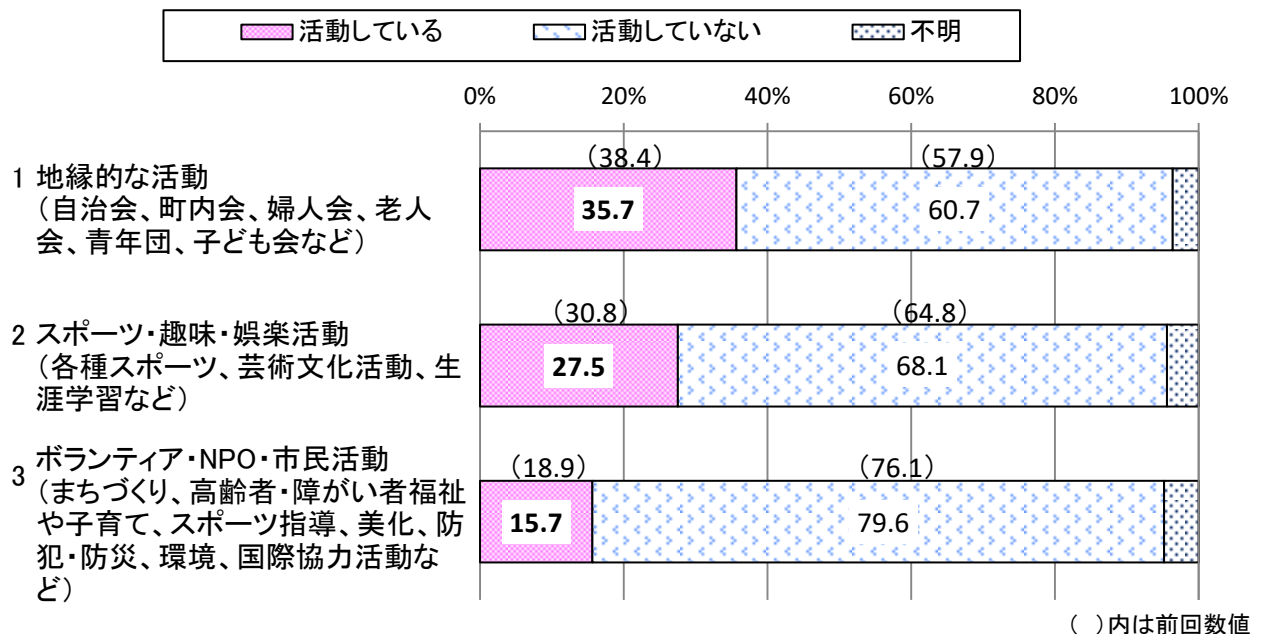
問4-3 あなたは、①友人・知人、②親戚・親類とどのようなおつきあいをされていますか。

- 友人・知人等とのつきあいがある(「日常的にある」、「ある程度頻繁にある」、「ときどきある」と回答した人の割合は、「友人・知人」では74.9%、「親戚・親類」では74.5%となっている。
- 最も割合の高いつきあいの程度は、「友人・知人」では「ときどきある」の40.0%、「親戚・親類」では「ときどきある」の44.9%となっている。



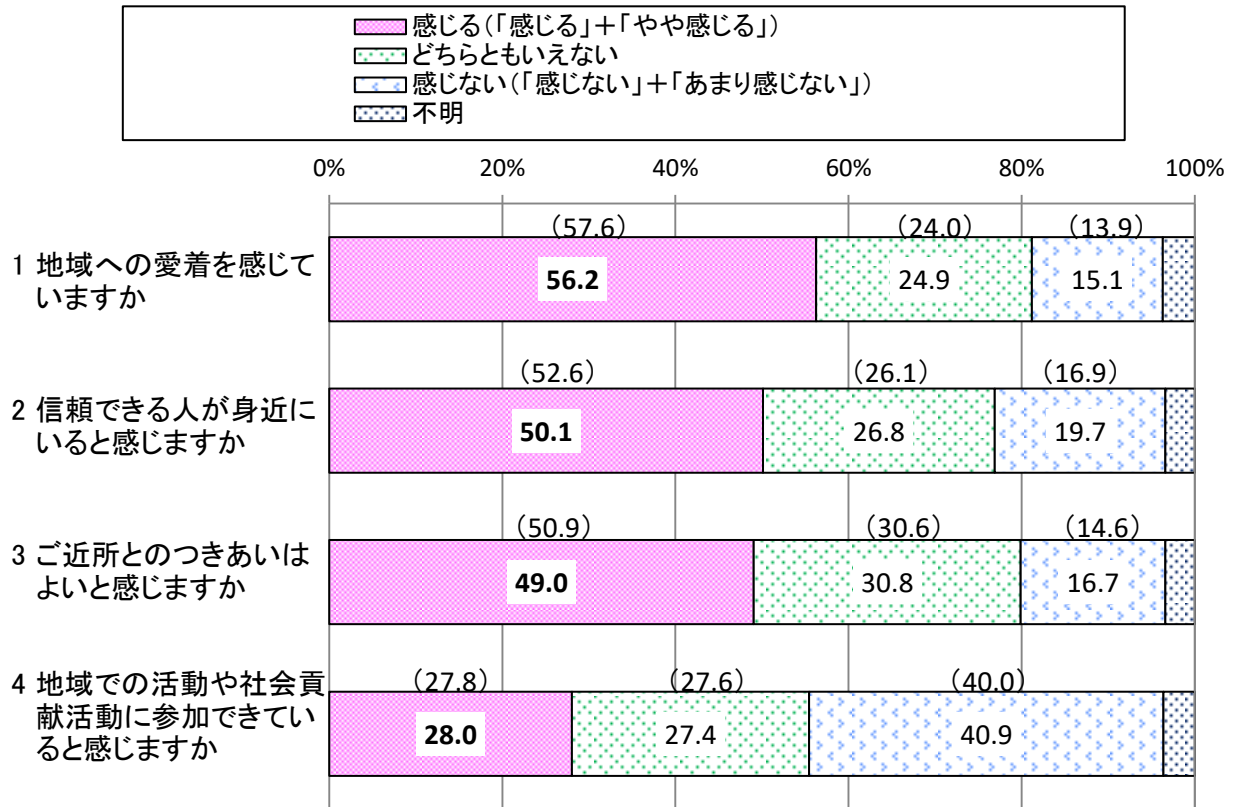
問4-4 あなたは現在、①地縁的な活動、②スポーツ・趣味・娯楽活動、③ボランティア・NPO・市民活動をされていますか。

- 地縁的な活動をしている人は35.7%、スポーツ・趣味・娯楽活動をしている人は27.5%、ボランティア・NPO・市民活動をしている人は15.7%となっている。



問4-5 あなたのお住まいの地域(小・中学校区から市町村の範囲)に対する実感をおたずねします。

○ 地域への実感は、割合の高い順に、「地域への愛着を感じていますか」は56.2%、「信頼できる人が身近にいますか」は50.1%、「ご近所とのつきあいはよいと感じますか」は49.0%、「地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか」は28.0%となっている。



( )内は前回数値



(参考1)問2の各調査項目一覧(重要度、満足度、ニーズ度得点)

10の政策分野	No.	項目	前回からの 変更等	重要度	満足度	ニーズ度
①健康・余暇 (○)	1	身体の健康に関する相談・指導	一部変更	3.771	3.190	0.582
	2	心の健康に関する相談・支援	一部変更	3.758	3.070	0.687
	3	適切な医療体制		4.651	3.248	1.404
	4	住み慣れた地域で生活できる環境	一部変更	4.457	2.896	1.560
	5	日常的に文化芸術に親しむ機会	一部変更	3.326	3.007	0.319
	6	身近な地域でスポーツを楽しむ機会	新規	3.465	2.949	0.517
	7	自分に適した内容や方法で学べる環境		3.896	2.860	1.036
②家族・子育て (●)	8	安心な子育て環境整備		4.476	2.958	1.518
	9	子どもの育ちと学びに関する学校、家庭、地域の連携	一部変更	4.360	3.116	1.244
	10	地域全体での青少年の健全育成		4.198	3.020	1.178
	11	仕事と生活を両立できる環境		4.501	2.815	1.686
	12	ペットなど動物のいのちを大切にできる社会		4.065	3.141	0.924
③教育 (△)	13	子どもの学力向上に向けた教育		4.404	3.008	1.396
	14	人間性豊かな子どもの育成		4.583	3.066	1.517
	15	子どもの体力向上や心身の健康保持		4.423	3.158	1.265
	16	全ての子どもが学べる環境		4.459	2.987	1.473
	17	いじめや不登校への適切な対処	新規	4.619	2.723	1.895
	18	子どもが安全・安心に学ぶことができる環境	新規	4.559	3.178	1.380
	19	特色ある私学教育の充実	新規	3.745	3.001	0.744
	20	次世代を担う人材育成	新規	4.312	2.886	1.426
	21	県ゆかりの芸術家やスポーツ選手の活躍	一部変更	3.997	3.458	0.539
	22	大学の地域社会貢献		4.167	3.053	1.114
④居住環境・コミュニティ (▲)	23	生活基盤整備などが進んだ生活環境	一部変更	4.491	2.657	1.835
	24	公共交通機関の維持・確保		4.464	2.499	1.965
	25	つながりや活力を感じられる地域コミュニティ	新規	4.030	2.940	1.090
	26	移住・定住を増やすための取組	一部変更	3.988	2.659	1.328
	27	外国人も暮らしやすい社会		3.680	2.840	0.840
	28	文化芸術・スポーツを生かした地域づくり		3.787	2.982	0.805
⑤安全 (◇)	29	地域の協力による防災体制づくり		4.464	3.230	1.235
	30	犯罪への不安の少ない社会づくり	一部変更	4.690	3.167	1.523
	31	交通事故の少ない社会づくり		4.722	3.088	1.634
	32	消費者トラブルへの適切な相談や支援		4.593	2.944	1.650
	33	購入する食品の安全性に不安を感じない環境		4.564	3.331	1.233
	34	感染症に対する備えが整っている社会		4.632	3.028	1.604
⑥仕事・収入 (◆)	35	安定した就職環境		4.542	2.405	2.137
	36	商店街のにぎわい		4.288	2.301	1.986
	37	中小企業の成長・発展	一部変更	4.269	2.510	1.760
	38	県内経済の活性化		4.342	2.536	1.807
	39	地域資源を活用した製品開発・販売	一部変更	4.225	2.898	1.327
	40	海外での県産品の販路拡大		3.875	2.803	1.072
	41	魅力ある観光地づくり		4.114	2.740	1.374
	42	農林水産業の担い手確保		4.339	2.308	2.031
	43	ニーズにあった農林水産物の産地形成		4.161	2.701	1.461
	44	農林水産物の販路拡大	一部変更	4.270	2.806	1.464
⑦歴史・文化 (□)	45	活力ある農山漁村の形成	一部変更	4.157	2.698	1.459
	46	世界遺産を守り将来に伝えていくための取組	一部変更	3.985	3.218	0.767
⑧自然環境 (■)	47	郷土の歴史や伝統文化が受け継がれる環境	一部変更	4.073	3.176	0.897
	48	自然環境を大切に生活		4.586	3.204	1.382
	49	ごみ減量やリサイクルの定着		4.545	3.344	1.201
⑨社会基盤 (*)	50	温暖化防止の取組		4.523	2.774	1.748
	51	ILCや新たな産業振興への取組	新規	3.444	2.856	0.589
	52	情報通信技術の活用	一部変更	3.978	3.130	0.848
	53	災害に強く安心して暮らせる県土		4.639	2.921	1.718
	54	交通や物流の拠点に通じる道路整備	一部変更	4.411	3.142	1.269
⑩参画 (+)	55	社会資本の維持管理		4.417	2.932	1.485
	56	個性と能力を発揮できる社会の実現	一部変更	4.306	2.757	1.548
	57	市民活動や県民活動に参加しやすい社会	一部変更	3.954	3.003	0.951
平均				4.241	2.935	1.306

注1) 前回からの変更等は、前回調査から項目文を変更している項目は「一部変更」、今回調査からの新規項目は「新規」と記載しています。

注2) 重要度(平均)、満足度(平均)は、時系列で平均の差を検定していくため、標本平均を採用しています。

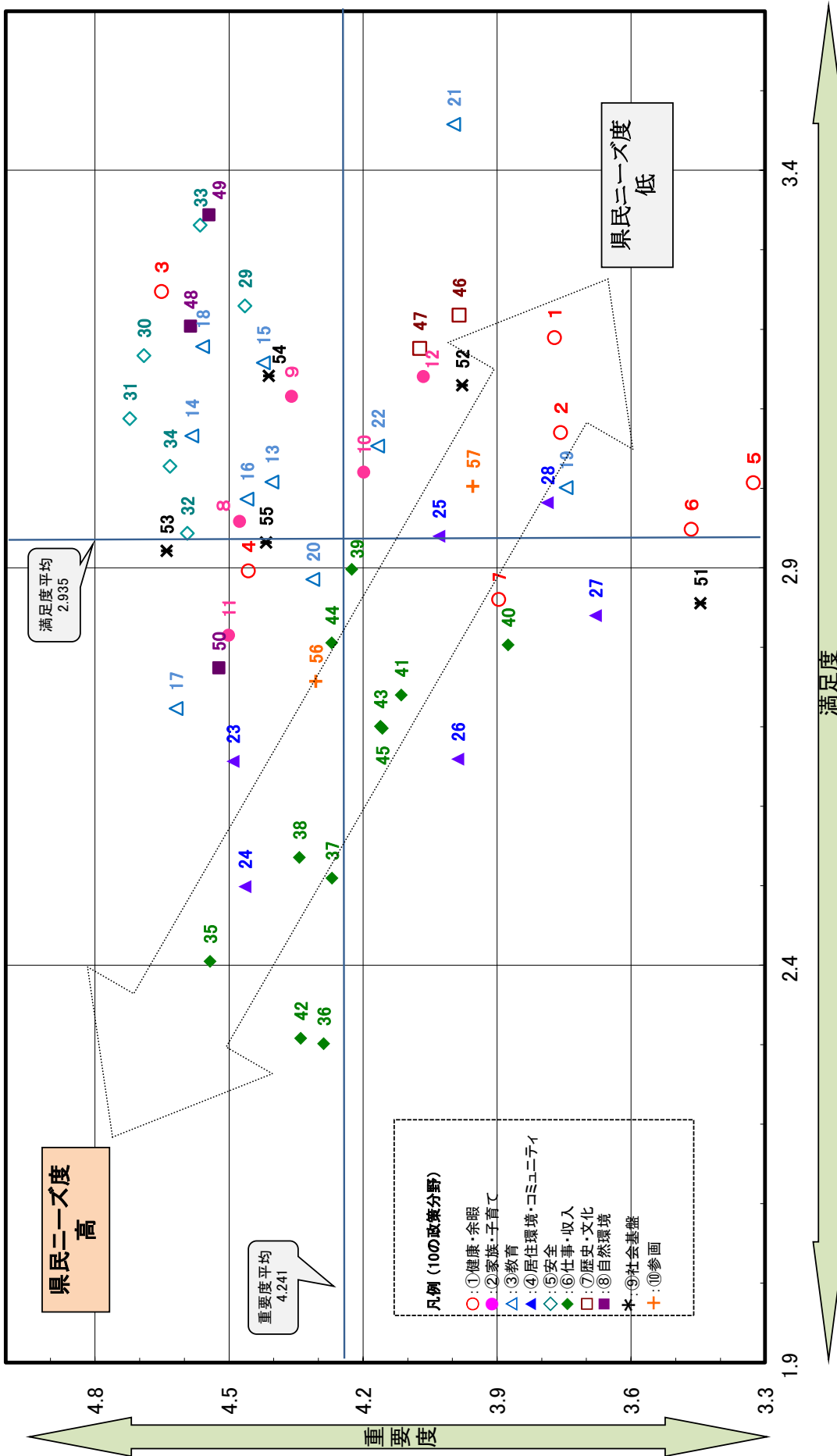
〔用語の説明〕

重要度(平均) 「重要」を5点、「やや重要」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

満足度(平均) 「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。

ニーズ度： 重要度(平均)－満足度(平均)  
(重要度が高く、住民の満足度が低い状態を(行政)ニーズが高いと読む)

(参考2) 問2の項目別の重要度と満足度の関係



※1 各項目の平均値(重要度:4.241、満足度:2.935)

※2 上の図内の番号は、前頁の表の調査項目番号と一致。

(参考3)問2の各調査項目のニーズ度の高い順

No.	項目名	ニーズ度(=重要度-満足度)		(参考) 上段:重要度 下段:満足度			
		1	2	1	2	3	4
35	安定した就職環境		2.137		2.405		4.542
42	農林水産業の担い手確保		2.031		2.308		4.339
36	商店街のにぎわい		1.986		2.301		4.288
24	公共交通機関の維持・確保		1.965		2.499		4.464
17	いじめや不登校への適切な対処		1.895		2.723		4.619
23	生活基盤整備などが進んだ生活環境		1.835		2.657		4.491
38	県内経済の活性化		1.807		2.536		4.342
37	中小企業の成長・発展		1.760		2.510		4.269
50	温暖化防止の取組		1.748		2.774		4.523
53	災害に強く安心して暮らせる県土		1.718		2.921		4.639
11	仕事と生活を両立できる環境		1.686		2.815		4.501
32	消費者トラブルへの適切な相談や支援		1.650		2.944		4.593
31	交通事故の少ない社会づくり		1.634		3.088		4.722
34	感染症に対する備えが整っている社会		1.604		3.028		4.632
4	住み慣れた地域で生活できる環境		1.560		2.896		4.457
56	個性と能力を発揮できる社会の実現		1.548		2.757		4.306
30	犯罪への不安の少ない社会づくり		1.523		3.167		4.690
8	安心な子育て環境整備		1.518		2.958		4.476
14	人間性豊かな子どもの育成		1.517		3.066		4.583
55	社会資本の維持管理		1.485		2.932		4.417
16	全ての子どもが学べる環境		1.473		2.987		4.459
44	農林水産物の販路拡大		1.464		2.806		4.270
43	ニーズにあった農林水産物の産地形成		1.461		2.701		4.161
45	活力ある農山漁村の形成		1.459		2.698		4.157
20	次世代を担う人材育成		1.426		2.886		4.312
3	適切な医療体制		1.404		3.248		4.651
13	子どもの学力向上に向けた教育		1.396		3.008		4.404
48	自然環境を大切に生活		1.382		3.204		4.586
18	子どもが安全・安心に学ぶことができる環境		1.380		3.178		4.559
41	魅力ある観光地づくり		1.374		2.740		4.114
26	移住・定住を増やすための取組		1.328		2.659		3.988
39	地域資源を活用した製品開発・販売		1.327		2.898		4.225
54	交通や物流の拠点に通じる道路整備		1.269		3.142		4.411
15	子どもの体力向上や心身の健康保持		1.265		3.158		4.423
9	子どもの育ちと学びに関する学校・家庭・地域の連携		1.244		3.116		4.360
29	地域の協力による防災体制づくり		1.235		3.230		4.464
33	購入する食品の安全性に不安を感じない環境		1.233		3.331		4.564
49	ごみ減量やリサイクルの定着		1.201		3.344		4.545
10	地域全体での青少年の健全育成		1.178		3.020		4.198
22	大学の地域社会貢献		1.114		3.053		4.167
25	つながりや活力を感じられる地域コミュニティ		1.090		2.940		4.030
40	海外での県産品の販路拡大		1.072		2.803		3.875
7	自分に適した内容や方法で学べる環境		1.036		2.860		3.896
57	市民活動や県民活動に参加しやすい社会		0.951		3.003		3.954
12	ペットなど動物のいのちを大切に社会		0.924		3.141		4.065
47	郷土の歴史や伝統文化が受け継がれる環境		0.897		3.176		4.073
52	情報通信技術の活用		0.848		3.130		3.978
27	外国人も暮らしやすい社会		0.840		2.840		3.680
28	文化芸術・スポーツを生かした地域づくり		0.805		2.982		3.787
46	世界遺産を守り将来に伝えていくための取組		0.767		3.218		3.985
19	特色ある私学教育の充実		0.744		3.001		3.745
2	心の健康に関する相談・支援		0.687		3.070		3.758
51	ILCや新たな産業振興への取組		0.589		2.856		3.444
1	身体の健康に関する相談・指導		0.582		3.190		3.771
21	県ゆかりの芸術家やスポーツ選手の活躍		0.539		3.458		3.997
6	身近な地域でスポーツを楽しむ機会		0.517		2.949		3.455
5	日常的に文化芸術に親しむ機会		0.319		3.326		3.007

「県民意識調査」分野別実感の時系列分析結果

政策分野	分野別実感	平均値の推移				
		H28	H29	H30	H31 (基準年)	R2 (当該年度)
Ⅰ健康・余暇	(1) 心身の健康	2.99	3.03	2.99	3.00	3.15
			- (0.04)	- (Δ0.04)	- (0.01)	↑ (0.15)
	(2) 余暇の充実	2.90	3.03	2.98	3.05	2.93
			↑ (0.13)	- (Δ0.05)	↑ (0.07)	↓ (Δ0.12)
Ⅱ家族・子育て	(3) 家族関係	3.84	3.84	3.88	3.84	3.86
			- (0.00)	- (0.04)	- (Δ0.04)	- (0.02)
	(4) 子育て	2.98	3.09	3.02	3.08	3.07
			↑ (0.11)	↓ (Δ0.07)	↑ (0.06)	- (Δ0.01)
Ⅲ教育	(5) 子どもの教育	3.16	3.12	3.13	3.10	3.09
			- (Δ0.04)	- (Δ0.01)	- (Δ0.03)	- (Δ0.01)
Ⅳ居住環境・コミュニティ	(6) 住まいの快適さ	3.19	3.37	3.30	3.34	3.29
			↑ (0.18)	↓ (Δ0.07)	- (0.04)	- (Δ0.05)
	(7) 地域社会とのつながり	3.26	3.34	3.30	3.35	3.16
			↑ (0.08)	- (Δ0.04)	- (0.05)	↓ (Δ0.19)
Ⅴ安全	(8) 地域の安全	3.70	3.83	3.79	3.82	3.66
			↑ (0.13)	- (Δ0.04)	- (0.03)	↓ (Δ0.16)
Ⅵ仕事・収入	(9) 仕事のやりがい	3.50	3.56	3.51	3.54	3.38
			- (0.05)	- (Δ0.05)	- (0.03)	↓ (Δ0.16)
	(10) 必要な収入や所得	2.44	2.58	2.45	2.65	2.56
			↑ (0.13)	↓ (Δ0.13)	↑ (0.20)	↓ (Δ0.09)
Ⅶ歴史・文化	(11) 歴史・文化への誇り	3.33	3.32	3.35	3.28	3.25
			- (Δ0.01)	- (0.03)	↓ (Δ0.07)	- (Δ0.03)
Ⅷ自然環境	(12) 自然のゆたかさ	-	4.26	4.27	4.21	4.16
				- (0.01)	↓ (Δ0.06)	↓ (Δ0.05)

(注) ① ( ) は前年との差。

② t 検定の結果、5%水準で有意な変化が確認できたものは、網掛けと矢印で表記。

## 令和 2 年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査について

調査目的 : 「県の施策に関する県民意識調査」で把握する県民の主観的幸福感や幸福に関連する分野別実感の変動要因を把握し、政策評価に反映するため

調査対象 : 岩手県内に居住する 18 歳以上の男女

調査対象者数 : 600 人 (有効回答者数 : 581 人)

対象者の選定方法 : 昨年度の部会においてご協議いただいた内容により選定

調査内容 : 別添

調査時期 : 令和 2 年 1 月～ 2 月

(調査対象者 平成 31 年 1 月時点)

地域	性別	18～19 歳	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	計
県央	男	2	3	13	12	14	18	13	75
	女	3	8	14	16	14	10	10	75
	計	5	11	27	28	28	28	23	150
県南	男	2	7	12	11	10	18	16	76
	女	1	8	15	17	13	10	10	74
	計	3	15	27	28	23	28	26	150
沿岸	男	1	12	14	11	15	14	11	78
	女	0	6	8	16	15	13	14	72
	計	1	18	22	27	30	27	25	150
県北	男	1	2	11	6	17	21	19	77
	女	1	6	11	16	17	13	9	73
	計	2	8	22	22	34	34	28	150
計	男	6	24	50	40	56	71	59	306
	女	5	28	48	65	59	46	43	294
	計	11 (1.8%)	52 (8.7%)	98 (16.3%)	105 (17.5%)	115 (19.2%)	117 (19.5%)	102 (17.0%)	600 (100%)

表 補足調査により得られた各実感の要因（上位3位）

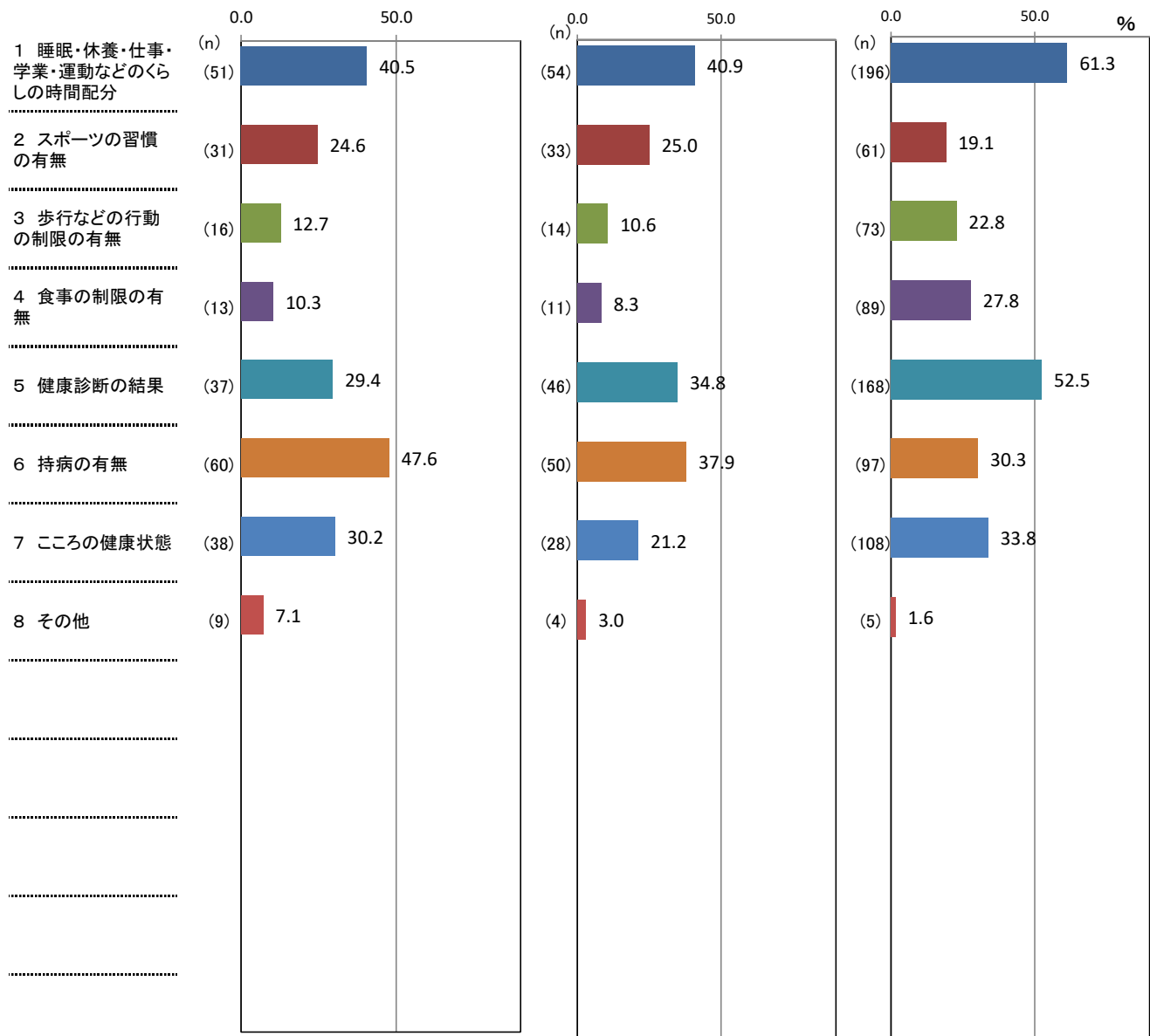
	感じない・あまり感じない	どちらともいえない	やや感じる・感じる
からだの健康	①持病の有無 ②睡眠・休養・仕事・学業・運動などの ③こころの健康状態	①睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 ②持病の有無 ③健康診断の結果	①睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 ②健康診断の結果 ③こころの健康状態
こころの健康	①仕事・学業におけるストレスの有無 ②睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 ③仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	①仕事・学業におけるストレスの有無 ②仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 ③睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分	①睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 ②からだの健康状態 ③充実した余暇の有無（仕事・学業以外の趣味など）
余暇の充実	①自由な時間の確保 ②知人・友人との交流 ③趣味・娯楽活動の場所・機会	①自由な時間の確保 ②家族との交流 ③趣味・娯楽活動の場所・機会	①自由な時間の確保 ②家族との交流 ③知人・友人との交流
家族関係	①会話の頻度 ①家族が自分にもたらす精神的影響（貢献・負担） ③困った時に助け合えるかどうか	①会話の頻度 ②家族が自分にもたらす精神的影響（貢献・負担） ③同居の有無	①会話の頻度 ②同居の有無 ③困った時に助け合えるかどうか
子育て	①子育てにかかる費用 ②子どもを預けられる場所の有無（保育所など） ③子どもを預けられる人の有無（親、親戚など）	①子どもの教育にかかる費用 ②子育てにかかる費用 ③子どもを預けられる人の有無（親、親戚など）	①子どもを預けられる人の有無（親、親戚など） ②子どもを預けられる場所の有無（保育所など） ③配偶者の家事への参加
子どもの教育	①人間性、社会性を育むための教育内容 ②不登校やいじめなどへの対応 ③学力を育む教育内容 ③学校の選択の幅（高校、大学など）	①人間性、社会性を育むための教育内容 ②わからない（身近に子どもがいないなど） ③不登校やいじめなどへの対応	①人間性、社会性を育むための教育内容 ②学力を育む教育内容 ③健やかな体を育む教育内容（体育、部活動の内容など）
住まいの快適さ	①立地の利便性（スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など） ②住宅の機能性（バリアフリー、室内の温熱環境など） ③公共交通機関の利便性	①立地の利便性（スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など） ②公共交通機関の利便性 ③居住形態（持ち家が借家か）	①居住形態（持ち家が借家か） ②住宅の延べ床面積（広さ・狭さ） ③立地の利便性（スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など）
地域社会のとのつながり	①隣近所との面識・交流 ②自治会・町内活動への参加 ③地域の行事への参加	①隣近所との面識・交流 ②その地域で過ごした年数 ③地域の行事への参加	①隣近所との面識・交流 ②地域の行事への参加 ③その地域で過ごした年数
地域の安全	①自然災害の発生状況 ②交通事故の防止 ③社会インフラの老朽化（橋、下水道など）	①自然災害の発生状況 ②交通事故の防止 ③自然災害に対する予防（堤防の建設、避難経路の確保など）	①犯罪の発生 ②自然災害の発生 ③交通事故の発生状況
仕事のやりがい	①現在の収入・給料の額 ②将来の収入・給料の額の見込み ③現在の職種・業務の内容	①現在の収入・給料の額 ②現在の職種・業務の内容 ③将来の収入・給料の額の見込み	①現在の職種・業務の内容 ②職場の人間関係 ③就業形態（正規・非正規など）
必要な収入や所得	①自分の収入・給料の額（年金を含む） ②家族の収入・所得額（年金を含む） ③自分の金融資産の額	①自分の収入・給料の額（年金を含む） ②生活の程度 ③自分の支出額	①自分の収入・給料の額（年金を含む） ②家族の収入・所得額（年金を含む） ③生活の程度
歴史・文化への誇り	①誇りを感じる歴史や文化が見当たらない ②地域の歴史や文化に関心がない ③その地域で過ごした年数	①地域のお祭り・伝統芸能 ②その地域で過ごした年数 ③誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	①地域のお祭り・伝統芸能 ②その地域で過ごした年数 ③地域での文化継承・街並み
自然のゆたかさ	①水（河川、池、地下水など）の状態 ①公園・緑地、水辺などの周辺環境 ①自然に関心がない	①緑の量 ②公園・緑地、水辺などの周辺環境 ③水（河川、池、地下水など）の状態	①緑の量 ②空気の状態 ③水（河川、池、地下水など）の状態

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「からだの健康」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (255) 126 人	②「どちらともいえない」の回答 (240) 132 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (79) 320 人
1	6 持病の有無 (60)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (54)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (196)
2	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (51)	6 持病の有無 (50)	5 健康診断の結果 (168)
3	7 こころの健康状態 (38)	5 健康診断の結果 (46)	7 こころの健康状態 (108)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1-1) からだの健康についての回答理由(問1-1(1)「あなたはからだ健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 こころの健康状態	8 その他					
①「あまり感じない・感じない」		40.5	24.6	12.7	10.3	29.4	47.6	30.2	7.1					
②「どちらともいえない」		40.9	25.0	10.6	8.3	34.8	37.9	21.2	3.0					
③「感じる・やや感じる」		61.3	19.1	22.8	27.8	52.5	30.3	33.8	1.6					

(件)

区分	計	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 こころの健康状態	8 その他					
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=126人)	255	51	31	16	13	37	60	38	9					
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=132人)	240	54	33	14	11	46	50	28	4					
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=320人)	797	196	61	73	89	168	97	108	5					

①「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(9名中8名記載)

- ・家族の病気
- ・肺がん
- ・心臓病、慢性閉塞性肺疾患、脳梗塞、脊柱間狭容症
- ・ケガで休業した後の為。
- ・高齢化による腺腫と大腸ガン
- ・年齢70歳近くなると気持ちでは健康だと思っても痛いところがあるので落ち込んでくる
- ・年齢を重ねてきたと感じる。
- ・お菓子の食べ過ぎの自覚はあるが、やめられない。

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(4名中4名記載)

- ・月1度の血液検査と内服薬。
- ・肺癌切除後2年半経過観察中、現在良好
- ・年齢と共に色々な部分におとろえを感じる
- ・3番(行動の制限)、6番(持病)その他の為

③「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(5名中4名記載)

- ・日々の疲れはあるが健康について大きな問題がないから
- ・加齢
- ・大きな病気をしていない。
- ・ご飯を3食食べることができる。

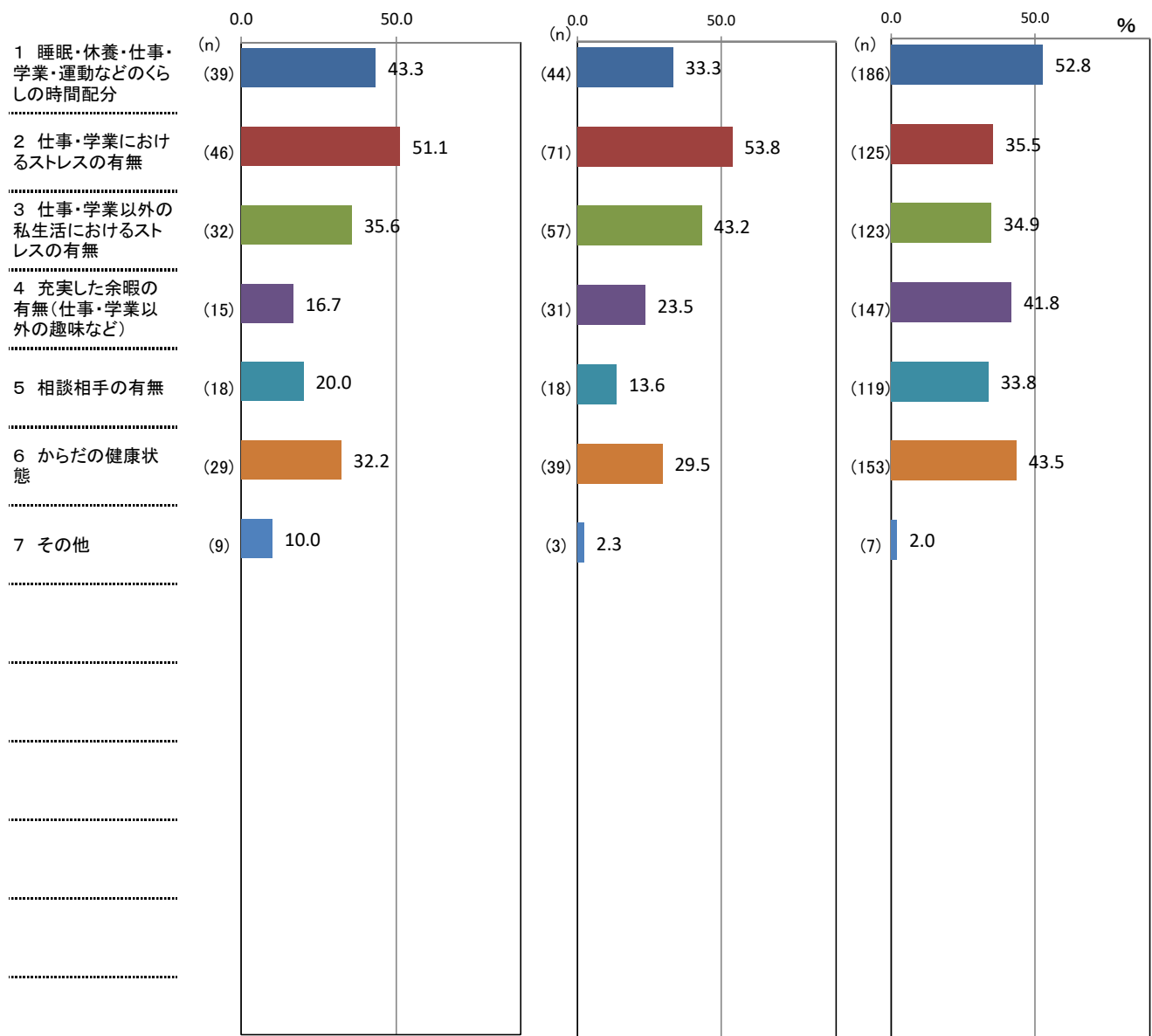


【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「こころの健康」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (188) 90 人	②「どちらともいえない」の回答 (263) 132 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (860) 352 人
1	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (46)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (71)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (186)
2	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (39)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (57)	6 からだの健康状態 (153)
3	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (32)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分 (44)	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (147)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(1-2) 心の健康についての回答理由(問1-1(2)「あなたはところが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分	2 仕事・学業におけるストレスの有無	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	5 相談相手の有無	6 からだの健康状態	7 その他						
①「あまり感じない・感じない」		43.3	51.1	35.6	16.7	20.0	32.2	10.0						
②「どちらともいえない」		33.3	53.8	43.2	23.5	13.6	29.5	2.3						
③「感じる・やや感じる」		52.8	35.5	34.9	41.8	33.8	43.5	2.0						

区分	計	(件)												
		1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分	2 仕事・学業におけるストレスの有無	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	5 相談相手の有無	6 からだの健康状態	7 その他						
①「あまり感じない・「感じない」の人(サンプル数=90人)	188	39	46	32	15	18	29	9						
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=132人)	263	44	71	57	31	18	39	3						
③「感じる・「やや感じる」の人(サンプル数=352人)	860	186	125	123	147	119	153	7						

①「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント

- ・肺がん。
- ・子育て。
- ・子育て。
- ・夫の日常
- ・家庭のこと

- ・子どもの学費、その他仕送りが収入に対して網渡り状態が継続中
- ・老後への不安
- ・家が震災で流されて(悪徳業者にひっかかって)釜石の工務店に頼んでできあがったら突然、弁護士経由で1200万追加分を要求されて裁判相手が起して2年~3年になるので、その問題でストレスが大きいです

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント

- ・心の寂しさ、将来の不安。
- ・過去の仕事のストレス(長期化)

- ・相談相手ともなる友人を(癌)病で亡くしている(2名)

③「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント

- ・家族との交流。
- ・多くの人との交流
- ・自分が以前よりストレスをストレスと感じなくなってきたから。対処法を身につけているから。
- ・自分のところで行動する。

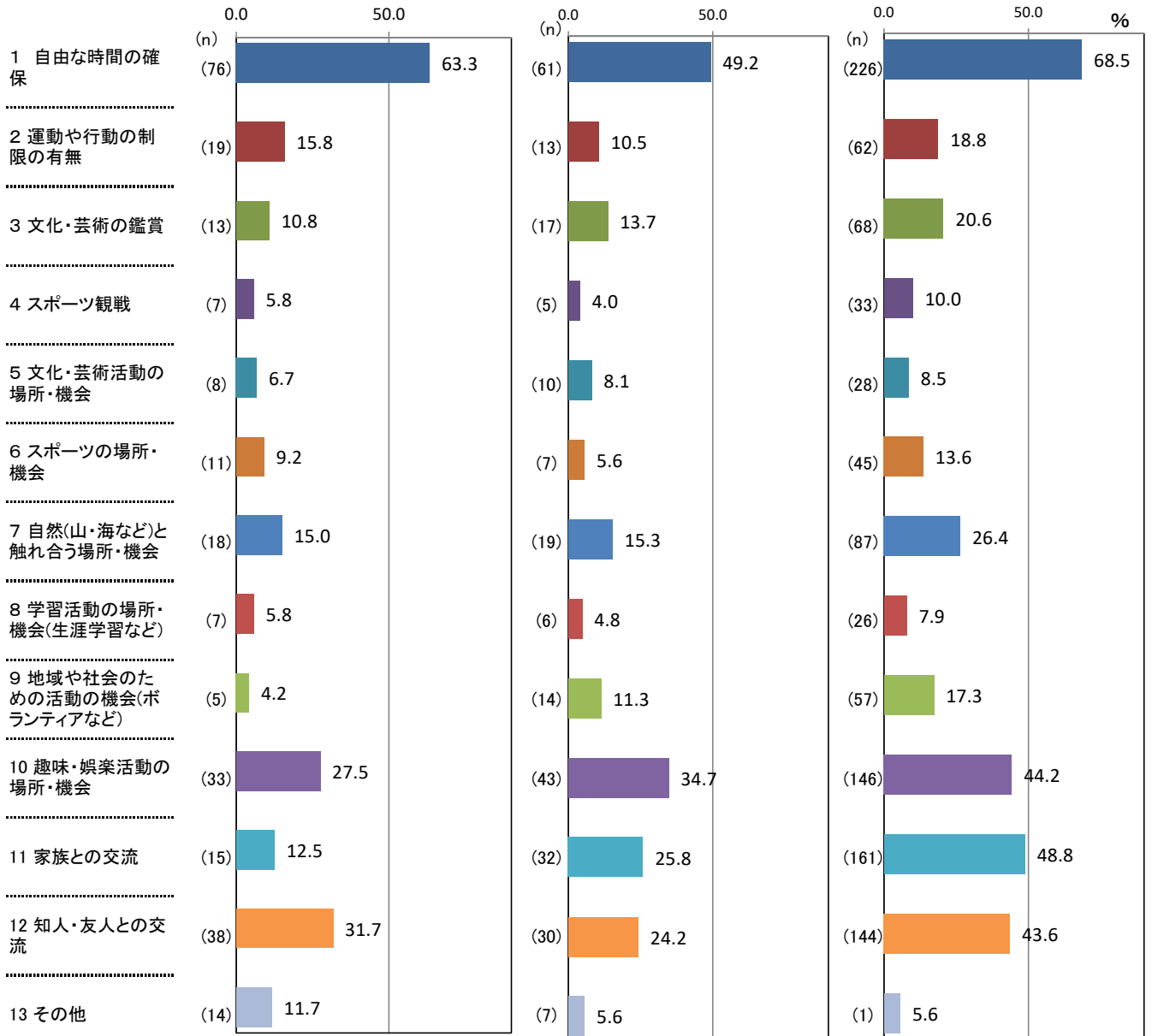
- ・体の状態、持病、ストレスはあるが、その中で自分でそれらを調整して前向きに生きていかななくてはと思う、自分の前向きな意思。(すごく努力しているつもり)
- ・心労で大変な時はあったが今は落ち着き、相手のことも受入れられるゆとりあり。
- ・地域の友人数人で、まゆのアクセサリーを作って販売活動を続け30年たった今、お互いがかけがいの存在となっていること。現在は、週1回程度、活動日が1600回余となった。身近な自然に恵まれ、やさしい畑に行くと土に触れると元気が出る。25年間有機栽培。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (264) 120 人	②「どちらともいえない」の回答 (264) 124 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (1,084) 330 人
1	1 自由な時間の確保 (76)	1 自由な時間の確保 (61)	1 自由な時間の確保 (226)
2	12 知人・友人との交流 (38)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (43)	11 家族との交流 (161)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (33)	11 家族との交流 (32)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (146)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「あまり感じない・感じない」		63.3	15.8	10.8	5.8	6.7	9.2	15.0	5.8	4.2	27.5	12.5	31.7	11.7
②「どちらともいえない」		49.2	10.5	13.7	4.0	8.1	5.6	15.3	4.8	11.3	34.7	25.8	24.2	5.6
③「感じる・やや感じる」		68.5	18.8	20.6	10.0	8.5	13.6	26.4	7.9	17.3	44.2	48.8	43.6	5.6

区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=120人)	264	76	19	13	7	8	11	18	7	5	33	15	38	14
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=124人)	264	61	13	17	5	10	7	19	6	14	43	32	30	7
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=330人)	1084	226	62	68	33	28	45	87	26	57	146	161	144	1

①「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(14名中11名記載)

- ・岩手県民は他人に無関心な人が多い。社交型シネマコンプレックスを誘致した方がよい。
- ・解決する問題があるので落ち着かない。
- ・金銭&コミュニケーションが薄い。
- ・金銭的余裕。
- ・交通機関がない。
- ・心身の状態があまり良くない為、余暇を楽しむ余裕がない。
- ・仕事の影響で不規則な生活な為。
- ・自身の性格。
- ・余暇はなかなかとれない。家業(農家)の手伝いがある。
- ・余裕が少ない。
- ・娯楽に費やす費用が少ない。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)

- ・親の介護
- ・会話が出来る場所がほしい。
- ・家事
- ・金銭的に余裕がない。
- ・子どもの部活の応援。
- ・定休日がない。

③「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(1名中1名記載)

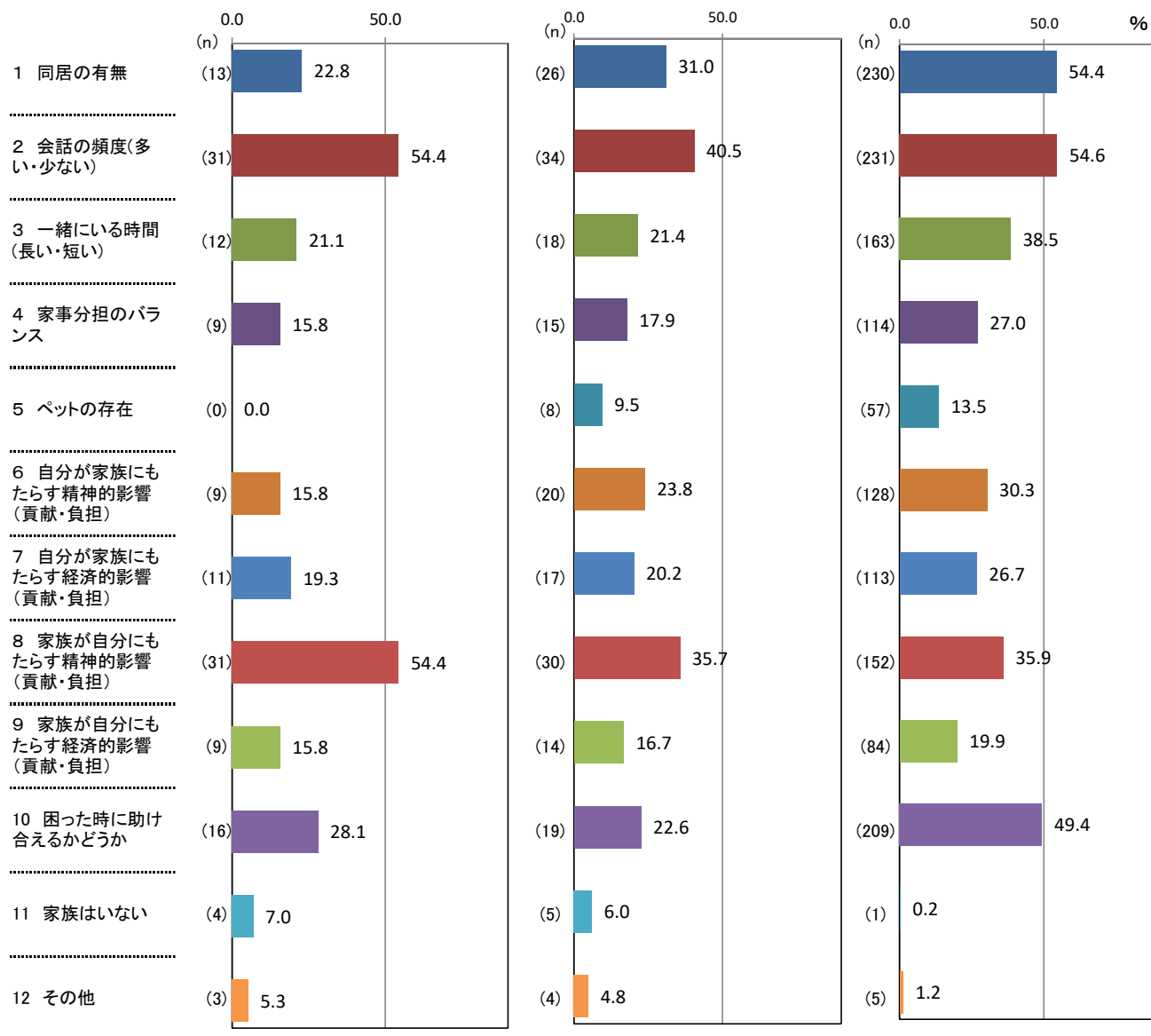
- ・子どものスポーツ活動

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (148) 57 人	②「どちらともいえない」の回答 (210) 84 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (1,487) 423 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (31)	2 会話の頻度(多い・少ない) (34)	2 会話の頻度(多い・少ない) (231)
2	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (31)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (30)	1 同居の有無 (230)
3	10 困った時に助け合えるかどうか (16)	1 同居の有無 (26)	10 困った時に助け合えるかどうか (209)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3)①「あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 同居の有無	2 会話の頻度(多い・少ない)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	4 家事分担のバランス	5 ペットの存在	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	10 困った時に助け合えるかどうか	11 家族はいない	12 その他
①「あまり感じない・感じない」		22.8	54.4	21.1	15.8	0.0	15.8	19.3	54.4	15.8	28.1	7.0	5.3
②「どちらともいえない」		31.0	40.5	21.4	17.9	9.5	23.8	20.2	35.7	16.7	22.6	6.0	4.8
③「感じる・やや感じる」		54.4	54.6	38.5	27.0	13.5	30.3	26.7	35.9	19.9	49.4	0.2	1.2

(件)

区分	計	1 同居の有無	2 会話の頻度(多い・少ない)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	4 家事分担のバランス	5 ペットの存在	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	10 困った時に助け合えるかどうか	11 家族はいない	12 その他
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=57人)	148	13	31	12	9	0	9	11	31	9	16	4	3
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=84人)	210	26	34	18	15	8	20	17	30	14	19	5	4
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=423人)	1487	230	231	163	114	57	128	113	152	84	209	1	5

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(3名中2名記載)  
 ・本来家族である人間に虐待されている。  
 ・家族は自分の障がい、精神状態が理解出来ない。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(4名中4名記載)  
 ・令和8月夫死亡し、一人暮らしになった。子ども達は別住まい。  
 ・老化  
 ・家長の力量  
 ・妻と母との板挟みの影響が負担。

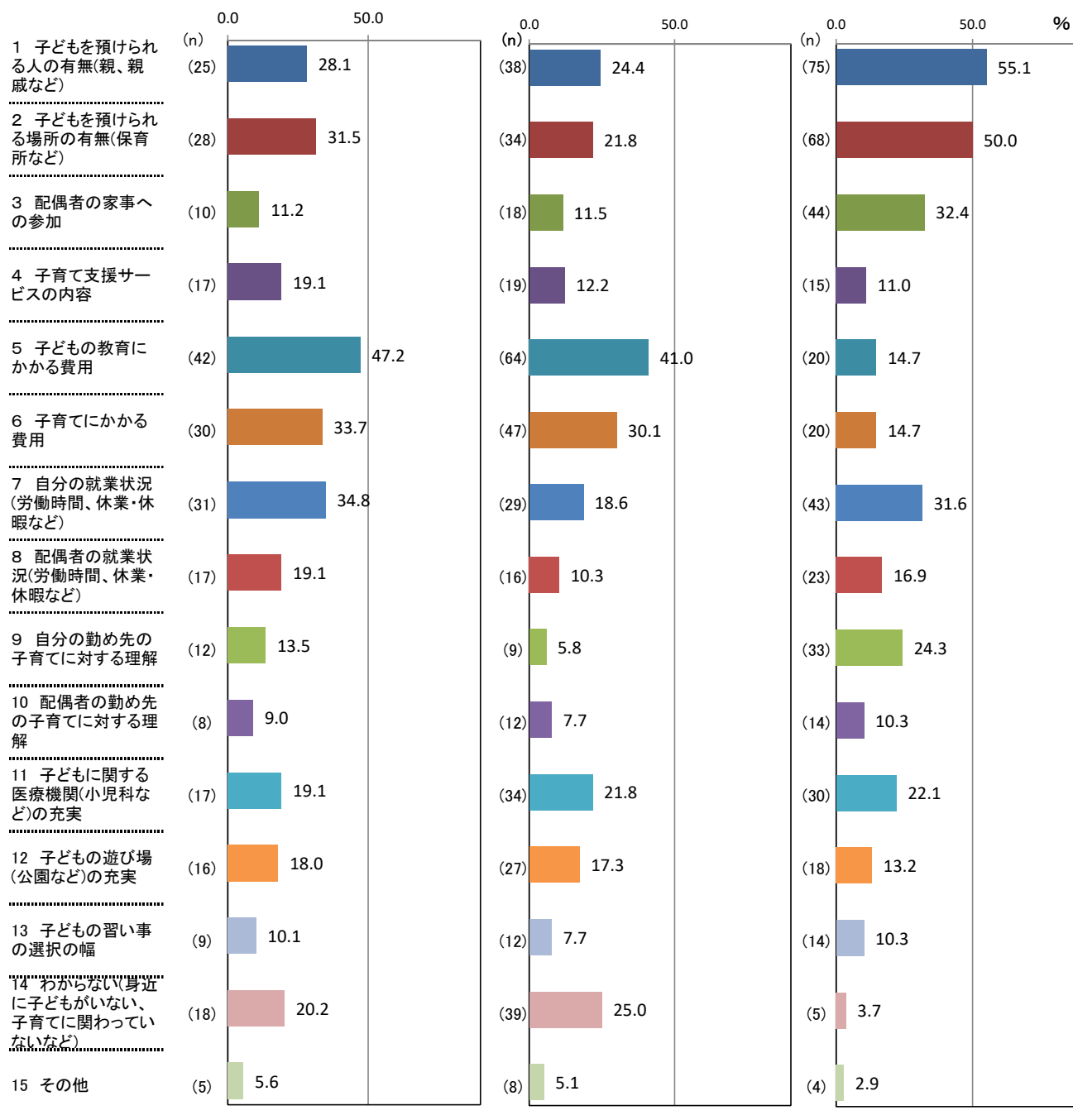
③「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(5名中3名記載)  
 ・子どもとは別居であるが意志の疎通は十分。  
 ・一人でも電話連絡、メール等で近況を通じている。  
 ・各々が一人暮らしである。仕事の都合上。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答理由「子育て」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (285) 89 人	②「どちらともいえない」の回答 (406) 156 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (426) 136 人
1	5 子どもの教育にかかる費用 (34)	5 子どもの教育にかかる費用 (52)	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (41)
2	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など) (27)	6 子育てにかかる費用 (48)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (38)
3	6 子育てにかかる費用 (24)	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (48)	3 配偶者の家事への参加 (29)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(4)「子育て」についての回答理由(問1-1(4)①「あなたは子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の種類	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	15 その他
①「あまり感じない・感じない」		28.1	31.5	11.2	19.1	47.2	33.7	34.8	19.1	13.5	9.0	19.1	18.0	10.1	20.2	5.6
②「どちらともいえない」		24.4	21.8	11.5	12.2	41.0	30.1	18.6	10.3	5.8	7.7	21.8	17.3	7.7	25.0	5.1
③「感じる・やや感じる」		55.1	50.0	32.4	11.0	14.7	14.7	31.6	16.9	24.3	10.3	22.1	13.2	10.3	3.7	2.9

(件)

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の種類	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	15 その他
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=89人)	285	25	28	10	17	42	30	31	17	12	8	17	16	9	18	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=156人)	406	38	34	18	19	64	47	29	16	9	12	34	27	12	39	8
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=136人)	426	75	68	44	15	20	20	43	23	33	14	30	18	14	5	4

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(5名中5名記載)  
 ・経済的な余裕があるわけではないため夫婦とも働かざるを得ないから。  
 ・子どものゲーム依存。  
 ・全員、成人しており社会人となり、子育てを終了している  
 ・いじめの問題  
 ・家に中学生がいますが、中学校が給食でない為とても困っている。(盛岡市)

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(8名中6名記載)  
 ・高齢者の仲間入り年齢であり直接的ではないが自分の子育て当時に比べると保育時間の延長、保育料の割安、医療費補助など充実しており良い時代と思っている。  
 ・子育て終了。  
 ・2世代で私は84歳もう何も言う事はない。  
 ・全て成人したので。  
 ・高齢者の為(75歳)で有り、考えていません。若い人達は良い社会を考えて進んでほしい。  
 ・子育ては今ではしていませんが車社会なので昔よりは楽かも、でもお金はかかると思う。

③「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(4名中4名記載)  
 ・充実はしていないが40分圏内に信頼できる病院がある。  
 ・子どもや優しく素直なため。  
 ・私が子育てしていた時代より子育て社会が広くなったと感じます  
 ・交通の便が悪い。

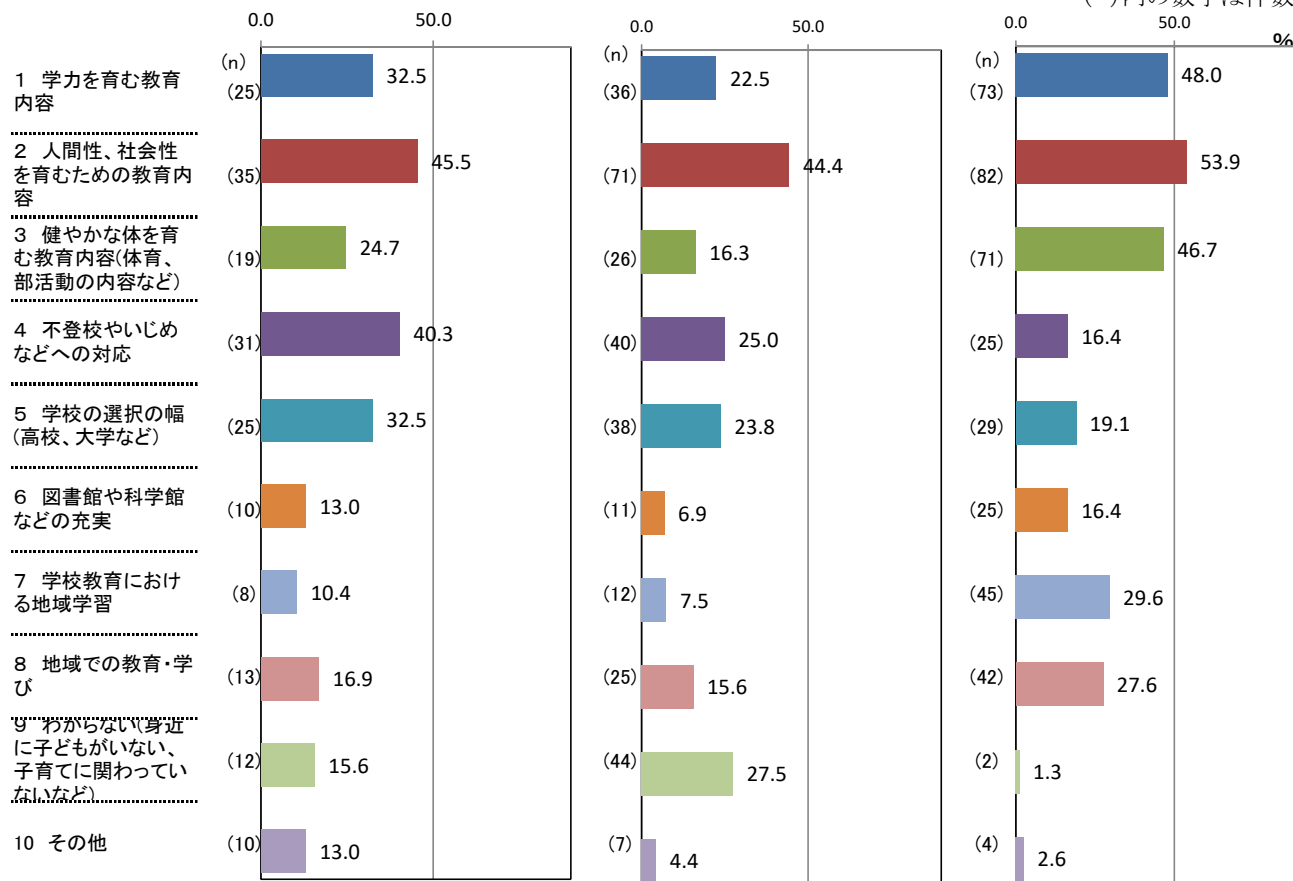


【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (188) 77 人	②「どちらともいえない」の回答 (310) 160 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (398) 152 人
1	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (35)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (71)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (82)
2	4 不登校やいじめなどへの対応 (31)	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (44)	1 学力を育む教育内容 (73)
3	1 学力を育む教育内容 (25)	4 不登校やいじめなどへの対応 (40)	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (71)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5)①「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	10 その他			
①「あまり感じない・感じない」		32.5	45.5	24.7	40.3	32.5	13.0	10.4	16.9	15.6	13.0			
②「どちらともいえない」		22.5	44.4	16.3	25.0	23.8	6.9	7.5	15.6	27.5	4.4			
③「感じる・やや感じる」		48.0	53.9	46.7	16.4	19.1	16.4	29.6	27.6	1.3	2.6			

(件)

区分	計	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	10 その他			
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=77人)	188	25	35	19	31	25	10	8	13	12	10			
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=160人)	310	36	71	26	40	38	11	12	25	44	7			
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=152人)	398	73	82	71	25	29	25	45	42	2	4			

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(10名中10名記載)

- ・国家主義的な道徳教育を押しつけは誤り、個人と個性尊重を望む。
- ・教職員の業務量が多すぎて本当に必要な教育ができていないと感じる。行政等が無駄に多過ぎる。
- ・学習内容が詰めこみすぎ、子ども達が疲れている。
- ・障害児の養育が月2から3回と少ない。週2から3が理想。
- ・担任の能力の無さ。

- ・教職員のレベルが低いと感じる
- ・生きる為の教育なのか。
- ・孫の送迎等
- ・経済的に豊かではないので進学させたくても子どもが通いたい学校へ進学させられない。
- ・学力低すぎです。学校が部活に力入れ過ぎです。(盛岡市)

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)

- ・子育てに関わっていないし孫も近くにいないので。
- ・バランスのよい食事がとれること、食育は大事だと思う。
- ・家族環境の不遇。
- ・まだ学校へ通っていない
- ・教育についてあまり関わっていない。

- ・不登校、いじめなどは見ないふりせず、いじめられている人がいたら教育委員会が事が大きくなる前に真剣に考えて欲しい、いじめに関しては、20年位前、私の子どももいじめにあって小学校の校長に相談したら、その校長は、あと2,3年で退職だったら穏便にと自分の給料が減給される事ばかり考えていました。教育委員会を透明性を持って。

③「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(4名中4名記載)

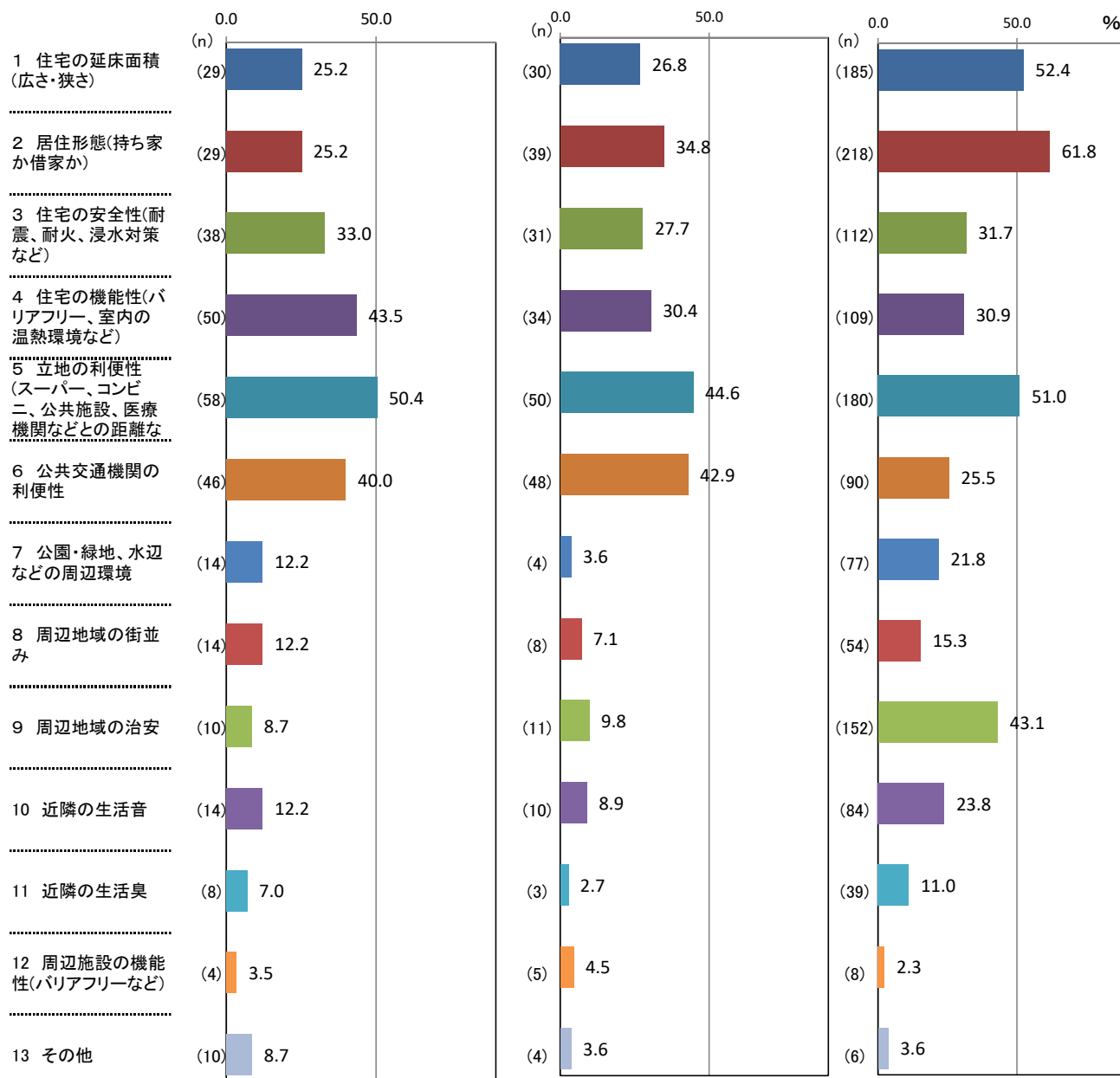
- ・放課後活動の場の不足。
- ・先生への働き方改革が必要。(余裕がないと無理が出る)
- ・小学校で一人暮らし老人に手紙を送り、学校生活の状況を知らせる。
- ・交通の便が悪い。自力で通学できない。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (324) 115 人	②「どちらともいえない」の回答 (277) 112 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (1,314) 353 人
1	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (58)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (50)	2 居住形態(持ち家か借家か) (218)
2	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (50)	6 公共交通機関の利便性 (48)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (185)
3	6 公共交通機関の利便性 (46)	2 居住形態(持ち家か借家か) (39)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) (180)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①「あなたは住まいに快適さを感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「あまり感じない・感じない」		25.2	25.2	33.0	43.5	50.4	40.0	12.2	12.2	8.7	12.2	7.0	3.5	8.7
②「どちらともいえない」		26.8	34.8	27.7	30.4	44.6	42.9	3.6	7.1	9.8	8.9	2.7	4.5	3.6
③「感じる・やや感じる」		52.4	61.8	31.7	30.9	51.0	25.5	21.8	15.3	43.1	23.8	11.0	2.3	3.6

(件)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=115人)	324	29	29	38	50	58	46	14	14	10	14	8	4	10
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=112人)	277	30	39	31	34	50	48	4	8	11	10	3	5	4
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=353人)	1314	185	218	112	109	180	90	77	54	152	84	39	8	6

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(10名中10名記載)

- ・除雪車が通ると自宅の周りに雪を多量に残していく。
- ・寒い、光熱費がかかる。
- ・隣家との人間関係
- ・下水道整備なし
- ・工務店選びを失敗したと思います
- ・光通信がない為インターネット、PCが使用出来ない
- ・貸家だし立地が不便すぎる。
- ・フロイラーの臭いがひどい
- ・妻と母が物を買ってきては片付けない。
- ・職場への距離

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(4名中4名記載)

- ・全国チェーン店がない。
- ・矢巾町ゴミ処理場となりの養豚場の臭いをどうにかしてほしい
- ・震災後、中古住宅を購入。
- ・工場からの悪臭が不快な時がある。

③「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(6名中6名記載)

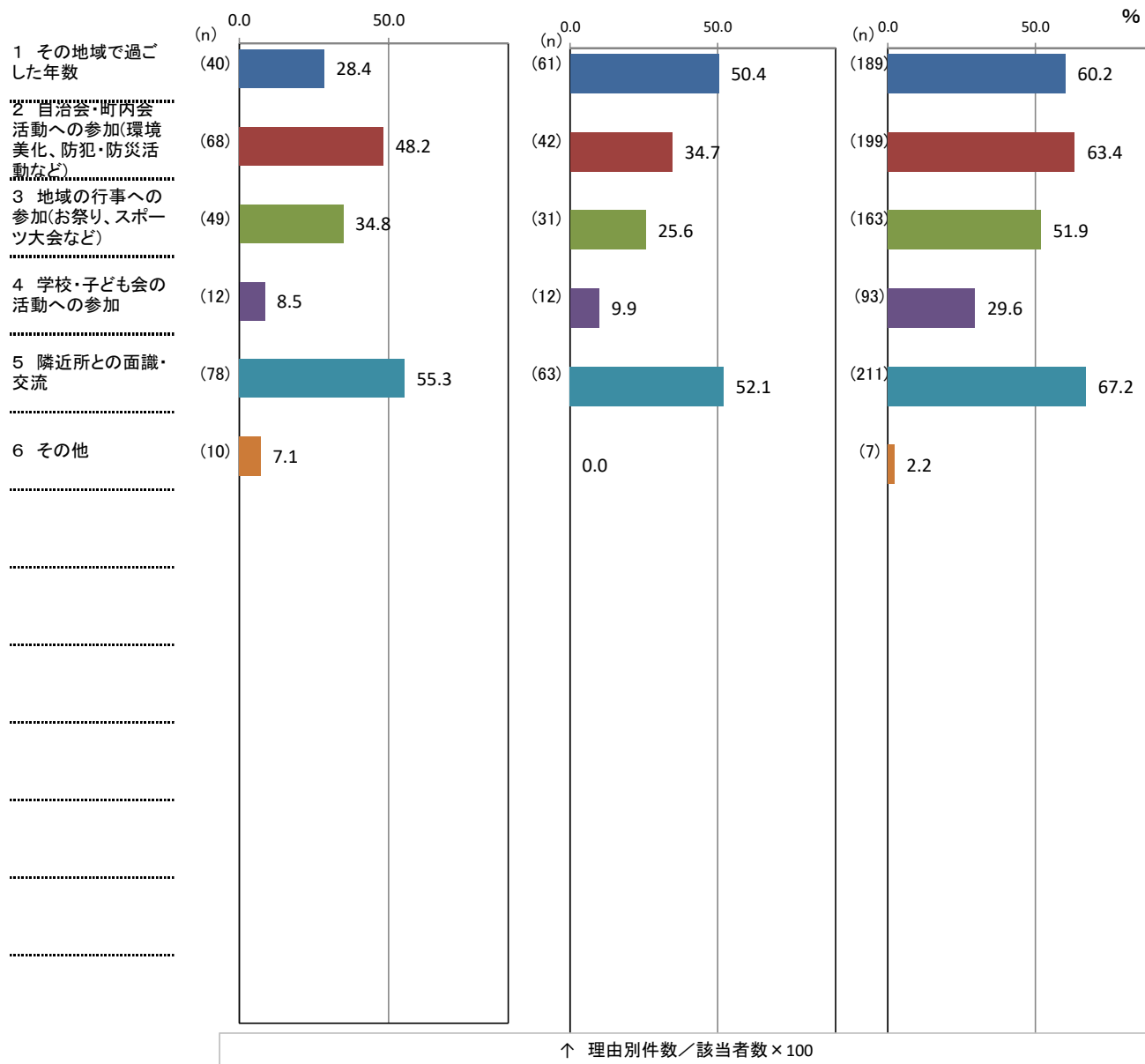
- ・長く住みつけている
- ・特に不自由がない
- ・他の県に比べて家賃が安い。
- ・年齢と共に2階へ行くのが大変、膝痛有り、平屋が理想。
- ・難民(世界の)や自然災害で仮設住宅住まいの被災者と比較で。快適さの追求は人間の欲望があるかぎり満たされることはない。
- ・田畑に囲まれているので、もう少し部落的ではなく町並みになって欲しい。市内から少し入った所なのでバリアフリーは家によってバラつきがあると思う。温熱環境。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会とのつながり」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (257) 141 人	②「どちらともいえない」の回答 (209) 121 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (862) 314 人
1	5 隣近所との面識・交流 (78)	5 隣近所との面識・交流 (63)	5 隣近所との面識・交流 (211)
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (68)	1 その地域で過ごした年数 (61)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (199)
3	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (49)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (42)	1 その地域で過ごした年数 (189)

( )内の数字は件数。



- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)											
		1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他						
①「あまり感じない・感じない」		28.4	48.2	34.8	8.5	55.3	7.1						
②「どちらともいえない」		50.4	34.7	25.6	9.9	52.1	0.0						
③「感じる・やや感じる」		60.2	63.4	51.9	29.6	67.2	2.2						

区分	計	(件)											
		1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他						
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=141人)	257	40	68	49	12	78	10						
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=121人)	209	61	42	31	12	63	0						
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=314人)	862	189	199	163	93	211	7						

①「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(10名中9名記載)

- ・町内会の古い感覚に違和感有り。年1万円の会費は高い。
- ・参加できていない。
- ・外に出ることが少ない。
- ・小さいころはあったが徐々に無くなった。(関わりなど)
- ・外出しない。
- ・なのでアンケートを受け入れました
- ・閉鎖的部落なので交われない
- ・廻りに家がない、無職。
- ・学校や保育園が強要してくるように感じる。

②「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(7名中5名記載)

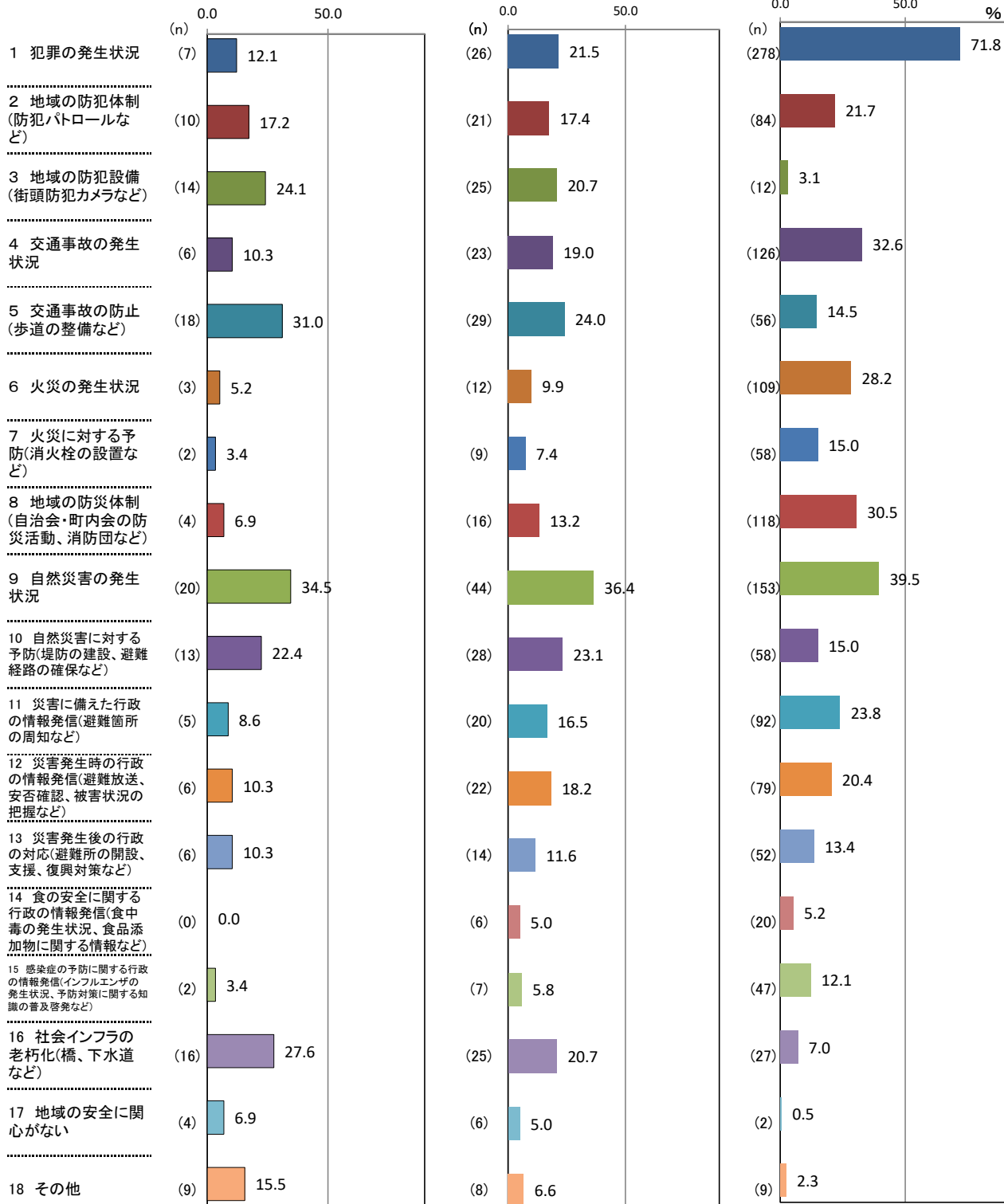
- ・産業として。
- ・行政区長2回、自治会長3年
- ・ボランティア活動への協力がある。
- ・冠婚葬祭など。
- ・現在自治会役員を3年間している。震災前までは町内会、子どもの役員なども受けていた。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (145)	②「どちらともいえない」の回答 (341)	③「感じる・やや感じる」の回答 (1,380)
	58 人	121 人	387 人
1	9 自然災害の発生状況 (20)	9 自然災害の発生状況 (44)	1 犯罪の発生状況 (278)
2	5 交通事故の防止(歩道の整備など) (18)	5 交通事故の防止(歩道の整備など) (29)	9 自然災害の発生状況 (153)
3	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (16)	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (28)	4 交通事故の発生状況 (126)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(8)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8)「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(96)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロールなど)	3 地域の防犯設備(街頭防犯カメラなど)	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止(歩道の整備など)	6 火災の発生状況	7 火災に対する予防(消火栓の設置など)	8 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	9 自然災害の発生状況	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	11 災害に備えた行政の情報発信(避難箇所等の周知など)	12 災害発生時の行政の情報発信(避難放送、安否確認、被害状況の把握など)	13 災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復興対策など)	14 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する行政の情報発信(インフルエンザの発生状況、予防に関する知識の普及啓発など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関心がない	18 その他
①「あまり感じない・感じない」		12.1	17.2	24.1	10.3	31.0	5.2	3.4	6.9	34.5	22.4	8.6	10.3	10.3	0.0	3.4	27.6	6.9	15.5
②「どちらともいえない」		21.5	17.4	20.7	19.0	24.0	9.9	7.4	13.2	36.4	23.1	16.5	18.2	11.6	5.0	5.8	20.7	5.0	6.6
③「感じる・やや感じる」		71.8	21.7	3.1	32.6	14.5	28.2	15.0	30.5	39.5	15.0	23.8	20.4	13.4	5.2	12.1	7.0	0.5	2.3

(96)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロールなど)	3 地域の防犯設備(街頭防犯カメラなど)	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止(歩道の整備など)	6 火災の発生状況	7 火災に対する予防(消火栓の設置など)	8 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	9 自然災害の発生状況	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	11 災害に備えた行政の情報発信(避難箇所等の周知など)	12 災害発生時の行政の情報発信(避難放送、安否確認、被害状況の把握など)	13 災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復興対策など)	14 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する行政の情報発信(インフルエンザの発生状況、予防に関する知識の普及啓発など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関心がない	18 その他
①「あまり感じない」・「感じない」の人 (サンプル数=58人)	145	7	10	14	6	18	3	2	4	20	13	5	6	6	0	2	16	4	9
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=121人)	341	26	21	25	23	29	12	9	16	44	28	20	22	14	6	7	25	6	8
③「感じる」・「やや感じる」の人 (サンプル数=387人)	1380	278	84	12	126	56	109	58	118	153	58	92	79	52	20	47	27	2	9

- ① 実感が低下した人の「その他」コメント(9名中8名記載)
- ・街灯が足りない。暗い場所での犯罪が心配。
  - ・街灯の少なさ・仕事で時間が皆様関心ないと思います。
  - ・大雨が降ると下水道があふれコンクリートがずれる(団地の側溝の水路のフタ)
  - ・坂道が多い、冬滑る。
  - ・生活に不便すぎ、どうでも良いという気持ちにもなってしまいます。
  - ・熊の出没。
- ・家の近くの街灯がつかなくなって1年以上になりますが自治会の会長さんは1ヶ所の修理の為に電気屋さんを頼むわけにはいかない。街灯はあなたの物ではない。自治会の財産なのだから、どこどこ何箇所の修理をお願いします、という頼み方をしたいという事でした。その為、早朝でも家の前が真っ暗で、庭にはいつもゴミやタバコの吸い殻が捨てられています。子猫数匹が捨てられていた事もあります。夏頃には花壇の花を振りあげて持って行かれたり、灯油タンクから灯油が抜かれていた事もあります。街灯の明るさがあつたら、どれかひとつでも防犯ができたかも知れません。
- ② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(8名中8名記載)
- ・不審者出没が多め、クマの出没、道路の除雪が不足。
  - ・キケン運転の多さ。
  - ・自分達で動けるようにしたいが準備も訓練もない。行政に頼りきりに感じる。
  - ・防犯無線が聞こえない、何を言っているのかが理解できない。近くにもう一つ、つけて欲しい。
- ・地域は安全だと思っていたが、先日いきなりベトナム人の不法滞在で警察官や報道が集まる事件があった。初めて身近にその様な状況になっている事を知らされた。
- ・熊の目撃情報などが多い
- ・犯罪、事故、災害のどれにも絶対安全という事はない
- ・家庭の枝が道路に伸び、交通状況が確認しづらい。
- ③ 実感が上昇した人の「その他」コメント(9名中9名記載)
- ・マイナス面として、通学路の危険箇所(河川付近の道路、街灯が不足している(夜暗い)熊の出没(学校敷地内))
  - ・獣への不安が大きい。熊、猪、鹿、ハクビシン等以前はなかった獣が震災後増えている。
  - ・まずまず良い方だと思う。
  - ・平和な感じがする。
  - ・ハザードマップを見て
- ・近年、本来は農道であったが住宅化が進み生活道路としての利用が進み、道路状態がかなり悪くなっている
- ・住宅の配置が良く、隣近所との連繋が取れている
- ・隣近所との付き合いがあまりなく意思疎通気味である。
- ・農村部なので夜は暗くて悪い。

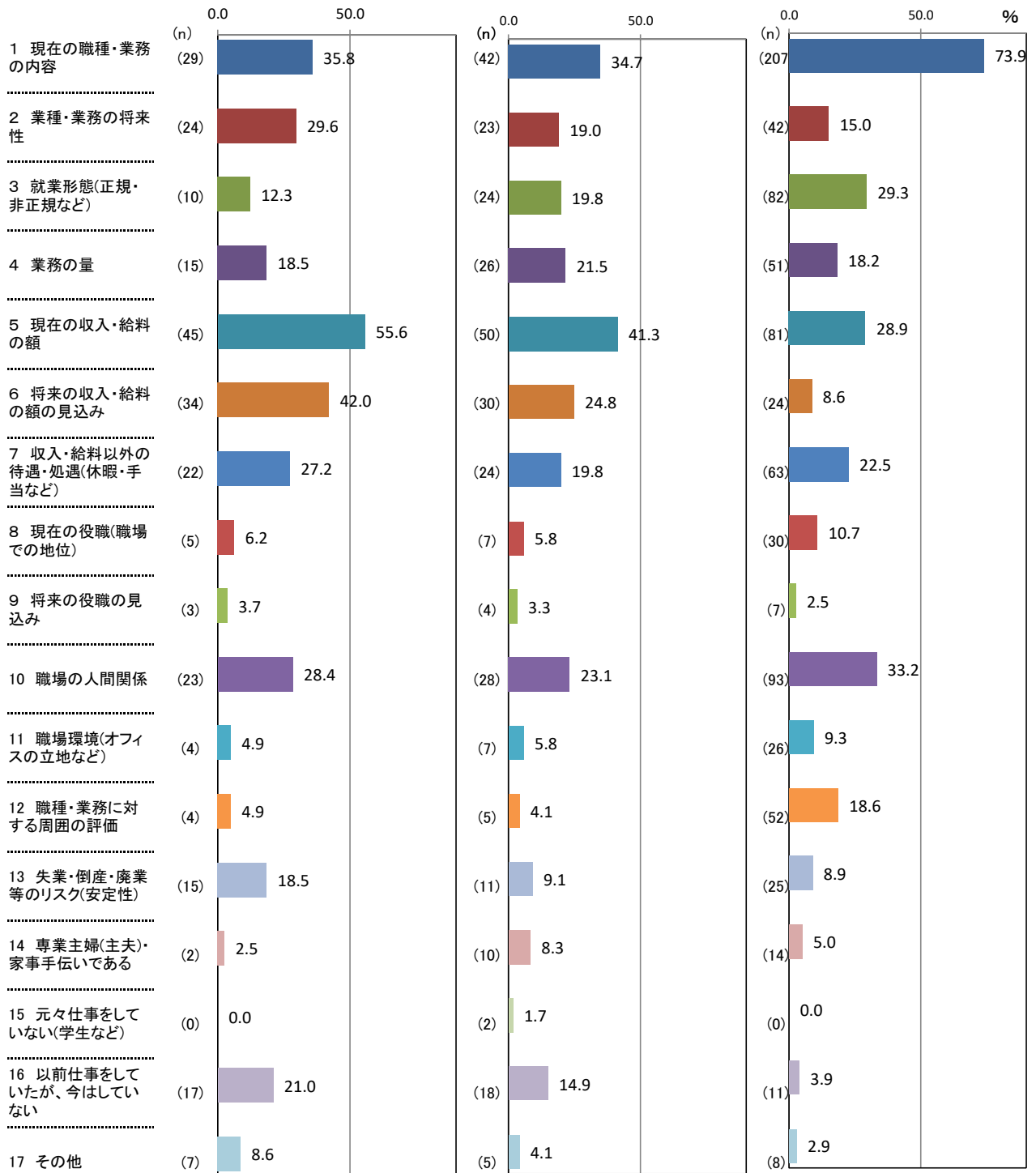


【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (259)	②「どちらともいえない」の回答 (316)	③「感じる・やや感じる」の回答 (816)
	81 人	121 人	280 人
1	5 現在の収入・給料の額 (45)	5 現在の収入・給料の額 (50)	1 現在の職種・業務の内容 (207)
2	6 将来の収入・給料の額の見込み (34)	1 現在の職種・業務の内容 (42)	10 職場の人間関係 (93)
3	1 現在の職種・業務の内容 (29)	6 将来の収入・給料の額の見込み (30)	3 就業形態(正規・非正規など) (82)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
①「あまり感じない・感じない」		35.8	29.6	12.3	18.5	55.6	42.0	27.2	6.2	3.7	28.4	4.9	4.9	18.5	2.5	0.0	21.0	8.6
②「どちらともいえない」		34.7	19.0	19.8	21.5	41.3	24.8	19.8	5.8	3.3	23.1	5.8	4.1	9.1	8.3	1.7	14.9	4.1
③「感じる・やや感じる」		73.9	15.0	29.3	18.2	28.9	8.6	22.5	10.7	2.5	33.2	9.3	18.6	8.9	5.0	0.0	3.9	2.9

(%)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
①「あまり感じない」・「感じない」の人(サンプル数=81人)	259	29	24	10	15	45	34	22	5	3	23	4	4	15	2	0	17	7
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=121人)	316	42	23	24	26	50	30	24	7	4	28	7	5	11	10	2	18	5
③「感じる」・「やや感じる」の人(サンプル数=280人)	816	207	42	82	51	81	24	63	30	7	93	26	52	25	14	0	11	8

(件)

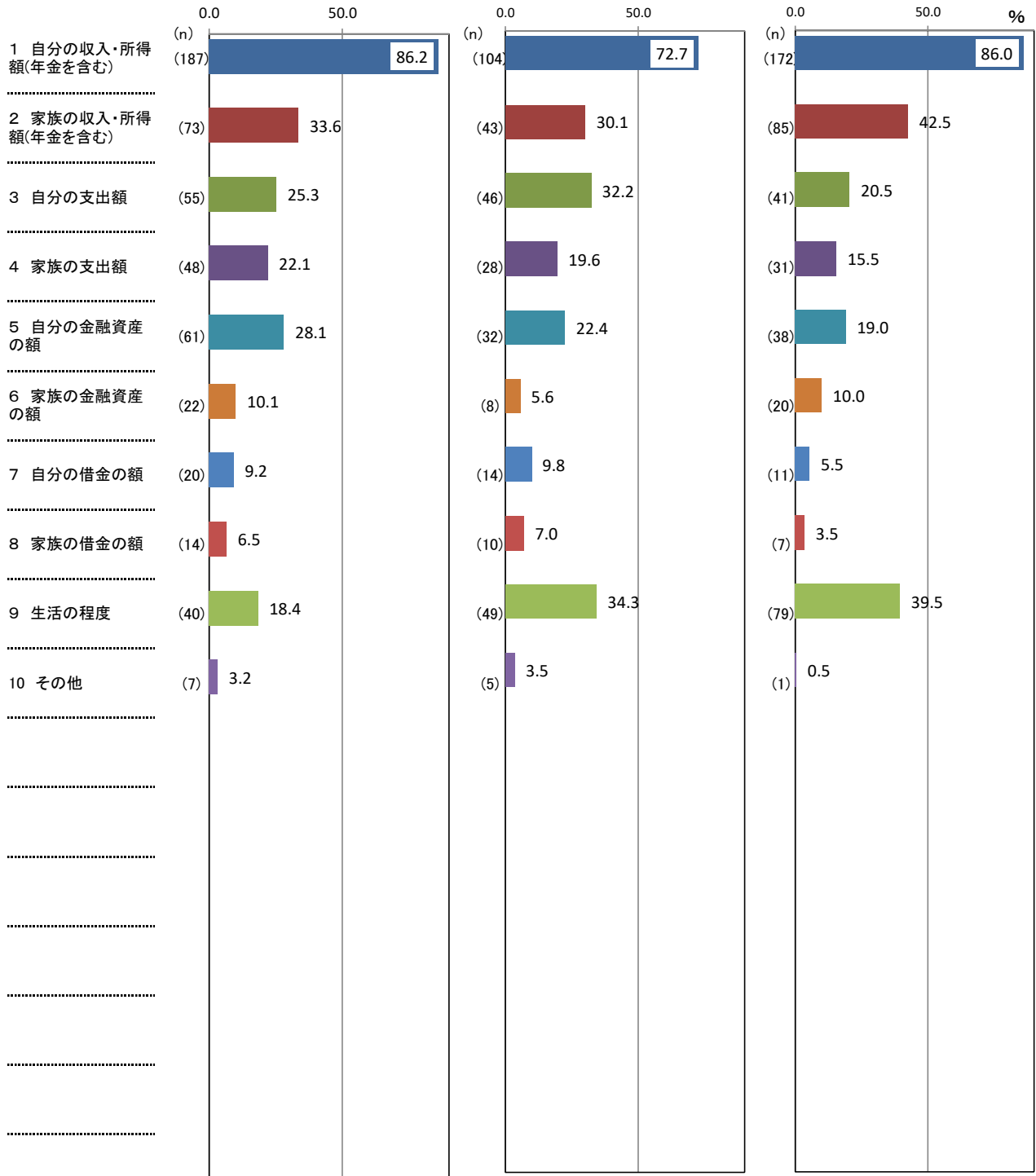
- ①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)
- ・職場内推進。
  - ・仕事は好きだったけれどパワハラがすごくて行くのがこわかった。
  - ・無職
  - ・パワハラ、モラハラ(郵便局)うつ病になる
  - ・仕事に就いているはずだが、させてもらえない。
  - ・現在、無職。
- ②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(5名中5名記載)
- ・ほとんどボランティアが多い。ボランティアの方にも収入があれば。
  - ・年金生活の為
  - ・人間関係。
  - ・農業
  - ・年金
- ③「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(8名中7名記載)
- ・自営だから
  - ・家事手伝い(介助含み)をしながら出来る職場
  - ・アルバイトをしながら就職活動中
  - ・自営
  - ・趣味を活かした仕事なので該当するかどうか。
  - ・とてもやりがいがあるが、認可、認可外、無認可、私立、公立により給料が全く違うことをわかってもらいたいです。
  - ・アルバイト。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (527) 217 人	②「どちらともいえない」の回答 (339) 143 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (485) 200 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (187)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (104)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (172)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (73)	9 生活の程度 (49)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (85)
3	5 自分の金融資産の額 (61)	3 自分の支出額 (46)	9 生活の程度 (79)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(10) 「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他			
①「あまり感じない・感じない」		86.2	33.6	25.3	22.1	28.1	10.1	9.2	6.5	18.4	3.2			
②「どちらともいえない」		72.7	30.1	32.2	19.6	22.4	5.6	9.8	7.0	34.3	3.5			
③「感じる・やや感じる」		86.0	42.5	20.5	15.5	19.0	10.0	5.5	3.5	39.5	0.5			

(件)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他			
①「あまり感じない・「感じない」の人 (サンプル数=217人)	527	187	73	55	48	61	22	20	14	40	7			
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=143人)	339	104	43	46	28	32	8	14	10	49	5			
③「感じる・「やや感じる」の人 (サンプル数=200人)	485	172	85	41	31	38	20	11	7	79	1			

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(7名中7名記載)

- ・年金65歳からもらうのを60歳に詰めたため少ない国民年金。
- ・岩手県の賃金の安さ、支出がそれに比例しない。
- ・生活が保障されている額でない。
- ・仕事を退職したので、今の収入は障害者年金のみです。
- ・昇給がほとんどない。(非正規職員と)パートと給料がほとんど変わらない。

- ・年金生活なので細々暮らしていかなければと思いますが年金が毎年下がっているため、なるべく年金を下げないで、老後安定した生活ができれば良いと思います。
- ・年々、貧困の落差がでてきているようで不安です。
- ・年金の支給対象年齢や年齢を重ねることに入る保険が増えるが支給額がそれ程上がらない

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(5名中5名記載)

- ・収入に合った生活が大事と思っている
- ・パート職員
- ・給料が上がるにつれ県営アパート家賃が2倍以上も上がり困る。

- ・将来に対する不安(老後)
- ・借金がなく、当たり前の生活が出来ているので今は幸せです。

③「感じる・やや感じる」の人の「その他」コメント(1名中1名記載)

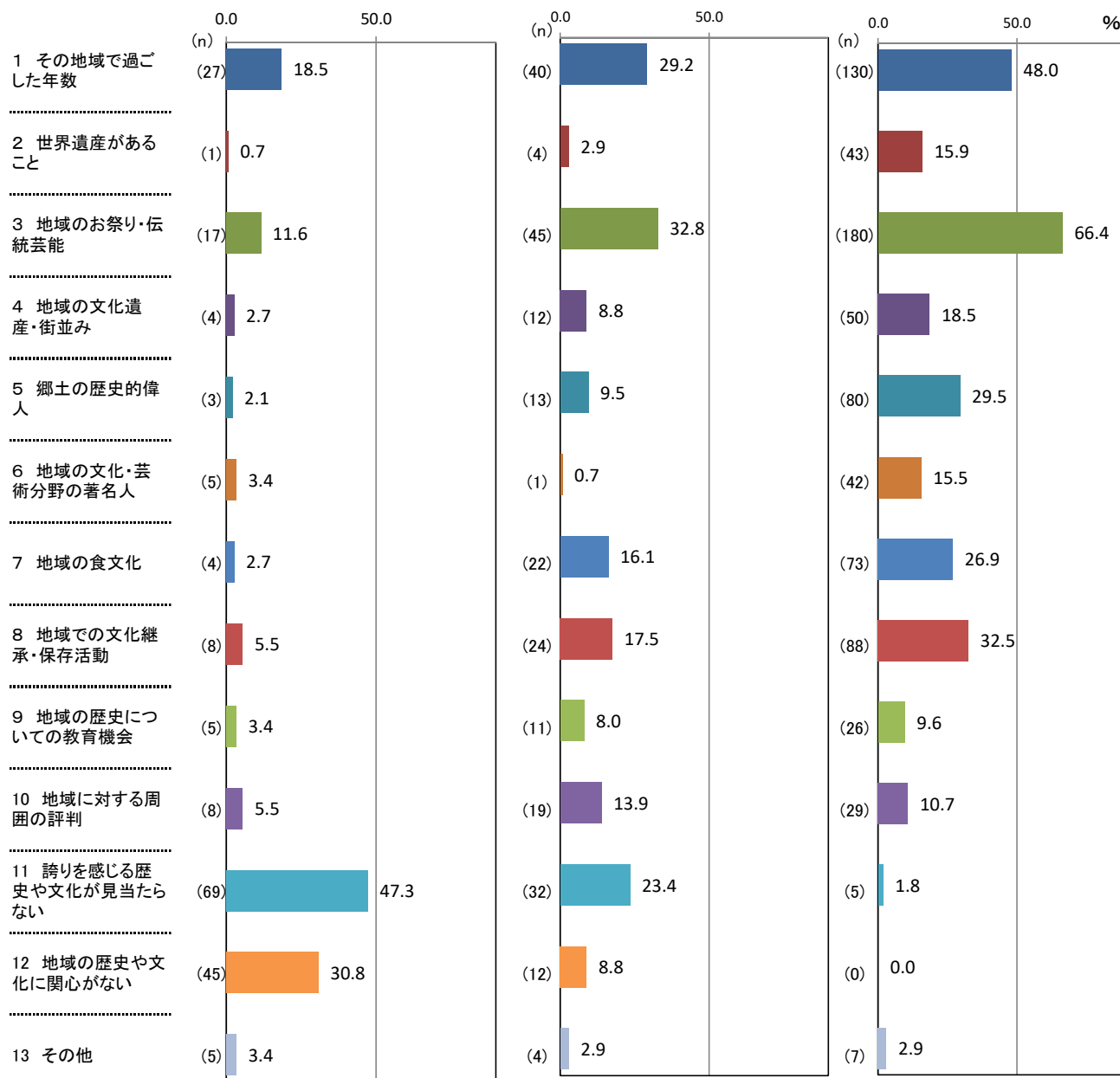
- ・アルバイトでの収入。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (201) 146 人	②「どちらともいえない」の回答 (239) 137 人	③「感じる・やや感じる」の回答 (753) 271 人
1	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (69)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (45)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (180)
2	12 地域の歴史や文化に関心がない (45)	1 その地域で過ごした年数 (40)	1 その地域で過ごした年数 (130)
3	1 その地域で過ごした年数 (27)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (32)	8 地域での文化継承・保存活動 (88)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りについての回答理由(問1-1(11)①「あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(96)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的偉人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「あまり感じない・感じない」		18.5	0.7	11.6	2.7	2.1	3.4	2.7	5.5	3.4	5.5	47.3	30.8	3.4
②「どちらともいえない」		29.2	2.9	32.8	8.8	9.5	0.7	16.1	17.5	8.0	13.9	23.4	8.8	2.9
③「感じる・やや感じる」		48.0	15.9	66.4	18.5	29.5	15.5	26.9	32.5	9.6	10.7	1.8	0.0	2.9

(件)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的偉人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=146人)	201	27	1	17	4	3	5	4	8	5	8	69	45	5
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=137人)	239	40	4	45	12	13	1	22	24	11	19	32	12	4
③「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=271人)	753	130	43	180	50	80	42	73	88	26	29	5	0	7

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(5名中4名記載)  
 ・歴史、文化に対する関心を持つ機会が少ない  
 ・二戸城と金田一温泉をからめた観光の整備←ここから文化、歴史に対する認識が生まれると思う  
 ・地域の歴史や文化にふれるための時間がとれない。  
 ・震災後、バラバラになっている為、参加できない、又、行事がなくなっている。

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(4名中3名記載)  
 ・地域としての歴史や文化はあるが余所と比べて強いかというと難しい。  
 ・生きる力、人が大切だと思う。  
 ・わからない

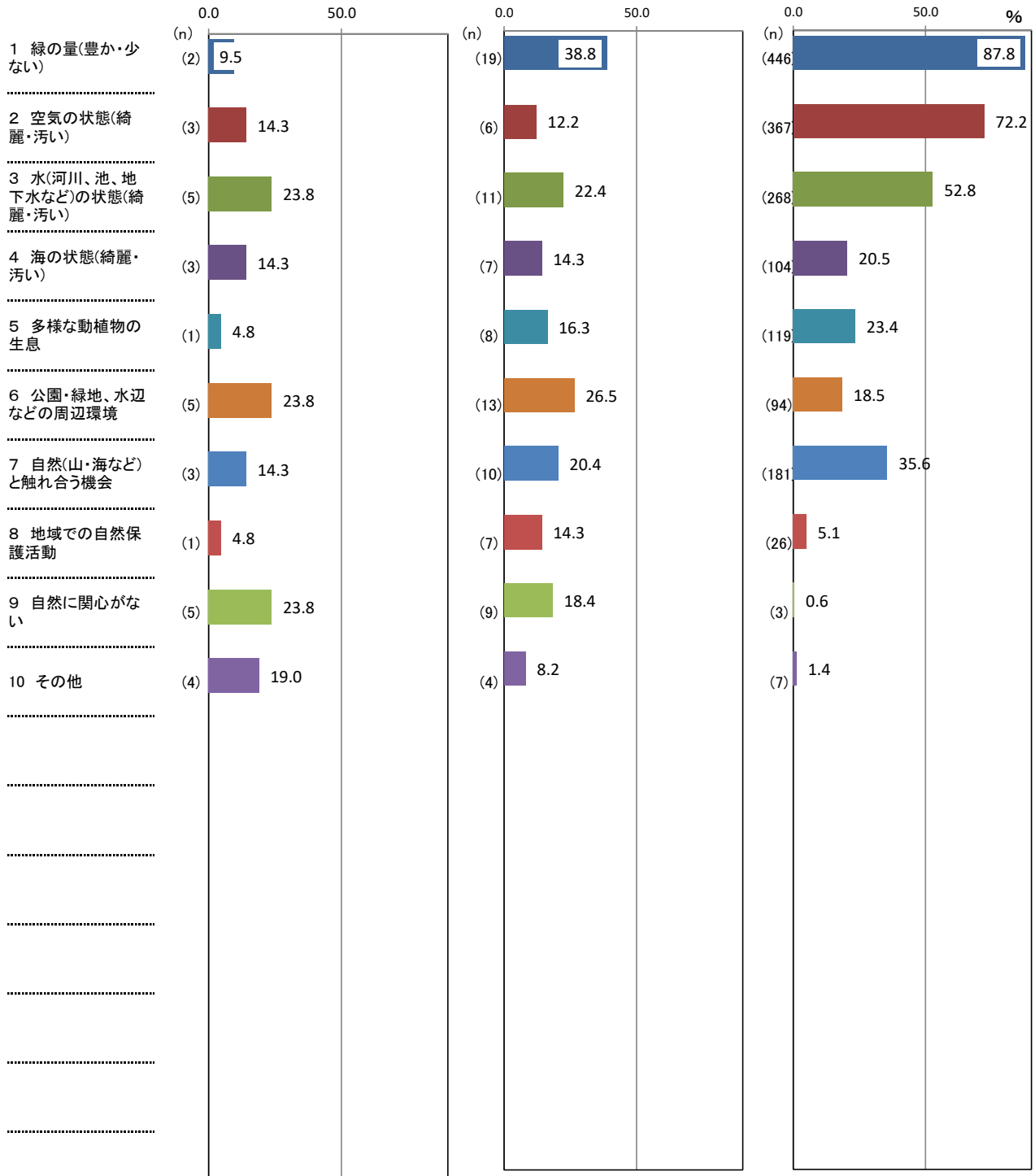
③「感じる・やや感じる」の人の「その他」コメント(7名中6名記載)  
 ・郷土関連スポーツ選手の活躍  
 ・岩手の部活動(高校)の活躍など  
 ・ラグビーワールドカップの開催  
 ・時々、盛岡に行くことがありますが、バスに乗り降りに盛岡の人は親切身があると感じます。  
 ・地元代表ですもの、これは声を上げていばって良いでしょう。  
 ・行事に参加して交流も大事だが、休日は体を休めたい。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」

上位3項目	①「あまり感じない・感じない」の回答 (32)	②「どちらともいえない」の回答 (94)	③「感じる・やや感じる」の回答 (1,615)
	21 人	49 人	508 人
1 1位	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (5)	1 緑の量(豊か・少ない) (19)	1 緑の量(豊か・少ない) (446)
2	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (5)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (13)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (367)
3 1位	9 自然に関心がない (5)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (11)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (268)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(12)「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他			
①「あまり感じない・感じない」		9.5	14.3	23.8	14.3	4.8	23.8	14.3	4.8	23.8	19.0			
②「どちらともいえない」		38.8	12.2	22.4	14.3	16.3	26.5	20.4	14.3	18.4	8.2			
③「感じる・やや感じる」		87.8	72.2	52.8	20.5	23.4	18.5	35.6	5.1	0.6	1.4			

(件)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他			
①「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=21人)	32	2	3	5	3	1	5	3	1	5	4			
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=49人)	94	19	6	11	7	8	13	10	7	9	4			
③「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=508人)	1615	446	367	268	104	119	94	181	26	3	7			

①「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(4名中3名記載)

- ・農地などが、どんどん宅地ばかりが増えているから。
- ・自然を利用したアクビティがない
- ・震災で自然がけずられている。動物が街にできてきている。動物と共に生活となっている為怖い。

②実感が変化なしの人の「その他」コメント(4名中3名記載)

- ・緑はあるが蛍など見られなくなっていると感じる
- ・春夏秋冬四季、温泉が有り緑紅葉に有、これ以上贅沢ない。
- ・中途半端な田舎

③実感が上昇した人の「その他」コメント(7名中7名記載)

- ・とても豊かと思っているが作物の野生動物による被害は心配です。
- ・プロイラーが近所に有るので、窓も開けられません。
- ・季節感が感じられて散歩が気持ちいい。
- ・ため池に関しては、水が以前に比べて濁っている。
- ・安心できる地域だと思う。
- ・釜石の空の色が大好き
- ・自然しかない。自然以外がない。



## 県民意識調査に係る実感変動とその主な理由について

令和2年に実施した県民意識調査において、12分野の「分野別実感」を調査した結果、昨年度に比べて、1分野で上昇、5分野で変化なし、6分野で低下という結果になっており、補足調査の結果、低下した分野における実感に変動があった回答者の主な理由を下表に示す。

表 県民意識調査において実感が低下した分野と補足調査による実感変動の主な理由

分野名	実感が変動した回答者の主な理由
余暇の充実	①自由な時間の確保 ②趣味・娯楽活動の場所・機会 ③知人・友人との交流
地域社会とのつながり	①隣近所との面識・交流 ②自治会・町内活動への参加 ③地域の行事への参加
地域の安全	①自然災害の発生状況 ②自然災害に対する予防（堤防の建設、避難経路の確保など） ③社会インフラの老朽化（橋、下水道など）
仕事のやりがい	①現在の収入・給料の額 ②現在の職種・業務の内容 ③将来の収入・給料の額の見込み
必要な収入や所得	①自分の収入・給料の額（年金を含む） ②家族の収入・所得額（年金を含む） ③自分の金融資産の額
自然のゆたかさ	①緑の量 ②公園・緑地、水辺などの周辺環境 ③自然に関心がない

分野別実感(2)「余暇の充実」の分布 (H31とR2)

(単位:人)

H31→ R2↓	5 感じる	4 やや感じる	3 どちらともい えない	2 あまり感じな い	1 感じない	0 わからない (該当しな い)	- 不明、未 記入、複 数回答	(計)
5 感じる	<b>40</b>	<i>36</i>	<i>20</i>	<i>5</i>	<i>3</i>	3	0	107
4 やや感じる	27	<b>79</b>	<i>64</i>	<i>39</i>	<i>12</i>	2	0	223
3 どちらともい えない	8	23	<b>48</b>	<i>31</i>	<i>9</i>	5	0	124
2 あまり感じな い	4	3	25	<b>39</b>	15	2	1	89
1 感じない	0	1	2	9	<b>17</b>	2	0	31
0 わからない (該当しな い)	0	1	2	1	0	0	0	4
- 不明 未記入 複数回答	0	0	2	1	0	0	0	3

79 143 163 125 56 14 1 581

- ① 実感が低下した人(水玉パターンのセル) 75 人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。  
(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。)
- ② 実感が変化なしの人(黒色セル、白文字) 223 人
- ③ 実感が上昇した人(斜体かつ灰色セル) 219 人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人  
(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

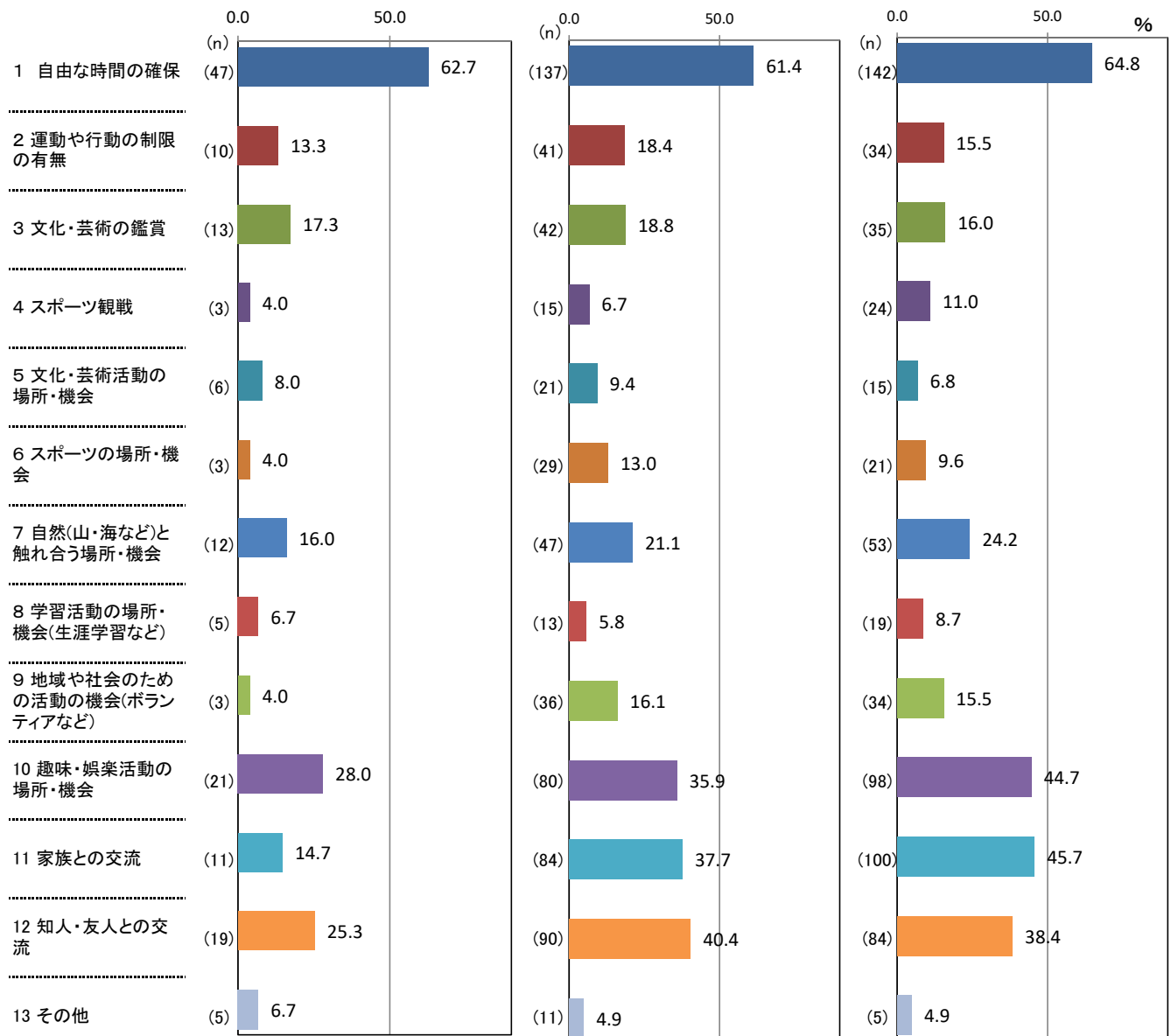


【補足調査】(実感の変化による分類)

分野別実感の理由別分析「余暇の充実」

上位3項目	① 実感が低下した人の回答 (158) 75 人	② 実感が変化なしの人の回答 (646) 223 人	③ 実感が上昇した人の回答 (664) 219 人
1	1 自由な時間の確保 (47)	1 自由な時間の確保 (137)	1 自由な時間の確保 (142)
2	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (21)	12 知人・友人との交流 (90)	11 家族との交流 (100)
3	12 知人・友人との交流 (19)	11 家族との交流 (84)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (98)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)「あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が低下した人		62.7	13.3	17.3	4.0	8.0	4.0	16.0	6.7	4.0	28.0	14.7	25.3	6.7
② 実感が変化なしの人		61.4	18.4	18.8	6.7	9.4	13.0	21.1	5.8	16.1	35.9	37.7	40.4	4.9
③ 実感が上昇した人		64.8	15.5	16.0	11.0	6.8	9.6	24.2	8.7	15.5	44.7	45.7	38.4	4.9

区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=75人)	158	47	10	13	3	6	3	12	5	3	21	11	19	5
② 実感が変化なしの人 (サンプル数=223人)	646	137	41	42	15	21	29	47	13	36	80	84	90	11
③ 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=219人)	664	142	34	35	24	15	21	53	19	34	98	100	84	5

① 実感が低下した人の「その他」コメント(5名中4名記載)  
 ・金銭&コミュニケーションが薄い。  
 ・家事。  
 ・交通機関がない。  
 ・岩手県民は他人に無関心な人が多い。社交型シネマコンプレクスを誘致した方がよい。

② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(11名中9名記載)  
 ・余暇はなかなかとれない。家業(農家)の手伝いがある。  
 ・定休日がない。  
 ・金銭的余裕。  
 ・娯楽に費やす費用が少ない。  
 ・余裕が少ない  
 ・自身の性格  
 ・解決する問題があるので落ち着かない  
 ・子どもの部活の応援。  
 ・仕事の影響で不規則な生活な為。

③ 実感が上昇した人の「その他」コメント(5名中4名記載)  
 ・金銭的に余裕がない。  
 ・親の介護  
 ・子どものスポーツ活動  
 ・会話が出来る場所がほしい。

分野別実感(7)「地域社会とのつながり」の分布(H31とR2)

(単位:人)

H31→ R2↓	5 感じる	4 やや感じる	3 どちらともいえない	2 あまり感じない	1 感じない	0 わからない (該当しない)	9 不明、未記入、複数回答	(計)
5 感じる	<b>51</b>	<i>33</i>	<i>8</i>	<i>5</i>	<i>0</i>	3	1	101
4 やや感じる	38	<b>109</b>	<i>43</i>	<i>15</i>	<i>4</i>	4	0	213
3 どちらともいえない	5	<b>44</b>	<b>50</b>	<i>16</i>	<i>5</i>	1	0	121
2 あまり感じない	3	19	<b>31</b>	<b>35</b>	12	7	0	107
1 感じない	2	4	0	<b>10</b>	<b>15</b>	3	0	34
0 わからない (該当しない)	0	0	1	2	0	1	0	4
9 不明 未記入 複数回答	0	0	0	0	0	1	0	1

99      209      133      83      36      20      1      581

- ① 実感が低下した人(水玉パターンのセル) 118 人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。  
(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。)
- ② 実感が変化なしの人(黒色セル、白文字) 260 人
- ③ 実感が上昇した人(斜体かつ灰色セル) 129 人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人  
(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

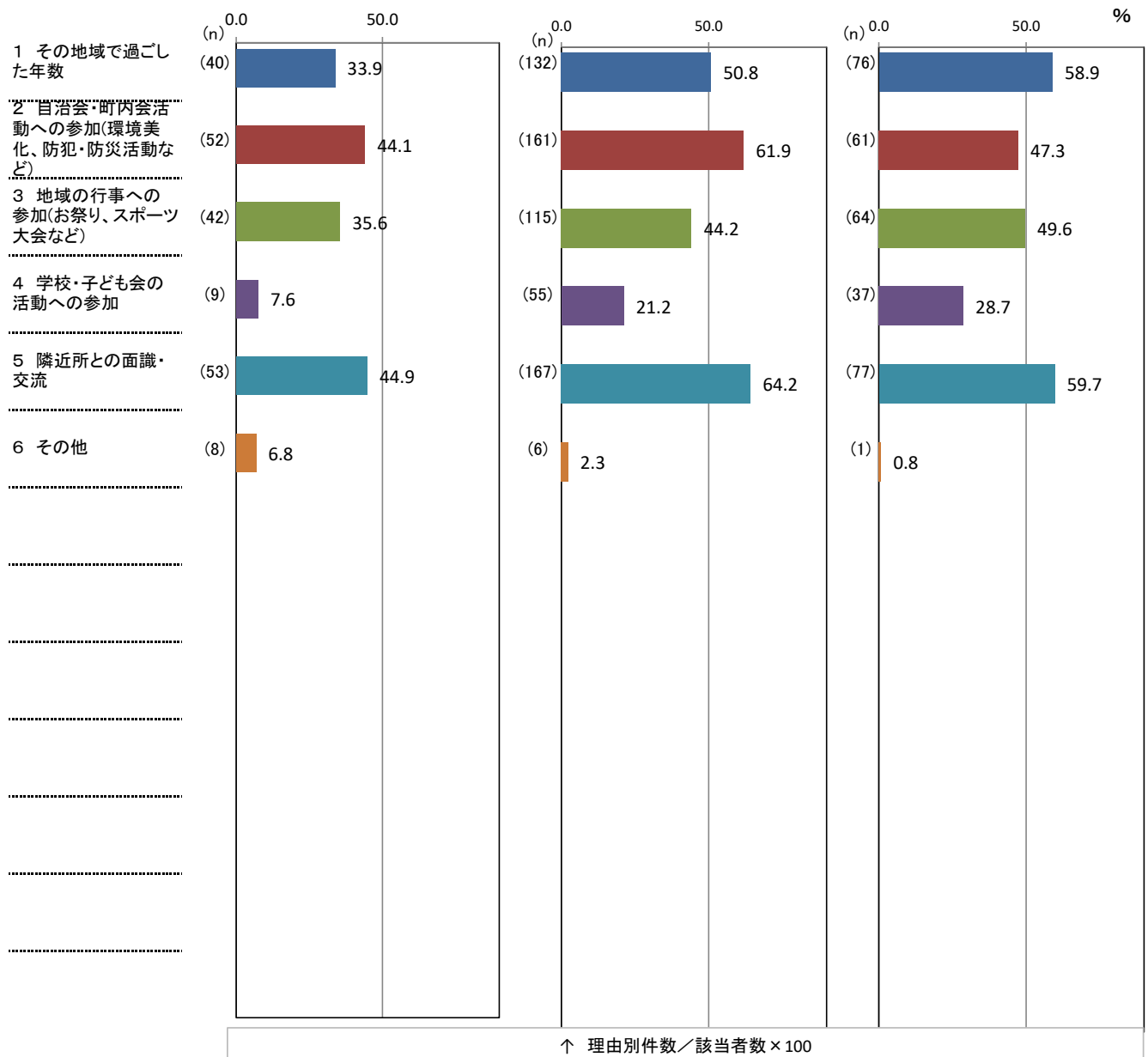


【補足調査】(実感の変化による分類)

分野別実感の理由別分析「地域社会とのつながり」

上位3項目	① 実感が低下した人の回答 (204) 118 人	② 実感が変化なしの人の回答 (636) 260 人	③ 実感が上昇した人の回答 (316) 129 人
1	5 隣近所との面識・交流 (53)	5 隣近所との面識・交流 (167)	5 隣近所との面識・交流 (77)
2	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (52)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (161)	1 その地域で過ごした年数 (76)
3	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (42)	1 その地域で過ごした年数 (132)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (64)

( )内の数字は件数。



- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)



【補足調査】

(7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会・ 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子ど も会の活動へ の参加	5 隣近所と の面識・交流	6 その他							
① 実感が低下した人		33.9	44.1	35.6	7.6	44.9	6.8							
② 実感が変化なしの人		50.8	61.9	44.2	21.2	64.2	2.3							
③ 実感が上昇した人		58.9	47.3	49.6	28.7	59.7	0.8							

(件)

区分	計	1 その他で 過ごした年 数	2 自治会・ 町内会活動 への参加(環 境美化、防 犯・防災活動)	3 地域の行 事への参加 (お祭り、ス ポーツ大会な ど)	4 学校・子ど も会の活動へ の参加	5 隣近所と の面識・交流	6 その他							
① 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=118人)	204	40	52	42	9	53	8							
② 実感が変化なしの人 (サンプル数=260人)	636	132	161	115	55	167	6							
③ 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=129人)	316	76	61	64	37	77	1							

① 実感が低下した人の「その他」コメント(8名中7名記載)

- ・参加できていない。
- ・外に出ることが少ない。
- ・小さいころはあったが徐々に無くなった。(関わりなど)
- ・なのでアンケートを受け入れました
- ・閉鎖的部落なので交われない
- ・周りに家がない、無職。
- ・学校や保育園が強要してくるように感じる。

② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(6名中5名記載)

- ・町内会の古い感覚に違和感有り。年1万円の会費は高い。
- ・外出しない。
- ・行政区長2回、自治会長3年
- ・ボランティア活動への協力がある。
- ・冠婚葬祭など。

③ 実感が上昇した人の「その他」コメント(1名中1名記載)

- ・産業として。

分野別実感(8)「地域の安全」の分布 (H31とR2)

(単位:人)

H31→ R2↓	5 感じる	4 やや感じる	3 どちらともいえない	2 あまり感じない	1 感じない	0 わからない (該当しない)	- 不明、未記入、複数回答	(計)
5 感じる	<b>71</b>	43	8	2	2	1	0	127
4 やや感じる	62	<b>144</b>	37	12	0	5	0	260
3 どちらともいえない	15	42	<b>40</b>	13	4	5	2	121
2 あまり感じない	2	15	15	<b>8</b>	1	0	0	41
1 感じない	3	7	0	5	<b>2</b>	0	0	17
0 わからない (該当しない)	1	3	4	0	0	0	0	8
- 不明 未記入 複数回答	2	3	2	0	0	0	0	7

156      257      106      40      9      11      2      581

- ① 実感が低下した人(水玉パターンのセル) 104 人  
 H31からR2にかけて1段階以上低下した人。  
 (ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。)
- ② 実感が変化なしの人(黒色セル、白文字) 265 人
- ③ 実感が上昇した人(斜体かつ灰色セル) 121 人  
 H31からR2にかけて1段階以上上昇した人  
 (ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

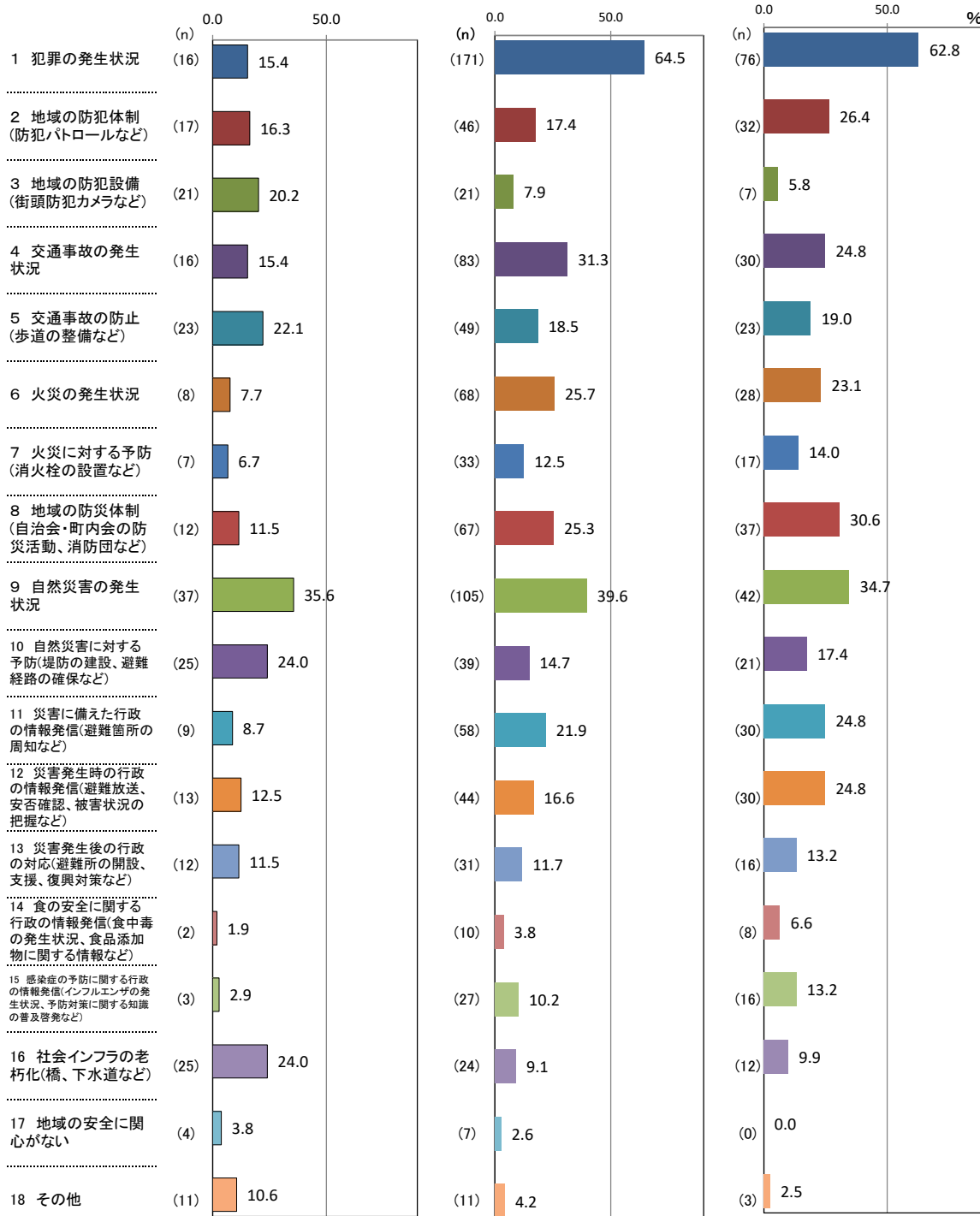


【補足調査】(実感の変化による分類)

分野別実感の理由別分析「地域の安全」

上位3項目	① 実感が低下した人の回答 (261)	② 実感が変化なしの人の回答 (894)	③ 実感が上昇した人の回答 (428)
	104 人	265 人	121 人
1	9 自然災害の発生状況 (37)	1 犯罪の発生状況 (171)	1 犯罪の発生状況 (76)
2	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (25)	9 自然災害の発生状況 (105)	9 自然災害の発生状況 (42)
3 2位	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (25)	4 交通事故の発生状況 (83)	8 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (37)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人

【補足調査】

(8) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8)「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(96)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロールなど)	3 地域の防犯設備(街頭防犯カメラなど)	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止(歩道の整備など)	6 火災の発生状況	7 火災に対する予防(消火栓の設置など)	8 地域の防犯体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	9 自然災害の発生状況	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	11 災害に備えた行政の情報発信(避難箇所の周知など)	12 災害発生時の行政の情報発信(避難放送、安否確認、被害状況の把握など)	13 災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復興対策など)	14 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する行政の情報発信(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する情報など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関心がない	18 その他
① 実感が低下した人		15.4	16.3	20.2	15.4	22.1	7.7	6.7	11.5	35.6	24.0	8.7	12.5	11.5	1.9	2.9	24.0	3.8	10.6
② 実感が変化なしの人		64.5	17.4	7.9	31.3	18.5	25.7	12.5	25.3	39.6	14.7	21.9	16.6	11.7	3.8	10.2	9.1	2.6	4.2
③ 実感が上昇した人		62.8	26.4	5.8	24.8	19.0	23.1	14.0	30.6	34.7	17.4	24.8	24.8	13.2	6.6	13.2	9.9	0.0	2.5

(件)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロールなど)	3 地域の防犯設備(街頭防犯カメラなど)	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止(歩道の整備など)	6 火災の発生状況	7 火災に対する予防(消火栓の設置など)	8 地域の防犯体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	9 自然災害の発生状況	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	11 災害に備えた行政の情報発信(避難箇所の周知など)	12 災害発生時の行政の情報発信(避難放送、安否確認、被害状況の把握など)	13 災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復興対策など)	14 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する行政の情報発信(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する情報など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関心がない	18 その他
① 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=104人)	261	16	17	21	16	23	8	7	12	37	25	9	13	12	2	3	25	4	11
② 実感が変化なしの人 (サンプル数=265人)	894	171	46	21	83	49	68	33	67	105	39	58	44	31	10	27	24	7	11
③ 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=121人)	428	76	32	7	30	23	28	17	37	42	21	30	30	16	8	16	12	0	3

- ① 実感が低下した人の「その他」コメント(11名中10名記載)
- ・防犯無線が聞こえない、何を言っているのかが理解できない。近くにもう一つ、つけて欲しい。
  - ・街灯が足りない。暗い場所での犯罪が心配。
  - ・街地域は安全だと思っていたが、先日いきなりベトナム人の不法滞在で警察官や報道が集まる事件があった。初めて身近にその様な状況になっている事を知らされた。灯が足りない。暗い場所での犯罪が心配。
  - ・熊の目撃情報などが多い
  - ・仕事で時間が皆無関心ないと思います。
  - ・大雨が降ると下水道があふれコンクリートがずれる(団地の側溝の水路のフタ)
  - ・坂道が多い、冬滑る。
  - ・家庭の枝が道路に伸び、交通状況が確認しづらい。

・家の近くの街灯がつかなくなって1年以上になりますが自治会の会長さんは1ヶ所の修理の為に電気屋さんを頼むわけにはいかない。街灯はあなたの物ではない。自治会の財産なのだから、どこどこ何箇所の修理をお願いします、という頼み方をしたいという事でした。その為、v、早朝でも家の前が真っ暗で、庭にはいつもゴミやタバコの吸い殻が捨てられています。子猫数匹が捨てられていた事もあります。夏頃には花壇の花を掘りあげて持って行かれたり、灯油タンクから灯油が抜かれていた事もあります。街灯の明るさがあったら、どれかひとつでも防ぐ事ができたかも知れません。

・熊の出没。

- ② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(11名中11名記載)
- ・不審者出没が多め、クマの出没、道路の除雪が不足。
  - ・キケン運転の多さ。
  - ・自分達で動けるようにしたいが準備も訓練もない。行政に頼りきりに感じる。
  - ・まずまず良い方だと思う。
  - ・平和な感じがする。
  - ・街灯の少なさ

・近年、本来は農道であったが住宅化が進み生活道路としての利用が進み、道路状態がかなり悪くなっている

- ・犯罪、事故、災害のどれにも絶対安全という事はない
- ・隣近所とのお付き合いがあまりなく意思疎通気味である。
- ・農村部なので夜は暗くて悪い。
- ・生活に不便すぎ、どうでも良いという気持ちにもなってしまいます。

- ③ 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載)
- ・獣への不安が大きい。熊、猪、鹿、ハクビシン以前はいなかった獣が震災後増えている。
  - ・住宅の配置が良く、隣近所との連繋が取れている

・ハザードマップを見て

分野別実感(9)「仕事のやりがい」の分布(H31とR2)

(単位:人)

H31→ R2↓	5 感じる	4 やや感じる	3 どちらともいえない	2 あまり感じない	1 感じない	0 わからない (該当しない)	9 不明、未記入、複数回答	(計)
5 感じる	<b>74</b>	<i>34</i>	<i>6</i>	<i>1</i>	<i>1</i>	2	0	118
4 やや感じる	38	<b>82</b>	<i>25</i>	<i>4</i>	<i>2</i>	9	2	162
3 どちらともいえない	10	38	<b>38</b>	<i>16</i>	<i>5</i>	11	3	121
2 あまり感じない	4	12	7	<b>12</b>	10	4	2	51
1 感じない	2	1	3	5	<b>16</b>	1	2	30
0 わからない (該当しない)	9	13	5	3	6	35	8	79
9 不明 未記入 複数回答	7	0	4	0	1	6	2	20

144      180      88      41      41      68      19      581

- ① 実感が低下した人(水玉パターンのセル) 82 人  
 H31からR2にかけて1段階以上低下した人。  
 (ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。)
- ② 実感が変化なしの人(黒色セル、白文字) 222 人
- ③ 実感が上昇した人(斜体かつ灰色セル) 94 人  
 H31からR2にかけて1段階以上上昇した人  
 (ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

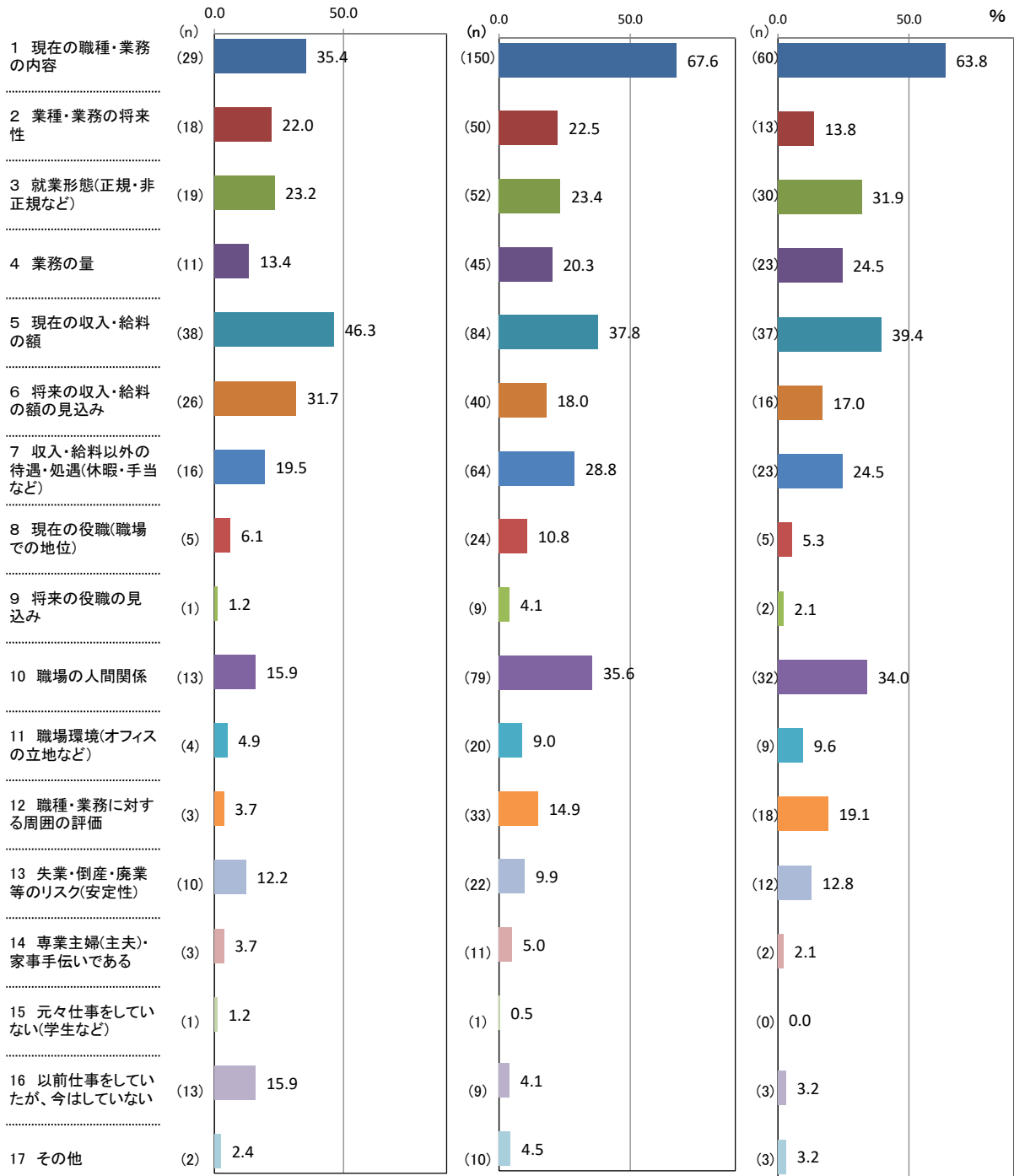


【補足調査】(実感の変化による分類)

分野別実感の理由別分析「仕事のやりがい」

上位3項目	① 実感が低下した人の回答 (212) 82 人	② 実感が変化なしの人の回答 (703) 222 人	③ 実感が上昇した人の回答 (288) 94 人
1	5 現在の収入・給料の額 (38)	1 現在の職種・業務の内容 (150)	1 現在の職種・業務の内容 (60)
2	1 現在の職種・業務の内容 (29)	5 現在の収入・給料の額 (84)	5 現在の収入・給料の額 (37)
3	6 将来の収入・給料の額の見込み (26)	10 職場の人間関係 (79)	10 職場の人間関係 (32)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)



【補足調査】

(9)「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは仕事にやりがいを感じますか。」次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が低下した人		35.4	22.0	23.2	13.4	46.3	31.7	19.5	6.1	1.2	15.9	4.9	3.7	12.2	3.7	1.2	15.9	2.4
② 実感が変化なしの人		67.6	22.5	23.4	20.3	37.8	18.0	28.8	10.8	4.1	35.6	9.0	14.9	9.9	5.0	0.5	4.1	4.5
③ 実感が上昇した人		63.8	13.8	31.9	24.5	39.4	17.0	24.5	5.3	2.1	34.0	9.6	19.1	12.8	2.1	0.0	3.2	3.2

(%)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=82)	212	29	18	19	11	38	26	16	5	1	13	4	3	10	3	1	13	2
② 実感が変化なしの人 (サンプル数=222人)	703	150	50	52	45	84	40	64	24	9	79	20	33	22	11	1	9	10
③ 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=94人)	288	60	13	30	23	37	16	23	5	2	32	9	18	12	2	0	3	3

(件)

- ① 実感が低下した人の「その他」コメント(2名中2名記載)
- ・現在、無職。
  - ・人間関係。
- ② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(10名中9名記載)
- ・職場内推進。
  - ・仕事は好きだったけれどパワハラがすごくて行くのがこわかった。
  - ・自営だから。
  - ・農業
  - ・パワハラ、モラハラ(郵便局)うつ病になる
  - ・家事手伝い(介助含み)をしながら出来る職場
  - ・仕事に就いているはずだが、させてもらえない。
  - ・とてもやりがいがあるが、認可、認可外、無認可、私立、公立により給料が全く違うことをわかってもらいたいです。
  - ・アルバイト。
- ③ 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載)
- ・アルバイトをしながら就職活動中
  - ・自営
  - ・年金

分野別実感(10)「必要な収入や所得」の分布(H31とR2)

(単位:人)

H31→ R2↓	5 感じる	4 やや感じる	3 どちらともいえない	2 あまり感じない	1 感じない	0 わからない (該当しない)	9 不明、未記入、複数回答	(計)
5 感じる	<b>24</b>	15	7	4	6	2	0	58
4 やや感じる	13	<b>63</b>	28	16	11	10	1	142
3 どちらともいえない	7	36	<b>45</b>	27	17	8	3	143
2 あまり感じない	2	12	10	<b>46</b>	25	5	4	104
1 感じない	2	5	8	21	<b>75</b>	2	0	113
0 わからない (該当しない)	0	1	2	2	1	6	1	13
9 不明 未記入 複数回答	1	2	1	1	2	1	0	8

49 134 101 117 137 34 9 581

- ① 実感が低下した人(水玉パターンセル) 103 人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。  
(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。)
- ② 実感が変化なしの人(黒色セル、白文字) 253 人
- ③ 実感が上昇した人(斜体かつ灰色セル) 131 人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人  
(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

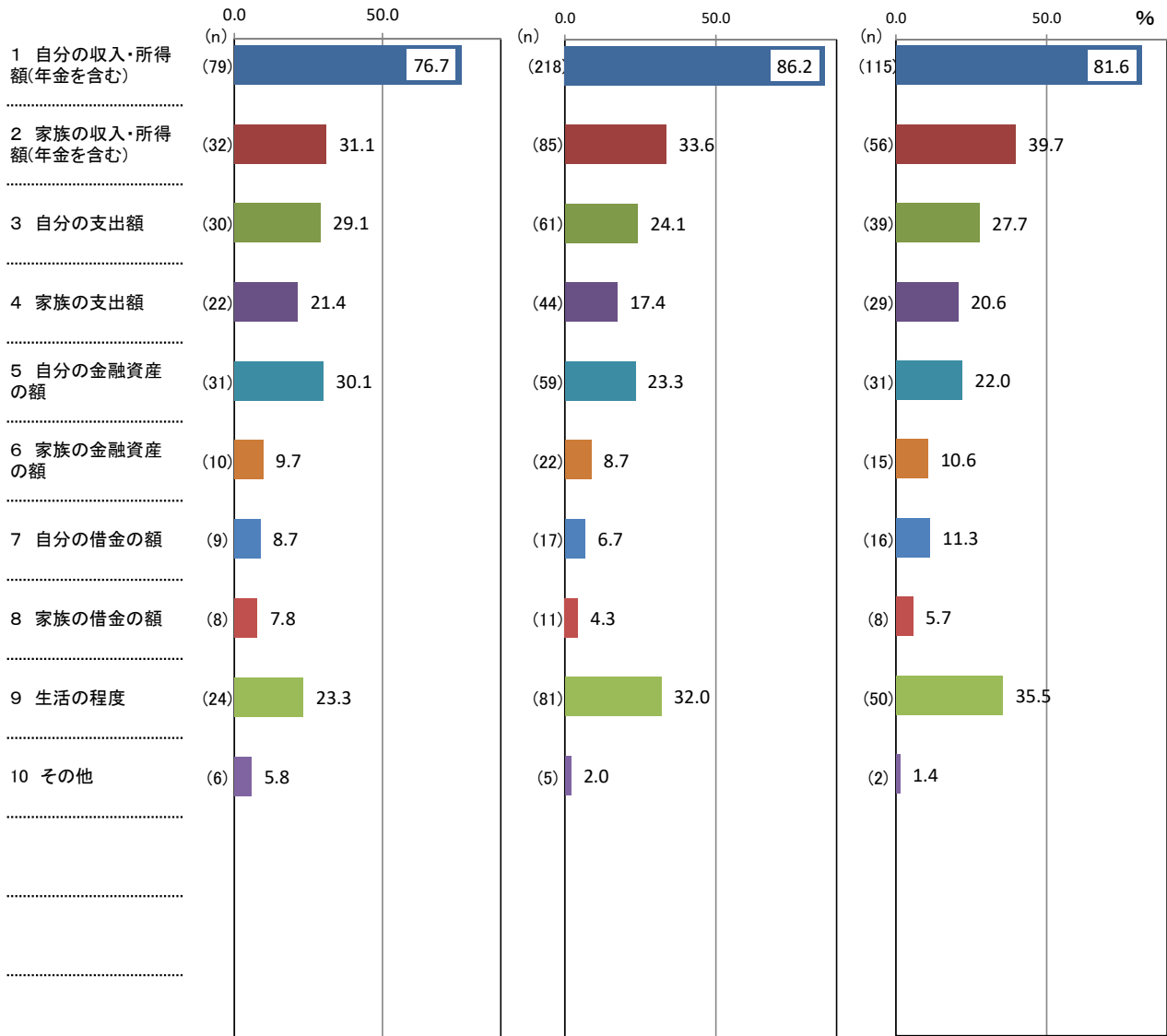


【補足調査】(実感の変化による分類)

分野別実感の理由別分析「必要な収入や所得」

上位3項目	① 実感が低下した人の回答 (251) 103 人	② 実感が変化なしの人の回答 (603) 253 人	③ 実感が上昇した人の回答 (361) 141 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (79)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (218)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (115)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (32)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (85)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (56)
3	5 自分の金融資産の額 (31)	9 生活の程度 (81)	9 生活の程度 (50)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(9) 「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他			
① 実感が低下した人		76.7	31.1	29.1	21.4	30.1	9.7	8.7	7.8	23.3	5.8			
② 実感が変化なしの人		86.2	33.6	24.1	17.4	23.3	8.7	6.7	4.3	32.0	2.0			
③ 実感が上昇した人		81.6	39.7	27.7	20.6	22.0	10.6	11.3	5.7	35.5	1.4			

(件)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他			
① 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2[4]は除く。 (サンプル数=103)	251	79	32	30	22	31	10	9	8	24	6			
② 実感が変化なしの人 (サンプル数=253人)	603	218	85	61	44	59	22	17	11	81	5			
③ 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2[2]は除く。 (サンプル数=141人)	361	115	56	39	29	31	15	16	8	50	2			

① 実感が低下した人の「その他」コメント(6名中6名記載)

- 年金65歳からもらうのを60歳に詰めたため少ない国民年金。
- 収入に合った生活が大事と思っている
- 将来に対する不安(老後)
- パート職員
- 仕事を退職したので、今の収入は障害者年金のみです。
- 給料が上がるにつれ県営アパート家賃が2倍以上も上がり困る。

② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(5名中5名記載)

- 岩手県の賃金の安さ、支出がそれに比例しない。
- 年金の支給対象年齢や年齢を重ねることに入る保険が増えるが支給額がそれ程上がらない。
- 借金がなく、当たり前前の生活が出来ているので今は幸せです。
- 生活が保障されている額でない。
- 昇給がほとんどない。(非正規職員と)パートと給料がほとんど変わらない。

③ 実感が上昇した人の「その他」コメント(2名中2名記載)

- アルバイトでの収入。
- 年金生活なので細々暮らしていかなければと思いますが年金が毎年下がっているの、なるべく年金を下げないで、老後安定した生活ができれば良いと思います。年々、貧困の落差がでてきているようで不安です。

分野別実感(12)「自然のゆたかさ」の分布(H31とR2)

(単位:人)

H31→ R2↓	5 感じる	4 やや感じる	3 どちらともいえない	2 あまり感じない	1 感じない	0 わからない (該当しない)	9 不明、未記入、複数回答	(計)
5 感じる	208	58	4	3	0	0	0	273
4 やや感じる	78	126	22	8	0	0	1	235
3 どちらともいえない	11	20	13	2	0	1	2	49
2 あまり感じない	3	5	3	2	0	0	0	13
1 感じない	3	1	2	0	0	1	1	8
0 わからない (該当しない)	0	0	0	0	0	1	0	1
9 不明 未記入 複数回答	1	1	0	0	0	0	0	2

304      211      44      15      0      3      4      581

- ① 実感が低下した人(水玉パターンのセル)      48 人  
 H31からR2にかけて1段階以上低下した人。  
 (ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。)
- ② 実感が変化なしの人(黒色セル、白文字)      349 人
- ③ 実感が上昇した人(斜体かつ灰色セル)      97 人  
 H31からR2にかけて1段階以上上昇した人  
 (ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

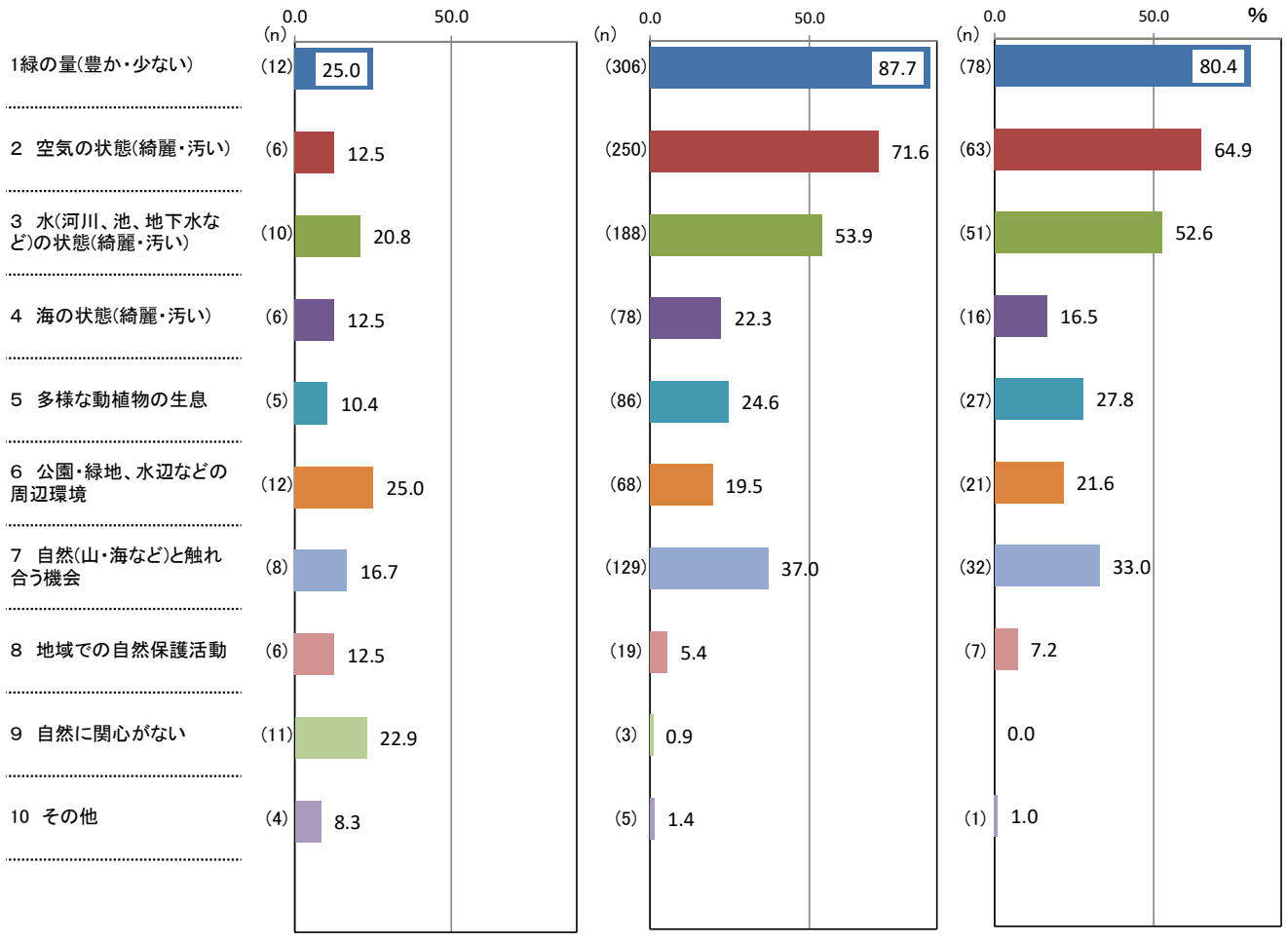


【補足調査】(実感の変化による分類)

分性別実感の理由別分析「自然のゆたかさ」

上位3項目	① 実感が低下した人の回答 (80)	② 実感が変化なしの人の回答 (1,132)	③ 実感が上昇した人の回答 (296)
	48 人	349 人	97 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (12)	1 緑の量(豊か・少ない) (306)	1 緑の量(豊か・少ない) (78)
2	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (12)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (250)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (63)
3	9 自然に関心がない (11)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (188)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (51)

( )内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人  
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人  
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)



【補足調査】

(12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他			
① 実感が低下した人		25.0	12.5	20.8	12.5	10.4	25.0	16.7	12.5	22.9	8.3			
② 実感が変化なしの人		87.7	71.6	53.9	22.3	24.6	19.5	37.0	5.4	0.9	1.4			
③ 実感が上昇した人		80.4	64.9	52.6	16.5	27.8	21.6	33.0	7.2	0.0	1.0			

(件)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他			
① 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2[4]は除く。 (サンプル数=48人)	80	12	6	10	6	5	12	8	6	11	4			
② 実感が変化なしの人 (サンプル数=349人)	1132	306	250	188	78	86	68	129	19	3	5			
③ 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2[2]は除く。 (サンプル数=97人)	296	78	63	51	16	27	21	32	7	0	1			

① 実感が低下した人の「その他」コメント(4名中3名記載)  
 ・緑はあるが虫など見られなくなっていると感じる。  
 ・自然を利用したアクビティがない。  
 ・春夏秋冬四季、温泉が有り緑紅葉に有、これ以上羨沢ない。

② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(5名中5名記載)  
 ・農地などが、どんどん宅地ばかりが増えているから。  
 ・とても豊かと思っているが作物の野生動物による被害は心配です。  
 ・中途半端な田舎  
 ・季節感が感じられて散歩が気持ちいい。  
 ・自然しかない。自然以外がない。

③ 実感が上昇した人の「その他」コメント(1名中1名記載)  
 ・ため池に関しては、水が以前に比べて濁っている。

【県民意識調査】分野別実感の属性別平均点について

②余暇が充実していると感じますか

	H28	H29	H30	H31	R 2	R2-H31 (対前年差)	有意確率	差が有意 (5%水準)	R2-H31 (寄与度)	
男女	県計	2.90	3.03	2.98	3.05	2.93	▲ 0.12	0.00	**	▲ 0.12
	男性	2.84	2.96	2.93	3.01	2.90	▲ 0.10	0.02	**	▲ 0.04
	女性	2.93	3.08	3.01	3.08	2.96	▲ 0.12	0.00	**	▲ 0.07
	その他(参考)					2.33				
年代	18～19歳(参考)		3.44	3.44	3.42	3.49	0.07	0.82		0.00
	20～29歳	3.02	2.99	3.16	3.04	3.22	0.18	0.18		0.01
	30～39歳	2.73	2.88	2.88	2.71	2.78	0.07	0.51		0.01
	40～49歳	2.88	2.82	2.88	2.87	2.88	0.01	0.93		0.00
	50～59歳	2.68	2.85	2.79	2.92	2.78	▲ 0.15	0.04	**	▲ 0.03
	60～69歳	2.92	3.09	2.95	2.99	2.90	▲ 0.09	0.13		▲ 0.02
	70歳以上	3.07	3.30	3.17	3.36	3.05	▲ 0.31	0.00	**	▲ 0.09
職業	自営業主	2.83	3.04	3.12	2.98	2.87	▲ 0.12	0.22		▲ 0.01
	家族従業員	2.77	3.21	2.70	3.00	2.82	▲ 0.18	0.26		▲ 0.01
	会社役員・団体役員	2.85	3.01	3.12	2.88	2.97	0.09	0.44		0.01
	常用雇用者	2.82	2.87	2.82	2.89	2.85	▲ 0.04	0.51		▲ 0.01
	臨時雇用者	2.75	2.93	2.89	3.01	2.96	▲ 0.05	0.52		▲ 0.01
	学生＋その他	2.98	3.16	3.40	3.22	3.03	▲ 0.19	0.16		▲ 0.01
	専業主婦・主夫	3.11	3.18	3.12	3.15	3.05	▲ 0.10	0.27		▲ 0.01
	60歳未満の無職(参考)	2.50	2.63	3.02	3.10	2.70	▲ 0.40	0.12		▲ 0.01
	60歳以上の無職	3.03	3.20	3.03	3.26	2.97	▲ 0.29	0.00	**	▲ 0.06
世帯構成	ひとり暮らし	2.87	3.04	2.98	3.02	2.98	▲ 0.04	0.64		▲ 0.00
	夫婦のみ	3.13	3.20	3.12	3.24	3.08	▲ 0.16	0.01	**	▲ 0.04
	2世代世帯	2.80	2.98	2.94	2.97	2.84	▲ 0.13	0.01	**	▲ 0.05
	3世代世帯	2.92	2.99	2.99	3.00	2.99	▲ 0.01	0.91		▲ 0.00
	その他	2.71	2.93	2.79	2.96	2.84	▲ 0.12	0.00	**	▲ 0.01
子の数	1人	2.88	3.05	2.97	3.05	2.87	▲ 0.18	0.03	**	▲ 0.02
	2人	2.93	3.07	2.94	3.10	2.99	▲ 0.12	0.02	**	▲ 0.04
	3人	2.88	3.06	3.05	3.08	2.92	▲ 0.16	0.02	**	▲ 0.03
	4人以上	2.80	2.99	2.98	3.05	2.78	▲ 0.28	0.04	**	▲ 0.01
	子どもはいない	2.84	2.92	2.97	2.92	2.92	▲ 0.00	0.84		▲ 0.00
居住年数	10年未満	2.84	2.78	2.88	3.12	3.17	0.05	0.00	**	0.00
	10～20年未満	2.86	3.05	3.17	3.17	3.13	▲ 0.04	0.00	**	▲ 0.00
	20年以上	2.89	3.04	2.97	3.03	2.91	▲ 0.13	0.00	**	▲ 0.11
広域圏	県央	2.97	3.10	3.10	3.17	2.99	▲ 0.17	0.00	**	▲ 0.05
	県南	2.92	3.01	2.99	2.95	2.92	▲ 0.03	0.56		▲ 0.01
	沿岸	2.84	2.98	2.93	3.09	2.90	▲ 0.19	0.00	**	▲ 0.05
	県北	2.82	3.03	2.83	2.96	2.90	▲ 0.06	0.37		▲ 0.01

【県民意識調査】分野別実感の属性別平均点について

⑦地域社会とのつながりを感じますか。

	H28	H29	H30	H31	R 2	R2-H31 (対前年差)	有意確率	差が有意 (5%水準)	R2-H31 (寄与度)	
男女	県計	3.26	3.34	3.30	3.35	3.16	▲ 0.19	0.00	**	▲ 0.19
	男性	3.27	3.32	3.32	3.37	3.15	▲ 0.22	0.00	**	▲ 0.10
	女性	3.23	3.35	3.28	3.33	3.16	▲ 0.16	0.00	**	▲ 0.09
	その他(参考)				3.00					
年代	18～19歳(参考)		3.27	3.06	3.38	3.24	▲ 0.14	0.67		▲ 0.00
	20～29歳	2.89	3.05	2.89	2.95	2.83	▲ 0.13	0.37		▲ 0.01
	30～39歳	2.96	2.96	3.16	3.03	2.97	▲ 0.06	0.53		▲ 0.01
	40～49歳	3.20	3.27	3.26	3.22	3.00	▲ 0.22	0.00	**	▲ 0.03
	50～59歳	3.22	3.25	3.31	3.30	3.10	▲ 0.20	0.00	**	▲ 0.04
	60～69歳	3.28	3.39	3.30	3.37	3.16	▲ 0.21	0.00	**	▲ 0.05
	70歳以上	3.50	3.62	3.47	3.59	3.36	▲ 0.23	0.00	**	▲ 0.07
職業	自営業主	3.46	3.52	3.58	3.52	3.36	▲ 0.15	0.11		▲ 0.01
	家族従業員	3.34	3.75	3.53	3.58	3.53	▲ 0.05	0.71		▲ 0.00
	会社役員・団体役員	3.31	3.41	3.21	3.38	3.21	▲ 0.17	0.12		▲ 0.01
	常用雇用者	3.17	3.18	3.22	3.22	3.01	▲ 0.21	0.00	**	▲ 0.06
	臨時雇用者	3.01	3.38	3.22	3.27	3.13	▲ 0.14	0.07		▲ 0.02
	学生＋その他	3.38	3.37	3.49	3.32	3.03	▲ 0.29	0.02	**	▲ 0.02
	専業主婦・主夫	3.24	3.26	3.28	3.37	3.24	▲ 0.13	0.10		▲ 0.02
	60歳未満の無職(参考)	2.77	2.89	2.87	3.02	2.49	▲ 0.53	0.02	**	▲ 0.01
	60歳以上の無職	3.41	3.43	3.31	3.48	3.22	▲ 0.26	0.00	**	▲ 0.05
世帯構成	ひとり暮らし	3.10	3.13	3.05	3.15	3.09	▲ 0.07	0.46		▲ 0.01
	夫婦のみ	3.24	3.31	3.30	3.39	3.17	▲ 0.22	0.00	**	▲ 0.05
	2世代世帯	3.26	3.35	3.33	3.34	3.14	▲ 0.20	0.00	**	▲ 0.07
	3世代世帯	3.45	3.50	3.46	3.53	3.27	▲ 0.26	0.00	**	▲ 0.04
	その他	3.06	3.25	3.18	3.26	3.14	▲ 0.12	0.01	**	▲ 0.01
子の数	1人	3.17	3.43	3.33	3.31	3.10	▲ 0.21	0.01	**	▲ 0.03
	2人	3.33	3.37	3.40	3.45	3.24	▲ 0.21	0.00	**	▲ 0.08
	3人	3.41	3.51	3.44	3.47	3.29	▲ 0.18	0.00	**	▲ 0.03
	4人以上	3.39	3.39	3.27	3.43	3.18	▲ 0.25	0.04	**	▲ 0.01
	子どもはいない	2.96	3.05	3.01	3.08	3.29	0.21	0.01	**	0.04
居住年数	10年未満	2.86	2.83	2.90	3.04	2.84	▲ 0.21	0.24		▲ 0.01
	10～20年未満	3.07	3.06	3.08	3.15	2.98	▲ 0.17	0.28		▲ 0.01
	20年以上	3.27	3.36	3.32	3.37	3.17	▲ 0.20	0.00	**	▲ 0.18
広域圏	県央	3.16	3.17	3.25	3.24	3.04	▲ 0.20	0.00	**	▲ 0.06
	県南	3.31	3.41	3.37	3.40	3.23	▲ 0.17	0.00	**	▲ 0.05
	沿岸	3.23	3.36	3.30	3.43	3.18	▲ 0.26	0.00	**	▲ 0.06
	県北	3.37	3.44	3.26	3.33	3.19	▲ 0.14	0.04	**	▲ 0.02

【県民意識調査】分野別実感の属性別平均点について

⑧お住まいの地域は安全だと感じますか。

	H28	H29	H30	H31	R 2	R2-H31 (対前年差)	有意確率	差が有意 (5%水準)	R2-H31 (寄与度)	
男女	県計	3.70	3.83	3.79	3.82	3.66	▲ 0.16	0.00	**	▲ 0.16
	男性	3.74	3.86	3.83	3.84	3.72	▲ 0.12	0.00	**	▲ 0.05
	女性	3.67	3.82	3.76	3.80	3.61	▲ 0.19	0.00	**	▲ 0.10
	その他(参考)					3.33				
年代	18～19歳(参考)		3.91	3.98	3.94	3.88	▲ 0.05	0.85		▲ 0.00
	20～29歳	3.70	3.80	3.79	3.70	3.63	▲ 0.07	0.56		▲ 0.00
	30～39歳	3.65	3.75	3.79	3.69	3.67	▲ 0.02	0.80		▲ 0.00
	40～49歳	3.76	3.79	3.76	3.79	3.59	▲ 0.20	0.01	**	▲ 0.03
	50～59歳	3.66	3.81	3.84	3.84	3.67	▲ 0.17	0.00	**	▲ 0.03
	60～69歳	3.69	3.83	3.77	3.80	3.58	▲ 0.21	0.00	**	▲ 0.05
	70歳以上	3.71	3.94	3.78	3.91	3.75	▲ 0.15	0.00	**	▲ 0.05
職業	自営業主	3.80	3.85	3.82	3.94	3.70	▲ 0.24	0.01	**	▲ 0.02
	家族従業員	3.81	4.04	3.69	3.98	3.91	▲ 0.06	0.59		▲ 0.00
	会社役員・団体役員	3.74	3.94	3.75	3.85	3.64	▲ 0.20	0.04	**	▲ 0.01
	常用雇用者	3.75	3.84	3.85	3.83	3.64	▲ 0.20	0.00	**	▲ 0.05
	臨時雇用者	3.64	3.78	3.75	3.71	3.62	▲ 0.09	0.20		▲ 0.01
	学生＋その他	3.65	3.87	4.01	3.74	3.57	▲ 0.17	0.16		▲ 0.01
	専業主婦・主夫	3.66	3.80	3.73	3.74	3.71	▲ 0.03	0.68		▲ 0.00
	60歳未満の無職(参考)	3.41	3.50	3.64	3.70	3.38	▲ 0.32	0.15		▲ 0.01
	60歳以上の無職	3.64	3.83	3.74	3.86	3.69	▲ 0.17	0.00	**	▲ 0.03
世帯構成	ひとり暮らし	3.61	3.71	3.74	3.72	3.67	▲ 0.05	0.51		▲ 0.01
	夫婦のみ	3.68	3.85	3.79	3.86	3.64	▲ 0.22	0.00	**	▲ 0.05
	2世代世帯	3.71	3.84	3.78	3.81	3.70	▲ 0.11	0.01	**	▲ 0.04
	3世代世帯	3.88	3.94	3.89	3.89	3.72	▲ 0.17	0.01	**	▲ 0.02
	その他	3.52	3.77	3.73	3.79	3.70	▲ 0.09	0.00	**	▲ 0.01
子の数	1人	3.67	3.88	3.70	3.80	3.68	▲ 0.13	0.08		▲ 0.02
	2人	3.72	3.83	3.80	3.85	3.70	▲ 0.15	0.00	**	▲ 0.05
	3人	3.74	3.92	3.86	3.85	3.67	▲ 0.18	0.00	**	▲ 0.03
	4人以上	3.71	3.84	3.76	3.92	3.65	▲ 0.27	0.02	**	▲ 0.01
	子どもはいない	3.63	3.76	3.77	3.74	3.67	▲ 0.07	0.03	**	▲ 0.01
居住年数	10年未満	3.58	3.72	3.71	3.59	3.69	0.10	0.53		0.00
	10～20年未満	3.62	3.86	3.78	3.83	3.67	▲ 0.16	0.24		▲ 0.01
	20年以上	3.71	3.84	3.79	3.83	3.67	▲ 0.16	0.00	**	▲ 0.14
広域圏	県央	3.75	3.88	3.86	3.87	3.75	▲ 0.13	0.01	**	▲ 0.04
	県南	3.73	3.86	3.81	3.78	3.69	▲ 0.09	0.04	**	▲ 0.03
	沿岸	3.59	3.71	3.70	3.82	3.54	▲ 0.28	0.00	**	▲ 0.07
	県北	3.72	3.89	3.76	3.82	3.63	▲ 0.19	0.00	**	▲ 0.03

【県民意識調査】分野別実感の属性別平均点について

⑨仕事にやりがいを感じますか。

	H28	H29	H30	H31	R 2	R2-H31 (対前年差)	有意確率	差が有意 (5%水準)	R2-H31 (寄与度)	
男女	県計	3.50	3.56	3.51	3.54	3.38	▲ 0.16	0.00	**	▲ 0.16
	男性	3.52	3.57	3.52	3.53	3.41	▲ 0.12	0.01	**	▲ 0.05
	女性	3.47	3.55	3.50	3.54	3.35	▲ 0.18	0.00	**	▲ 0.10
	その他(参考)					2.00				
年代	18～19歳(参考)		3.27	3.38	3.85	3.78	▲ 0.07	0.85		▲ 0.00
	20～29歳	3.53	3.36	3.42	3.49	3.41	▲ 0.08	0.54		▲ 0.00
	30～39歳	3.46	3.47	3.44	3.39	3.22	▲ 0.17	0.12		▲ 0.01
	40～49歳	3.51	3.54	3.63	3.45	3.38	▲ 0.07	0.40		▲ 0.01
	50～59歳	3.50	3.53	3.57	3.46	3.36	▲ 0.11	0.13		▲ 0.02
	60～69歳	3.52	3.64	3.52	3.53	3.45	▲ 0.08	0.21		▲ 0.02
	70歳以上	3.48	3.63	3.44	3.72	3.37	▲ 0.35	0.00	**	▲ 0.11
職業	自営業主	3.88	3.98	4.03	3.77	3.77	0.00	0.07		0.00
	家族従業員	3.58	3.78	3.59	3.77	3.70	▲ 0.07	0.62		▲ 0.00
	会社役員・団体役員	3.69	3.89	3.75	3.77	3.68	▲ 0.09	0.41		▲ 0.01
	常用雇用者	3.58	3.51	3.56	3.46	3.36	▲ 0.11	0.06		▲ 0.03
	臨時雇用者	3.39	3.54	3.60	3.53	3.44	▲ 0.10	0.24		▲ 0.01
	学生+その他	3.38	3.73	3.69	3.79	3.34	▲ 0.45	0.00	**	▲ 0.03
	専業主婦・主夫	3.18	3.43	3.17	3.17	3.18	0.00	0.97		0.00
	60歳未満の無職(参考)	2.66	2.47	2.63	2.38	2.58	0.20	0.54		0.00
	60歳以上の無職	3.20	3.28	3.08	3.32	3.10	▲ 0.23	0.01	**	▲ 0.05
世帯構成	ひとり暮らし	3.46	3.44	3.45	3.51	3.38	▲ 0.12	0.25		▲ 0.01
	夫婦のみ	3.58	3.59	3.49	3.54	3.43	▲ 0.12	0.08		▲ 0.03
	2世代世帯	3.50	3.58	3.54	3.51	3.36	▲ 0.15	0.00	**	▲ 0.05
	3世代世帯	3.59	3.65	3.67	3.60	3.45	▲ 0.15	0.06		▲ 0.02
	その他	3.26	3.41	3.33	3.54	3.36	▲ 0.17	0.00	**	▲ 0.02
子の数	1人	3.44	3.55	3.58	3.54	3.40	▲ 0.14	0.12		▲ 0.02
	2人	3.55	3.59	3.50	3.57	3.43	▲ 0.14	0.01	**	▲ 0.05
	3人	3.58	3.69	3.59	3.74	3.49	▲ 0.25	0.00	**	▲ 0.05
	4人以上	3.56	3.76	3.67	3.49	3.29	▲ 0.20	0.17		▲ 0.01
	子どもはいない	3.36	3.35	3.42	3.32	3.49	0.16	0.10		0.04
居住年数	10年未満	3.55	3.53	3.37	3.59	3.55	▲ 0.04	0.82		▲ 0.00
	10～20年未満	3.52	3.38	3.53	3.62	3.45	▲ 0.18	0.29		▲ 0.01
	20年以上	3.49	3.57	3.52	3.53	3.37	▲ 0.16	0.00	**	▲ 0.14
広域圏	県央	3.54	3.60	3.58	3.58	3.42	▲ 0.15	0.01	**	▲ 0.04
	県南	3.45	3.48	3.51	3.48	3.36	▲ 0.12	0.03	**	▲ 0.04
	沿岸	3.50	3.60	3.51	3.57	3.39	▲ 0.18	0.01	**	▲ 0.05
	県北	3.53	3.58	3.37	3.53	3.33	▲ 0.20	0.01	**	▲ 0.03

【県民意識調査】分野別実感の属性別平均点について

⑩必要な収入や所得が得られていると感じますか。

	H28	H29	H30	H31	R 2	R2-H31 (対前年差)	有意確率	差が有意 (5%水準)	R2-H31 (寄与度)
男女	2.44	2.58	2.45	2.65	2.56	▲ 0.09	0.01	**	▲ 0.09
男性	2.46	2.60	2.47	2.68	2.55	▲ 0.13	0.01	**	▲ 0.06
女性	2.43	2.56	2.43	2.61	2.58	▲ 0.04	0.43		▲ 0.02
その他					1.40				
年代									
18～19歳(参考)		2.81	2.77	2.25	3.09	0.84	0.08		0.01
20～29歳	2.48	2.51	2.44	2.66	2.49	▲ 0.17	0.28		▲ 0.01
30～39歳	2.44	2.47	2.42	2.51	2.36	▲ 0.14	0.21		▲ 0.01
40～49歳	2.51	2.56	2.52	2.66	2.50	▲ 0.16	0.08		▲ 0.02
50～59歳	2.46	2.52	2.49	2.60	2.52	▲ 0.09	0.27		▲ 0.02
60～69歳	2.37	2.57	2.40	2.63	2.59	▲ 0.04	0.55		▲ 0.01
70歳以上	2.46	2.70	2.45	2.75	2.65	▲ 0.11	0.09		▲ 0.03
職業									
自営業主	2.53	2.69	2.58	2.86	2.63	▲ 0.23	0.03	**	▲ 0.02
家族従業員	2.61	2.85	2.42	2.91	2.73	▲ 0.18	0.31		▲ 0.01
会社役員・団体役員	2.96	2.94	2.85	3.05	2.85	▲ 0.20	0.14		▲ 0.01
常用雇用者	2.58	2.66	2.55	2.72	2.60	▲ 0.12	0.05		▲ 0.03
臨時雇用者	2.20	2.31	2.30	2.56	2.39	▲ 0.17	0.04	**	▲ 0.02
学生+その他	2.49	2.73	2.63	2.80	2.55	▲ 0.24	0.12		▲ 0.01
専業主婦・主夫	2.37	2.48	2.34	2.46	2.67	0.21	0.04	**	0.03
60歳未満の無職(参考)	1.68	1.58	1.95	1.81	1.71	▲ 0.09	0.70		▲ 0.00
60歳以上の無職	2.25	2.46	2.29	2.37	2.46	0.10	0.21		0.02
世帯構成									
ひとり暮らし	2.52	2.65	2.53	2.65	2.57	▲ 0.08	0.42		▲ 0.01
夫婦のみ	2.59	2.72	2.43	2.76	2.68	▲ 0.08	0.24		▲ 0.02
2世代世帯	2.41	2.54	2.51	2.62	2.54	▲ 0.08	0.17		▲ 0.03
3世代世帯	2.49	2.56	2.52	2.72	2.55	▲ 0.18	0.05	**	▲ 0.02
その他	2.15	2.42	2.18	2.47	2.54	0.08	0.09		0.01
子の数									
1人	2.41	2.52	2.48	2.70	2.53	▲ 0.17	0.07		▲ 0.02
2人	2.48	2.61	2.49	2.71	2.62	▲ 0.08	0.12		▲ 0.03
3人	2.52	2.70	2.48	2.69	2.59	▲ 0.10	0.18		▲ 0.02
4人以上	2.36	2.54	2.31	2.48	2.58	0.10	0.51		0.01
子どもはいない	2.37	2.44	2.40	2.53	2.59	0.07	0.13		0.01
居住年数									
10年未満	2.78	2.74	2.71	2.55	2.92	0.37	0.07		0.01
10～20年未満	2.58	2.52	2.60	2.48	2.68	0.20	0.30		0.01
20年以上	2.42	2.57	2.44	2.66	2.54	▲ 0.12	0.00	**	▲ 0.11
広域圏									
県央	2.47	2.59	2.50	2.73	2.62	▲ 0.12	0.06		▲ 0.03
県南	2.39	2.53	2.42	2.54	2.58	0.04	0.56		0.01
沿岸	2.52	2.63	2.51	2.71	2.53	▲ 0.18	0.01	**	▲ 0.04
県北	2.37	2.57	2.34	2.60	2.48	▲ 0.12	0.12		▲ 0.02

【県民意識調査】分野別実感の属性別平均点について

⑫自然に恵まれていると感じますか。※H29意識調査からの設問

	H28	H29	H30	H31	R 2	R2-H31 (対前年差)	有意確率	差が有意 (5%水準)	R2-H31 (寄与度)
男女		4.26	4.27	4.21	4.16	▲ 0.05	0.02	**	▲ 0.05
		4.23	4.25	4.19	4.13	▲ 0.06	0.09		▲ 0.02
		4.29	4.28	4.23	4.18	▲ 0.05	0.11		▲ 0.03
					4.57				
年代		4.35	4.42	4.60	4.53	▲ 0.07	0.69		▲ 0.00
		4.37	4.36	4.20	4.20	▲ 0.00	0.97		▲ 0.00
		4.28	4.31	4.22	4.33	0.12	0.13		0.01
		4.30	4.42	4.30	4.16	▲ 0.15	0.02	**	▲ 0.02
		4.30	4.38	4.27	4.25	▲ 0.02	0.74		▲ 0.00
		4.24	4.18	4.17	4.09	▲ 0.08	0.08		▲ 0.02
		4.20	4.14	4.17	4.10	▲ 0.07	0.10		▲ 0.02
職業		4.29	4.29	4.21	4.22	0.01	0.89		0.00
		4.50	4.31	4.12	4.33	0.21	0.06		0.01
		4.28	4.26	4.28	4.20	▲ 0.07	0.42		▲ 0.00
		4.30	4.33	4.25	4.21	▲ 0.05	0.24		▲ 0.01
		4.36	4.31	4.31	4.22	▲ 0.08	0.17		▲ 0.01
		4.37	4.59	4.33	4.09	▲ 0.24	0.01	**	▲ 0.01
		4.22	4.29	4.21	4.15	▲ 0.05	0.41		▲ 0.01
		4.07	4.41	4.31	3.92	▲ 0.40	0.04	**	▲ 0.01
		4.09	4.04	4.09	4.04	▲ 0.06	0.29		▲ 0.01
世帯構成		4.18	4.22	4.18	4.16	▲ 0.02	0.75		▲ 0.00
		4.21	4.22	4.20	4.10	▲ 0.11	0.02	**	▲ 0.02
		4.29	4.28	4.22	4.19	▲ 0.04	0.32		▲ 0.01
		4.44	4.39	4.34	4.29	▲ 0.05	0.36		▲ 0.01
		4.14	4.24	4.13	4.19	0.05	0.54		0.01
子の数		4.28	4.25	4.21	4.16	▲ 0.05	0.41		▲ 0.01
		4.24	4.25	4.25	4.16	▲ 0.09	0.01	**	▲ 0.03
		4.28	4.30	4.23	4.16	▲ 0.06	0.23		▲ 0.01
		4.32	4.28	4.25	4.22	▲ 0.03	0.74		▲ 0.00
		4.27	4.30	4.14	4.16	0.02	0.33		0.00
居住年数		4.16	4.22	4.20	4.46	0.25	0.04	**	0.01
		4.21	4.29	4.24	4.31	0.07	0.57		0.00
		4.27	4.27	4.22	4.15	▲ 0.07	0.01	**	▲ 0.06
広域圏		4.26	4.28	4.19	4.20	0.01	0.79		0.00
		4.22	4.26	4.15	4.11	▲ 0.04	0.29		▲ 0.01
		4.25	4.25	4.26	4.13	▲ 0.12	0.01	**	▲ 0.03
		4.37	4.27	4.31	4.23	▲ 0.08	0.13		▲ 0.01

サンプル数

	H28	H29	H30	H31	R2	
男女	県計	3,576	3,422	3,260	3,327	3,387
	男	1,480	1,450	1,389	1,611	1,494
	女	1,929	1,907	1,832	1,693	1,807
	その他					8
年代	18～19歳		47	49	38	43
	20～29歳	209	203	189	166	160
	30～39歳	372	330	293	293	273
	40～49歳	497	506	454	429	432
	50～59歳	617	617	521	553	598
	60～69歳	811	838	733	752	805
	70歳以上	904	822	841	986	1,028
職業	自営業主	295	276	249	309	291
	家族従業員	147	149	115	95	136
	会社役員・団体役員	198	190	185	207	198
	常用雇用者	938	965	917	885	885
	臨時雇用者	403	421	346	390	432
	学生＋その他	149	184	153	171	195
	専業主婦(主夫)	435	449	373	340	416
	60歳未満の無職	91	61	57	62	64
	60歳以上の無職	723	647	661	716	686
世帯構成	ひとり暮らし	373	337	353	402	374
	夫婦のみ	760	765	702	757	765
	2世代世帯	1,174	1,278	1,125	1,143	1,212
	3世代世帯	570	502	478	461	469
	その他	450	452	375	410	393
子の数	1人	460	444	381	428	442
	2人	1,297	1,251	1,158	1,232	1,227
	3人	673	711	615	637	646
	4人以上	179	182	134	160	168
	子どもはいない	747	743	745	710	725
居住年数	10年未満	104	118	107	101	95
	10～20年未満	138	151	149	125	131
	20年以上	3,142	3,063	2,799	2,961	2,994
広域圏	県央広域振興圏	1,014	976	905	938	966
	県南広域振興圏	1,065	1,039	983	1,014	993
	沿岸広域振興圏	890	821	788	800	837
	県北広域振興圏	607	586	584	575	591



## 県の施策に関する県民意識調査

岩手県が実施する「県の施策に関する県民意識調査」は、県民の皆様が、身の回りの暮らしの事柄について、どの程度重要だと感じ、どの程度満足しているかなどについての御意見を伺うものです。

県では、県民の皆様の御意見を取り入れながら、次の施策を展開していきたいと考えておりますので、調査への御協力をお願いいたします。

また、同封の返信用封筒に記載の整理番号は、**回答数が少なく調査の信頼性を確保できない場合に、未回答の方に改めて調査への御協力をお願いする場合等に使用するもの**で、回答者個人の回答内容を把握する趣旨のものではありません。

なお、この調査の結果につきましては、本年5月頃に公表する予定としており、岩手県調査統計課のホームページで御覧になれます。

「いわての統計情報～イーハトーブ・データ館～」

[http:// www2. pref. iwate. jp/~stat/](http://www2.pref.iwate.jp/~stat/)

### お 願 い

- ◆ このアンケート調査には、調査票をお送りした封筒に書かれた**あて名の御本人様**がお答えください（ただし、御本人様が長期不在などでお答えできない御事情がある場合には、御本人様に代わって、御家族の方などが御自身の立場でお答えください）。
- ◆ この調査は、無記名でお願いします。回答はすべて統計的に処理され、調査票は、集計後、焼却します。**秘密の保護には万全を期していますので、ありのままをお答えください。**
- ◆ お答えは、できる限り黒または青色の鉛筆・ペン・ボールペンでお願いします。
- ◆ お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、**2月3日（月）**までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

※ この調査について、御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

岩手県政策地域部調査統計課 調査分析担当 桜田

TEL 019-629-5301（直通）

FAX 019-629-5309

E-mail [stat@pref.iwate.jp](mailto:stat@pref.iwate.jp)

## 1 調査の目的

岩手県では、「いわて県民計画（2019～2028）」を策定し、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわての実現に向けて、計画を推進しています。

この調査は、「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げる「10の政策分野」に基づく取組を推進していくために、**県民の皆様の御意見**をお伺いし、**次の施策に生かしていく**ために行うものです。

### 「いわて県民計画（2019～2028）」 10の政策分野

①健康・余暇	健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができ、また、自分らしく自由な時間を楽しむことができる岩手
②家族・子育て	家族の形に応じたつながりや支え合いが生まれ、また、安心して子育てをすることができる岩手
③教育	学びや人づくりによって、将来に向かって可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手
④居住環境・コミュニティ	不便を感じないで日常生活を送ることができ、また、人や地域の結び付きの中で、助け合って暮らすことができる岩手
⑤安全	災害をはじめとした様々なリスクへの備えがあり、事故や犯罪が少なく、安全で、安心を実感することができる岩手
⑥仕事・収入	農林水産業やものづくり産業などの活力ある産業のもとで、安定した雇用が確保され、また、やりがいと生活を支える所得が得られる仕事につくことができる岩手
⑦歴史・文化	豊かな歴史や文化を受け継ぎ、愛着や誇りを育んでいる岩手
⑧自然環境	一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手
⑨社会基盤	防災対策や産業振興など幸福の追求を支える社会基盤が整っている岩手
⑩参画	男女共同参画や若者・女性、高齢者、障がい者などの活躍、幅広い市民活動や県民運動など幸福の追求を支える仕組みが整っている岩手

## 2 調査結果の活用方法

県では、平成13年度から**政策評価を本格導入**し、県の仕事が目標に向かってうまく機能しているかどうかをチェックし、その結果を次の施策に反映していくことにしています。

今回の**調査結果は、県民の皆様に、より満足していただけるサービスを提供していくための重要な情報として、政策評価や施策の立案などに活用**することにしています。

### **3 調査の構成と記入の方法**

- (1) 1 ページから 3 ページまでは、**調査についての説明**です。  
4 ページから 25 ページまでが、**質問**になっています。
- (2) 質問は、**問 1～問 6**まであります（問 2 から問 6 までは、さらにいくつかの小問に分かれています）。
- (3) 回答は、この調査票の**所定の欄**に直接御記入ください。
- (4) 回答は、**全ての項目**についてお願いいたします。

**記入例**

ここでは、問2（P5～17）の場合を例示しています。

**問2** 次に、1ページで御説明いたしました「10の政策分野」に関連する次の1から57までの調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。あなたの身のまわりを見回してみて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

「あなたの重要度」では、あなたの現在の暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの満足度」では、あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態にどれくらい満足しているかをお答えください。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	
30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
31 交通事故が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

※ 「あなたの重要度」の記入例

あなたの現在の暮らしにとって、「30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。」という状態を実現することが、どれくらい重要かをお答えいただくものです。

この例では、「重要ではない」と思う場合を例示していますので、数字の「1」に○をつけます。

※ 「あなたの満足度」の記入例

あなたの現在の暮らしから見て、「30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。」は、どれくらい満足できる状態にあるかをお答えいただくものです。

この例では、「やや不満な状態にある」と思う場合を例示していますので、数字の「2」に○をつけます。

このページから調査票になります。

**問1** まず最初にお伺いします。

あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

あなたの気持ちに近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの満足度					
(1つ選び、番号に○をつけてください)					
満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
5	4	3	2	1	0

**問2** 次に、1 ページで御説明いたしました「10 の政策分野」に関連する次の 1 から 57 の調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。あなたの身のまわりを見回してみて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

「あなたの重要度」では、あなたの現在の暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの満足度」では、あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態にどれくらい満足しているかをお答えください。

(1) まず、「健康・余暇」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
1 体の健康づくりについての相談、指導を受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 心の健康づくりについての相談、支援を受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 必要な医療を適切に受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 日常的に文化芸術に親しむ機会があること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
6 身近な地域でスポーツを楽しむ機会が充実していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
7 学びたいと思った時に必要な情報が手に入り、自分に適した内容や方法で学ぶことができる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(2) 次に、「家族・子育て」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
8 安心して子どもを 生み育てられ、子育て がしやすい環境である こと。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	0	0
9 学校・家庭・地域が 連携し、子どもの育ち と学びに取り組んで いること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	0	0
10 地域全体が一体と なって青少年の健全 育成に取り組んでい ること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	0	0
11 仕事と生活を両立 できる環境であるこ と。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	0	0
12 ペットなど動物の いのちを大切にする 社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	0	0



(3) 次に、「教育」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
13 子どもたちの学力が向上する教育がされていること。[子どもは、小学生から高校生までをお考えください。]	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14 子どもたちが、自分の良さを知り、人を思いやる心を持つなど、人間性豊かに育っていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
15 子どもたちが、スポーツや運動に取り組むことによって、体力の向上や心身の健康の保持が図られていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16 学校が、障がいのある子どもたちを含め、全ての子どもが共に学び共に育つ環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17 学校が、いじめや不登校に適切に対処していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18 学校施設や登下校時において、子どもたちが安全・安心に学ぶことができる環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
19 特色ある私学教育の充実が図られていること。[私学教育とは、私学の幼児教育から高等教育までをお考えください。]	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
20 岩手の復興・発展を支える人材が育成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
21 文化芸術やスポーツの分野において、本県ゆかりの芸術家や選手が国内外で活躍していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22 県内の大学などが、人材の育成や地域の企業との連携などにより、地域社会に貢献していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(4) 次に、「居住環境・コミュニティ」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
23 道路や上下水道などの生活基盤の整備や歩道の段差解消等の地域のバリアフリー化などが進み、快適に暮らせる生活環境になっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
24 鉄道、バスなどの公共交通機関が維持・確保されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
25 つながりや活力を感じられる地域コミュニティであること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
26 岩手への移住・定住を増やすための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
27 外国人に対する理解が進み外国人も暮らしやすい社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
28 文化芸術・スポーツを生かした地域づくりが行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(5) 次に、「安全」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
29 地域の防災体制が、住民の協力により整っていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
31 交通事故が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
32 悪質商法、架空請求、多重債務などの消費者トラブルについて、適切な相談や支援を受けられる社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
33 購入する食品の安全性又は信頼性に不安を感じない環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
34 感染症に対する備えが整っている社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(6) 次に、「仕事・収入」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
35 県内に職を求める人が希望どおりに就職できる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
36 身近な商店街が、住民に利用され、にぎわっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
37 中小企業が、より魅力のある商品・サービス等の提供や経営人材の確保に取り組み、更に成長・発展していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
38 工場や事業所の新設・増設により、県内経済が活性化していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
39 地域の資源を生かした加工食品や工芸品などが開発され、販売されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
40 海外における県産品の販路の拡大が図られること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
41 魅力ある観光地づくりに、地域で取り組まれていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
42 地域の農林水産業の担い手が確保されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
43 消費者ニーズに対応した農林水産物の産地が形成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
44 本県農林水産物が評価され、販路が拡大していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
45 生産者や地域住民などとの地域活動や都市との交流により活力ある農山漁村が形成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(7) 次に、「歴史・文化」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
46 世界遺産を守り将来に伝えていくための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
47 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(8) 次に、「自然環境」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
48 大気や水がきれいに保たれ、自然や野生動植物を大切にしながら生活していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
49 ふだんの暮らしに、ごみの減量化やリサイクル(資源ごみの分別など)が定着していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
50 地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減の取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0



(9) 次に、「社会基盤」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
51 国際リニアコライダー（ILC）（注）の環境整備や新たな産業振興を見据えた取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
52 インターネットや携帯電話・スマートフォンなどの利用により、情報通信技術が暮らしや仕事に生かされていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
53 防災施設の整備等が進み、地震や津波、洪水、土砂災害による被害を受けにくい、安心して暮らせる県土であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
54 高速道路や、インターチェンジ、新幹線駅、港湾、空港などの交通や物流の拠点に通じる道路が整備されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
55 道路や橋梁、河川、公園などの社会資本の維持管理が適切に行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(注) 国際リニアコライダー（ILC）とは、全長 20～50km の地下トンネルに建設される、電子と陽電子を加速、衝突させ質量の起源や時空構造、宇宙誕生の謎の解明を目指す大規模施設のことをさします。

(10) 次に、「参画」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
56 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
57 だれもが市民活動(注1)や県民運動(注2)に参加できる社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(注1) 市民活動とは、NPO、ボランティア、自治会・町内会(子供会行事への参加、清掃や美化活動等を含む)などの活動をさします。

(注2) 県民運動とは、地域医療体制づくりや地球温暖化防止、交通事故防止など、全県的な目標・課題に関し多様な主体が連携して取り組むことをさします。

**問3** 県では、「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現に向けてさまざまな取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

**問3-1** 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。①～⑫の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください (該当しない調査項目は、「わからない」を選択してください)					
	感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり ない感じ	感じない	わからない
① 心身が健康だと感じますか	5	4	3	2	1	0
② 余暇が充実していると感じますか	5	4	3	2	1	0
③ 家族と良い関係がとれていると感じますか	5	4	3	2	1	0
④ 子育てがしやすいと感じますか	5	4	3	2	1	0
⑤ 子どものためになる教育が行われていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑥ 住まいに快適さを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑦ 地域社会とのつながりを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑧ お住まいの地域は安全だと感じますか	5	4	3	2	1	0
⑨ 仕事にやりがいを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑩ 必要な収入や所得が得られていると感じますか	5	4	3	2	1	0
⑪ 地域の歴史や文化に誇りを感じますか	5	4	3	2	1	0
⑫ 自然に恵まれていると感じますか	5	4	3	2	1	0

**問3-2** あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。  
最も近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの現在の幸福感 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
幸福だと感じている	やや幸福だと感じる	どちらでもない	あまり幸福と感じない	幸福だと感じない	わからない
5	4	3	2	1	0

**問3-3** あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。該当する全ての番号に○をつけてください

1	健康状況
2	自由な時間・充実した余暇
3	家族関係
4	友人関係
5	職場の人間関係
6	子育て環境
7	教育環境
8	居住環境
9	社会貢献
10	地域コミュニティとの関係
11	治安・防災体制
12	仕事のやりがい
13	就業状況
14	家計の状況
15	地域の歴史・文化
16	自然環境
17	その他 (具体的に： _____ )

**問3-4** ①～⑥の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください				
	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
① 身近な周りの人が幸福であると感じますか	5	4	3	2	1
② 周りの人に認められていると感じますか	5	4	3	2	1
③ 大切な人を幸福にしていると感じますか	5	4	3	2	1
④ 安定した日々を過ごしていると感じますか	5	4	3	2	1
⑤ 人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか	5	4	3	2	1
⑥ 周りの人たちと同じくらい幸福だと感じますか	5	4	3	2	1

**問4** 県では、幸福に関連する項目として、「つきあい・交流」、「信頼」、「社会参加」といった「つながり」に注目しており、ここからはあなたの「つながり」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

**問4-1** あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。つきあいの程度について、次のうちから当てはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- 1 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる
- 2 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている
- 3 あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない
- 4 つきあいは全くしていない

**問4-2** つきあっているご近所の方の数について、次のうちから当てはまるものを1つだけ選び、番号に○をつけてください。

- 1 近所のかかなり多くの人と面識・交流がある（概ね20人以上）
- 2 ある程度の人との面識・交流がある（概ね5～19人）
- 3 近所のごく少数の人とだけと面識・交流がある（概ね4人以下）
- 4 隣の人がだれかも知らない

**問4-3** あなたは、①友人・知人、②親戚・親類とどのようなおつきあいをされていますか。次のうちから当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	該当するものを1つ選び、番号に○をつけてください					
	（日常的に ある （毎日から週に 数回程度）	ある程度頻 繁にある （週に1回～ 月に数回程 度）	ときどきあ る （月に1回～ 年に数回程 度）	めったにな い （年に1回～ 数年に1回 程度）	全 く な い	該 当 す る 人 は い な い
① 友人・知人とのつきあい （学校や職場以外で）	5	4	3	2	1	0
② 親戚・親類とのつきあい （同居している方を除く）	5	4	3	2	1	0

**問4-4** あなたは現在、①地縁的な活動、②スポーツ・趣味・娯楽活動、③ボランティア・NPO・市民活動をされていますか。次のうちから当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	活動している	活動していない
① 地縁的な活動 (自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会など)	2	1
② スポーツ・趣味・娯楽活動 (各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習など)	2	1
③ ボランティア・NPO・市民活動 (まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て、スポーツ指導、美化、防犯・防災、環境、国際協力活動など)	2	1

**問4-5** あなたのお住まいの地域（小・中学校区から市町村の範囲）に対する実感をおたずねします。①～④の各項目について、あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

調査項目	最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください				
	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない
① 地域への愛着を感じていますか	5	4	3	2	1
② ご近所とのつきあいはよいと感じますか	5	4	3	2	1
③ 信頼できる人が身近にいますか	5	4	3	2	1
④ 地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか	5	4	3	2	1

**問5** 県では、昨年3月に、新たな総合計画「いわて県民計画（2019～2028）」を策定しました。

この計画では、県民の皆様の「幸福」を重要なテーマとしていることから、県では、県民の皆様の意識を次の施策に生かしていくため、同じ方を対象としたアンケート調査を数年にわたり実施します。

①調査時期 毎年1月頃（年1回）

②調査期間 2020年～2023年

③調査方法 今回調査票をお送りしたご住所に郵送で調査票をお送りします。

上欄で説明した新しい調査に協力していただけますか。

該当する番号に○をつけてください。

協力してもよい	協力したくない
1	2

※「協力してもよい」とお答えいただいた方が多数の場合、調査の対象者を抽選等で選定する場合があります。





(4) あなたの世帯構成はどのようになっていますか (○は1つ)。

1	ひとり暮らし
2	夫婦のみ
3	2世代世帯 (親と夫婦、夫婦と子どもなど)
4	3世代世帯 (親と夫婦と子ども、夫婦と子どもと孫、祖父母と親と夫婦など)
5	その他

(5) あなたのお子さんは、何人いますか (同居・別居は問いません)。

1	1人	2	2人	3	3人
4	4人	5	5人以上	6	子どもはいない

※ (5)で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

あなたのお子さんは、次のどこにあてはまりますか (該当する番号すべてに○をつけてください)。

1	小学校入学前 (乳幼児を含む。)
2	小学生
3	中学生
4	高校生
5	高校を卒業し専門学校、短大、大学、大学院に在学
6	学校教育終了で同居
7	学校教育終了で別居
8	その他 (具体的に： _____ )

(6) あなたは岩手県に住んで通算何年になりますか (○は1つ)。

1	1年未満	2	1～5年未満	3	5～10年未満
4	10～20年未満	5	20年以上		

(7) あなたが現在お住まいの市町村はどこですか (○は1つ)。

県央地域	1	盛岡市	2	八幡平市	3	滝沢市	4	雫石町	5	葛巻町
	6	岩手町	7	紫波町	8	矢巾町				
県南地域	9	花巻市	10	北上市	11	遠野市	12	一関市	13	奥州市
	14	西和賀町	15	金ケ崎町	16	平泉町				
沿岸地域	17	宮古市	18	大船渡市	19	陸前高田市	20	釜石市	21	住田町
	22	大槌町	23	山田町	24	岩泉町	25	田野畑村		
県北地域	26	久慈市	27	二戸市	28	普代村	29	軽米町	30	野田村
	31	九戸村	32	洋野町	33	一戸町				

御協力ありがとうございました。

お手数でも2月3日（月）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

x

# 県の施策に関する県民意識調査（補足調査）

## 調査票

### お 願 い

- ◆ このアンケート調査には、調査票をお送りした封筒に書かれたあて名の御本人様がお答えください。
  - ◆ お答えは、できる限り黒または青色の鉛筆・ペン・ボールペンでお願いします。
  - ◆ お答えは、直接この調査票にお書きいただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、1月27日（月）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。
- ※ この調査について、御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

岩手県政策地域部政策推進室 評価担当 照井

TEL 019-629-5181（直通）

FAX 019-629-5254

E-mail AA0001@pref.iwate.jp

問 1-1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

### (1)-1 からだの健康

① あなたはからだが健康だと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) |
| 2 スポーツの習慣の有無                            |
| 3 歩行などの行動の制限の有無                         |
| 4 食事の制限の有無                              |
| 5 健康診断の結果                               |
| 6 持病の有無                                 |
| 7 こころの健康状態                              |
| 8 その他( )                                |

### (1)-2 こころの健康

① あなたはこころが健康だと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス) |
| 2 仕事・学業におけるストレスの有無                      |
| 3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無                |
| 4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)               |
| 5 相談相手の有無                               |
| 6 からだの健康状態                              |
| 7 その他( )                                |

## (2) 余暇の充実

- ① あなたは余暇が充実していると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無
3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦
5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会
7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)
9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	
10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流
12 知人・友人との交流	
13 その他( )	

## (3) 家族関係

- ① あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 同居の有無
2 会話の頻度(多い・少ない)
3 一緒にいる時間(長い・短い)
4 家事分担のバランス
5 ペットの存在
6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)
7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)
8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)
9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)
10 困った時に助け合えるかどうか
11 家族はいない
12 その他( )

## (4) 子育て

- ① あなたは子育てがしやすいと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	4 子育て支援サービスの内容
2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	5 子育てにかかる費用
3 配偶者の家事への参加	6 子育てにかかる費用
5 子どもの教育にかかる費用	
7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	
8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	
9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解
11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	
12 子どもの遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の種類
14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	
15 その他( )	

## (5) 子どもの教育

- ① あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 学力を育む教育内容	
2 人間性、社会性を育むための教育内容	
3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	
4 不登校やいじめなどへの対応	
5 学校の種類(高校、大学など)	
6 図書館や科学館などの充実	
7 学校教育における地域学習	
8 地域での教育・学び	
9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	
10 その他( )	

## (6) 住まいの快適さ

- ① あなたはお住まいに快適さを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)                      |
| 2 居住形態(持ち家か借家か)                       |
| 3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)                |
| 4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)            |
| 5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など) |
| 6 公共交通機関の利便性                          |
| 7 公園・緑地、水辺などの周辺環境                     |
| 8 周辺地域の街並み                            |
| 9 周辺地域の治安                             |
| 10 近隣の生活音                             |
| 11 近隣の生活臭                             |
| 12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)                 |
| 13 その他( )                             |

## (7) 地域社会とのつながり

- ① あなたは地域社会とのつながりを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 その地域で過ごした年数                   |
| 2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) |
| 3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)       |
| 4 学校・子ども会の活動への参加                |
| 5 隣近所との面識・交流                    |
| 6 その他( )                        |



## (8) 地域の安全

- ① あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

- 1 犯罪の発生状況
- 2 地域の防犯体制(防犯パトロールなど)
- 3 地域の防犯設備(街頭防犯カメラなど)
- 4 交通事故の発生状況
- 5 交通事故の防止(歩道の整備など)
- 6 火災の発生状況
- 7 火災に対する予防(消火栓の設置など)
- 8 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)
- 9 自然災害の発生状況
- 10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)
- 11 災害に備えた行政の情報発信(避難箇所の周知など)
- 12 災害発生時の行政の情報発信(避難放送、安否確認、被害状況の把握など)
- 13 災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復興対策など)
- 14 食の安全に関する行政の情報発信  
(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)
- 15 感染症の予防に関する行政の情報発信  
(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)
- 16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)
- 17 地域の安全に関心がない
- 18 その他( )

## (9) 仕事のやりがい

- ① あなたは仕事にやりがいを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性
3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量
5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み
7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	
8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み
10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)
12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)
14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)
16 以前仕事をしていたが、今はしていない	
17 その他( )	

## (10) 必要な収入や所得

- ① あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 自分の収入・所得額(年金を含む)
2 家族の収入・所得額(年金を含む)
3 自分の支出額
4 家族の支出額
5 自分の金融資産 <sup>(注)</sup> の額
6 家族の金融資産 <sup>(注)</sup> の額
7 自分の借金の額
8 家族の借金の額
9 生活の程度
10 その他( )

(注)金融資産…預貯金や有価証券等

## (11) 歴史・文化への誇り

- ① あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 その地域で過ごした年数 2 世界遺産があること 3 地域のお祭り・伝統芸能 4 地域の文化遺産・街並み 5 郷土の歴史的偉人 6 地域の文化・芸術分野の著名人 7 地域の食文化 8 地域での文化継承・保存活動 9 地域の歴史についての教育機会 10 地域に対する周囲の評判 11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない 12 地域の歴史や文化に関心がない 13 その他( )
--

## (12) 自然のゆたかさ

- ① あなたは自然に恵まれていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選び、番号に○をつけてください。

感じる	やや感じる	どちらとも いえない	あまり 感じない	感じない	わからない (該当しない)
5	4	3	2	1	0

- ② そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。

1 緑の量(豊か・少ない) 2 空気の状態(綺麗・汚い) 3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) 4 海の状態(綺麗・汚い) 5 多様な動植物の生息 6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 7 自然(山・海など)と触れ合う機会 8 地域での自然保護活動 9 自然に関心がない 10 その他( )
--

**問1-2** あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

最も近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの現在の幸福感 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
幸福だと 感じている	やや幸福だと 感じている	どちらとも いえ	あまり幸福だと 感じていない	幸福だと感じて いない	わからない
5	4	3	2	1	0

### 問1-3

① あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか。該当する全ての番号に○をつけてください。

1	健康状況
2	自由な時間・充実した余暇
3	家族関係
4	友人関係
5	職場の人間関係
6	子育て環境
7	教育環境
8	居住環境
9	社会貢献
10	地域コミュニティとの関係
11	治安・防災体制
12	仕事のやりがい
13	就業状況
14	家計の状況
15	地域の歴史・文化
16	自然環境
17	その他 (具体的に：)

② ①で○をつけたものの中から、最も重視するものの番号を1つご記入ください。

--

**問2** あなたは、今の生活全般について、どのように感じていますか。

あなたの気持ちに近いものを1つだけ選び、その番号に○をつけてください。

あなたの満足度					
(1つ選び、番号に○をつけてください)					
満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
5	4	3	2	1	0

**問3** 次に、岩手県の政策に関連する次の1から57までの調査項目について、「あなたの重要度」と「あなたの満足度」をお伺いします。あなたの身のまわりを見回してみて、あなたの考えに最も近いものをお答えください。

「あなたの重要度」では、あなたの現在の暮らしにとって、調査項目のような状態を実現することが、どれくらい重要であるかをお答えください。

「あなたの満足度」では、あなたの現在の暮らしから見て、調査項目の状態にどれくらい満足しているかをお答えください。

(1) まず、「健康・余暇」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
1 体の健康づくりについての相談、指導を受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
2 心の健康づくりについての相談、支援を受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
3 必要な医療を適切に受けられること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
4 介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
5 日常的に文化芸術に親しむ機会があること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
6 身近な地域でスポーツを楽しむ機会が充実していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
7 学びたいと思った時に必要な情報が手に入り、自分に適した内容や方法で学ぶことができる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0



(2) 次に、「家族・子育て」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
8 安心して子どもを 生み育てられ、子育て がしやすい環境である こと。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
9 学校・家庭・地域が 連携し、子どもの育ち と学びに取り組んで いること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
10 地域全体が一体と なって青少年の健全 育成に取り組んでい ること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
11 仕事と生活を両立 できる環境であるこ と。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		
12 ペットなど動物の いのちを大切にする 社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0		

(3) 次に、「教育」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
13 子どもたちの学力が向上する教育がされていること。[子どもは、小学生から高校生までをお考えください。]	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
14 子どもたちが、自分の良さを知り、人を思いやる心を持つなど、人間性豊かに育っていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
15 子どもたちが、スポーツや運動に取り組むことによって、体力の向上や心身の健康の保持が図られていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
16 学校が、障がいのある子どもたちを含め、全ての子どもが共に学び共に育つ環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
17 学校が、いじめや不登校に適切に対処していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
18 学校施設や登下校時において、子どもたちが安全・安心に学ぶことができる環境となっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
19 特色ある私学教育の充実が図られていること。[私学教育とは、私学の幼児教育から高等教育までをお考えください。]	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
20 岩手の復興・発展を支える人材が育成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
21 文化芸術やスポーツの分野において、本県ゆかりの芸術家や選手が国内外で活躍していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
22 県内の大学などが、人材の育成や地域の企業との連携などにより、地域社会に貢献していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(4) 次に、「居住環境・コミュニティ」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
23 道路や上下水道などの生活基盤の整備や歩道の段差解消等の地域のバリアフリー化などが進み、快適に暮らせる生活環境になっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
24 鉄道、バスなどの公共交通機関が維持・確保されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
25 つながりや活力を感じられる地域コミュニティであること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
26 岩手への移住・定住を増やすための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
27 外国人に対する理解が進み外国人も暮らしやすい社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
28 文化芸術・スポーツを生かした地域づくりが行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(5) 次に、「安全」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
29 地域の防災体制が、住民の協力により整っていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
30 犯罪に対する不安が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
31 交通事故が少ない社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
32 悪質商法、架空請求、多重債務などの消費者トラブルについて、適切な相談や支援を受けられる社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
33 購入する食品の安全性又は信頼性に不安を感じない環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
34 感染症に対する備えが整っている社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(6) 次に、「仕事・収入」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	いや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
35 県内に職を求める人が希望どおりに就職できる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
36 身近な商店街が、住民に利用され、にぎわっていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
37 中小企業が、より魅力のある商品・サービス等の提供や経営人材の確保に取り組み、更に成長・発展していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
38 工場や事業所の新設・増設により、県内経済が活性化していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
39 地域の資源を生かした加工食品や工芸品などが開発され、販売されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
40 海外における県産品の販路の拡大が図られること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
41 魅力ある観光地づくりに、地域で取り組まれていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)							
	重要である	やや重要である	ない	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	ない	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
42 地域の農林水産業の担い手が確保されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	1	0
43 消費者ニーズに対応した農林水産物の産地が形成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	1	0
44 本県農林水産物が評価され、販路が拡大していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	1	0
45 生産者や地域住民などとの地域活動や都市との交流により活力ある農山漁村が形成されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0	1	0

(7) 次に、「歴史・文化」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
46 世界遺産を守り将来に伝えていくための取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
47 豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(8) 次に、「自然環境」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
48 大気や水がきれいに保たれ、自然や野生動植物を大切にしながら生活していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
49 ふだんの暮らしに、ごみの減量化やリサイクル(資源ごみの分別など)が定着していること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
50 地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減の取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0



(9) 次に、「社会基盤」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
51 国際リニアコライダ―(ILC) <sup>(注)</sup> の環境整備や新たな産業振興を見据えた取組が行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
52 インターネットや携帯電話・スマートフォンなどの利用により、情報通信技術が暮らしや仕事に生かされていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
53 防災施設の整備等が進み、地震や津波、洪水、土砂災害による被害を受けにくい、安心して暮らせる県土であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
54 高速道路や、インターチェンジ、新幹線駅、港湾、空港などの交通や物流の拠点に通じる道路が整備されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
55 道路や橋梁、河川、公園などの社会資本の維持管理が適切に行われていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(注) 国際リニアコライダ―(ILC)とは、全長20~50kmの地下トンネルに建設される、電子と陽電子を加速、衝突させ質量の起源や時空構造、宇宙誕生の謎の解明を目指す大規模施設のことをさします。

(10) 次に、「参画」に関する項目についてお伺いします。

調査項目	あなたの重要度 (1つ選び、番号に○をつけてください)						あなたの満足度 (1つ選び、番号に○をつけてください)					
	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない
56 性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現されていること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0
57 だれもが市民活動 <sup>(注1)</sup> や県民運動 <sup>(注2)</sup> に参加できる社会であること。	5	4	3	2	1	0	5	4	3	2	1	0

(注1) 市民活動とは、NPO、ボランティア、自治会・町内会（子供会行事への参加、清掃や美化活動等を含む）などの活動をさします。

(注2) 県民運動とは、地域医療体制づくりや地球温暖化防止、交通事故防止など、全県的な目標・課題に関し多様な主体が連携して取り組むことをさします。

**問4** あなたは、普段の生活で、以下の行動をどのくらいの時間行っていますか。

以下の行動の種類ごとに、あなた（調査対象者）の1日当たりの行動の時間を記入してください（1週間の平均時間を目安にお答えください。）。

（口内に数字を記入してください）

行 動 の 種 類	行 動 の 時 間				
	約		時間		分
①睡眠	約		時間		分
②身の回りの用事	約		時間		分
③食事（注1）	約		時間		分
④通勤・通学	約		時間		分
⑤仕事（収入を伴う仕事）	約		時間		分
⑥学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）	約		時間		分
⑦食事の用意・後片付け	約		時間		分
⑧掃除・洗濯	約		時間		分
⑨介護・看護	約		時間		分
⑩育児	約		時間		分
⑪買い物	約		時間		分
⑫その他（⑦～⑪以外の家事）	約		時間		分

（注1）仕事や学業の昼休みに食事をした場合、「③食事」には食事の時間だけを記入してください。食事後に休憩した時間は「③食事」には含めないでください。

（注2）行動の種類には①～⑫のほかに移動（通勤・通学を除く）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・自己啓発・訓練（学業以外）、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・付き合い、受診・療養といったものもあるので、①～⑫の行動の時間の合計が24時間より小さくても構いません。

**問5** あなたが、この1年間で経験したことについて、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |           |            |                    |
|-----------|------------|--------------------|
| 1 結婚      | 2 離婚       | 3 子ども・孫の誕生         |
| 4 家族との死別  | 5 家族との別居   | 6 就職・転職・開業         |
| 7 昇進、昇給   | 8 失業・廃業    | 9 定年退職             |
| 10 住宅取得   | 11 引越し     | 12 大きな病気、けが        |
| 13 病気の克服  | 14 進学      | 15 学校の卒業           |
| 16 ペットの取得 | 17 ペットとの死別 | 18 事故・火災・自然災害による被害 |
| 19 交際の開始  | 20 交際の終了   | 21 要介護者・障がい者としての認定 |
| 22 その他 (  |            | )                  |

アンケートに回答した方（あなた）について伺います。

**問6** 最後に、お答えいただいた「あなた」御自身のことについておたずねします。これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 性別（○は1つ）

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

(2) 年齢（満年齢）（○は1つ）

1 18～19歳	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～69歳	7 70歳以上	

(3) あなたの年間の可処分所得（手取り）はおよそどのくらいですか（○は1つ）。

1 100万円未満
2 100万円以上 300万円未満
3 300万円以上 500万円未満
4 500万円以上 700万円未満
5 700万円以上 1,000万円未満
6 1,000万円以上 1,500万円未満
7 1,500万円以上

(4) あなたの主なご職業は何ですか（○は1つ）。

1 自営業主
2 家族従業者
3 会社役員・団体役員
4 常用雇用者 ※期間を定めずに又は1年を超える期間を定めて雇われる人
5 臨時雇用者（パート、アルバイトなど） ※日々又は1年以内の期間を定めて雇われる人
6 学生
7 専業主婦（主夫）
8 無職
9 その他（具体的に： _____）

※ (4)で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

その業種は何ですか（○は1つ）。

1 農業、林業	2 漁業	3 鉱業、採石業、砂利採取業
4 建設業	5 製造業	6 電気・ガス・熱供給・水道業
7 情報通信業	8 運輸業、郵便業	9 卸売・小売業
10 金融業、保険業	11 不動産業、物品賃貸業	
12 学術研究、専門・技術サービス業	13 宿泊業、飲食サービス業	
14 その他のサービス業	15 公務	
16 その他（具体的に： _____）		

(5) あなたのお子さんは、何人いますか（同居・別居は問いません）。

1	1人	2	2人	3	3人
4	4人	5	5人以上	6	子どもはいない

※ (5)で1～5に○をつけられた方のみお答えください。

あなたのお子さんは、次のどこにあてはまりますか（該当する番号すべてに○をつけてください）。

1	小学校入学前（乳幼児を含む。）	2	小学生
3	中学生	4	高校生（高校受験浪人を含む。）
5	高校を卒業し専門学校、短大、大学、大学院に在学（大学受験浪人を含む。）		
6	学校教育終了で同居	7	学校教育終了で別居
8	その他（具体的に：		）

(6) あなたの世帯についてお伺いします。次のどれに当たりますか（○は1つ）。

1	ひとり暮らしである	2	一緒に暮らしている人がいる	
3	単身赴任である	4	その他（	）

※ (6)で2～4に○をつけられた方のみお答えください。

あなたの世帯に含まれる方の人数をご記入ください。また、そのうち就労されている方の人数をご記入ください。（あなたとの続柄でお答えください。）

	人数	うち、就労人数
1 祖父母（配偶者の祖父母含む）	（ ）人	（ ）人
2 父母（配偶者の父母含む）	（ ）人	（ ）人
3 配偶者	（ ）人	（ ）人
4 兄弟・姉妹（配偶者の兄弟・姉妹含む）	（ ）人	（ ）人
5 子ども	（ ）人	（ ）人
6 子どもの配偶者	（ ）人	（ ）人
7 孫	（ ）人	（ ）人
8 その他（	（ ）人	（ ）人
（	（ ）人	（ ）人

(7) あなたのお住まいは次のどれに当たりますか（○は1つ）。

1	持家（一戸建て）	2	持家（集合住宅(マンション等))
3	借家（一戸建て）	4	借家（集合住宅(アパート等))
5	その他（社宅、寮、下宿など）		

(8) あなたは岩手県に住んで通算何年になりますか（○は1つ）。

1	1年未満	2	1～5年未満	3	5～10年未満
4	10～20年未満	5	20年以上		

## 【お 願 い】

今回調査をお願いした皆様には、来年も本調査を継続してお願いする予定です。

ご住所・お名前が変わられた場合（予定がある場合）には、お手数ですが、以下にご記入ください。

### 【新しいご住所】

〒
---

### 【新しいお名前】

--

※ 岩手県では、県外へお引越される方の理由を把握することで、今後の施策に反映させていきたいと考えています。

差し支えなければ、お引越しの理由を以下にご記入ください。

(例) 進学、就職、転職のため、等
-------------------

御協力ありがとうございました。

お手数でも 1 月 27 日（月）までに郵便ポストへ投函くださるようお願いいたします。

【R2県民意識調査】分野別実感及び主観的幸福感の属性別集計表

問3-1 ①こころやからだ健康だと感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	397	1,052	792	694	329	46	77	3.15
男性	1,494	165	451	364	322	143	18	31	3.12
女性	1,831	231	598	426	370	181	25	44	3.18
その他(参考)	8	0	2	0	0	4	2	0	2.00
18～19歳(参考)	43	12	15	10	2	4	0	0	3.67
20～29歳	160	27	50	30	37	14	1	1	3.25
30～39歳	273	39	70	72	61	27	3	1	3.12
40～49歳	432	49	125	89	124	40	3	2	3.04
50～59歳	598	56	194	129	151	60	6	2	3.06
60～69歳	805	82	267	220	159	62	11	4	3.19
70歳以上	1,028	127	329	232	155	117	22	46	3.20
自営業主	291	39	96	77	45	27	2	5	3.26
家族従業員	136	22	52	28	18	11	1	4	3.43
会社役員・団体役員	198	21	73	43	44	17	0	0	3.19
常用雇用者	885	91	277	202	228	73	8	6	3.10
臨時雇用者	432	59	142	101	89	38	3	0	3.22
学生+その他	195	38	54	41	38	15	6	3	3.33
専業主婦・主夫	416	50	124	101	85	43	7	6	3.13
60歳未満の無職(参考)	64	3	9	18	16	16	2	0	2.47
60歳以上の無職	686	69	210	161	122	82	14	28	3.10
ひとり暮らし	374	52	113	76	77	38	9	9	3.18
夫婦のみ	765	95	269	171	139	70	8	13	3.24
2世代世帯	1,212	128	372	288	276	119	14	15	3.10
3世代世帯	469	63	156	102	104	38	3	3	3.22
その他	393	37	102	105	77	57	6	9	2.96
1人	442	49	133	108	96	40	8	8	3.13
2人	1,227	145	413	295	226	113	12	23	3.21
3人	646	73	221	135	135	64	5	13	3.17
4人以上	168	20	50	34	42	16	3	3	3.10
子どもはいない	725	92	193	162	180	84	10	4	3.04
10年未満	95	18	33	20	16	7	1	0	3.41
10～20年未満	131	24	37	33	27	9	0	1	3.31
20年以上	2,994	340	937	693	635	303	38	48	3.13
県央広域振興圏	966	124	319	220	202	77	10	14	3.22
県南広域振興圏	993	114	294	236	210	101	15	23	3.12
沿岸広域振興圏	837	100	248	199	172	79	13	26	3.15
県北広域振興圏	591	59	191	137	110	72	8	14	3.10

問3-1 ②余暇が充実していると感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	312	823	866	767	450	62	107	2.93
男性	1,494	115	371	406	344	197	26	35	2.90
女性	1,807	196	452	456	421	249	33	68	2.96
その他(参考)	8	1	0	1	2	2	2	0	2.33
18～19歳(参考)	43	11	12	10	7	3	0	0	3.49
20～29歳	160	28	45	37	32	17	0	1	3.22
30～39歳	273	25	63	54	81	45	4	1	2.78
40～49歳	432	40	112	93	116	64	5	2	2.88
50～59歳	598	45	137	156	146	106	6	2	2.78
60～69歳	805	61	196	243	175	109	14	7	2.90
70歳以上	1,028	98	255	266	206	101	31	71	3.05
自営業主	291	20	65	90	64	39	5	8	2.87
家族従業員	136	10	30	35	33	20	1	7	2.82
会社役員・団体役員	198	18	58	45	49	25	2	1	2.97
常用雇用者	885	73	226	209	228	136	7	6	2.85
臨時雇用者	432	46	108	109	107	55	6	1	2.96
学生+その他	195	26	42	53	44	22	4	4	3.03
専業主婦・主夫	416	48	110	110	82	52	4	10	3.05
60歳未満の無職(参考)	65	7	6	24	10	14	4	0	2.70
60歳以上の無職	686	59	167	177	142	80	23	38	2.97
ひとり暮らし	374	43	82	92	85	45	13	14	2.98
夫婦のみ	765	84	208	212	150	82	10	19	3.08
2世代世帯	1,212	90	307	296	288	191	18	22	2.84
3世代世帯	469	48	124	120	114	56	3	4	2.99
その他	393	32	65	107	103	65	10	11	2.72
1人	442	42	96	107	123	57	6	11	2.87
2人	1,227	112	339	304	254	161	21	36	2.99
3人	646	57	155	174	152	84	6	18	2.92
4人以上	168	12	35	42	47	24	4	4	2.78
子どもはいない	725	78	163	195	160	112	14	3	2.91
10年未満	95	16	28	17	20	12	2	0	3.17
10～20年未満	131	26	28	28	33	15	0	1	3.13
20年以上	2,994	259	731	785	688	412	52	67	2.91
県央広域振興圏	966	102	260	226	212	129	14	23	2.99
県南広域振興圏	993	85	236	273	219	131	16	33	2.92
沿岸広域振興圏	837	79	188	207	207	110	15	31	2.90
県北広域振興圏	591	46	139	160	129	80	17	20	2.90



問3-1 ③家族と良い関係がとれていると感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	1,021	1,214	624	219	134	83	92	3.86
男性	1,494	422	557	270	109	54	43	39	3.84
女性	1,825	597	651	351	109	80	37	50	3.88
その他(参考)	8	0	4	1	1	0	2	0	3.50
18～19歳(参考)	43	18	15	8	1	1	0	0	4.12
20～29歳	160	63	53	28	7	8	0	1	3.98
30～39歳	273	87	95	53	19	8	8	3	3.89
40～49歳	432	144	157	79	27	17	7	1	3.91
50～59歳	598	177	213	109	47	33	15	4	3.78
60～69歳	805	203	319	168	58	30	19	8	3.78
70歳以上	1,028	326	348	173	59	35	33	54	3.93
自営業主	291	86	105	57	22	8	7	6	3.86
家族従業員	136	46	47	24	7	5	1	6	3.95
会社役員・団体役員	198	66	64	39	15	10	2	2	3.83
常用雇用者	885	266	354	159	56	34	11	5	3.88
臨時雇用者	432	130	148	86	39	17	10	2	3.80
学生+その他	195	67	65	35	11	6	8	3	3.96
専業主婦・主夫	416	139	150	77	22	15	6	7	3.93
60歳未満の無職(参考)	64	12	15	12	6	9	10	0	3.28
60歳以上の無職	686	196	243	122	39	28	24	34	3.86
ひとり暮らし	374	101	102	63	30	25	37	16	3.70
夫婦のみ	765	280	288	119	35	23	9	11	4.03
2世代世帯	1,212	367	458	215	88	51	13	20	3.85
3世代世帯	469	130	184	103	31	11	7	3	3.85
その他	393	102	127	99	24	22	9	10	3.70
1人	442	155	153	70	27	19	7	11	3.94
2人	1,227	398	473	207	70	43	15	21	3.93
3人	646	186	244	120	45	30	6	15	3.82
4人以上	168	57	50	30	14	7	5	5	3.86
子どもはいない	725	190	240	161	57	32	39	6	3.73
10年未満	95	35	32	14	10	1	2	1	3.98
10～20年未満	131	49	38	25	9	5	3	2	3.93
20年以上	2,994	903	1,088	559	193	125	70	56	3.85
県央広域振興圏	966	298	364	165	58	38	23	20	3.89
県南広域振興圏	993	287	343	202	69	37	30	25	3.83
沿岸広域振興圏	837	274	281	151	52	33	17	29	3.90
県北広域振興圏	591	162	226	106	40	26	13	18	3.82

問3-1 ④子育てがしやすいと感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	194	692	1,006	423	238	678	156	3.07
男性	1,494	74	299	480	208	99	283	51	3.04
女性	1,774	117	392	524	214	137	390	101	3.10
その他(参考)	8	3	0	0	1	1	3	0	3.60
18～19歳(参考)	43	2	6	9	1	1	23	1	3.37
20～29歳	160	10	22	29	29	12	55	3	2.89
30～39歳	273	14	54	69	47	38	50	1	2.82
40～49歳	432	30	92	123	67	34	84	2	3.05
50～59歳	598	29	130	200	81	56	98	4	2.99
60～69歳	805	37	173	278	110	54	133	20	3.04
70歳以上	1,028	71	212	288	88	39	230	100	3.27
自営業主	291	16	62	90	34	21	57	11	3.08
家族従業員	136	15	32	45	18	4	15	7	3.32
会社役員・団体役員	198	13	35	75	32	19	23	1	2.95
常用雇用者	885	41	200	253	140	86	156	9	2.96
臨時雇用者	432	29	102	126	64	33	72	6	3.08
学生+その他	195	5	33	57	20	11	60	9	3.01
専業主婦・主夫	416	26	92	124	52	20	84	18	3.17
60歳未満の無職(参考)	64	0	4	12	5	7	36	0	2.46
60歳以上の無職	686	44	128	205	56	32	160	61	3.21
ひとり暮らし	374	11	52	95	34	26	130	26	2.94
夫婦のみ	765	46	154	257	92	39	148	29	3.13
2世代世帯	1,212	84	262	359	178	101	200	28	3.05
3世代世帯	469	28	136	151	64	31	52	7	3.16
その他	393	17	61	108	43	34	107	23	2.94
1人	442	38	102	144	60	27	56	15	3.17
2人	1,227	84	307	393	156	77	168	42	3.16
3人	646	39	161	216	83	52	68	27	3.09
4人以上	168	14	35	39	31	17	22	10	2.99
子どもはいない	725	13	62	170	80	58	323	19	2.72
10年未満	95	6	20	16	16	8	26	3	3.00
10～20年未満	131	9	20	31	14	9	44	4	3.07
20年以上	2,994	174	625	924	380	215	573	103	3.07
県央広域振興圏	966	60	208	272	123	65	206	32	3.10
県南広域振興圏	993	56	201	312	109	78	186	51	3.06
沿岸広域振興圏	837	49	158	252	100	61	172	45	3.05
県北広域振興圏	591	29	125	170	91	34	114	28	3.05

問3-1 ⑤子どものためになる教育が行われていると感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	177	661	1,035	425	180	742	167	3.09
男性	1,494	74	293	502	194	83	294	54	3.07
女性	1,767	101	365	532	229	96	444	108	3.11
その他(参考)	8	1	1	0	2	1	3	0	2.80
18～19歳(参考)	43	6	10	11	5	2	9	0	3.38
20～29歳	160	8	26	38	20	13	53	2	2.96
30～39歳	273	14	53	76	50	20	59	1	2.96
40～49歳	432	27	87	139	59	33	82	5	3.05
50～59歳	598	22	120	195	97	43	117	4	2.96
60～69歳	805	28	154	297	108	39	159	20	3.04
70歳以上	1,028	69	209	271	83	30	257	109	3.31
自営業主	291	19	64	90	31	12	61	14	3.22
家族従業員	136	10	37	41	14	4	23	7	3.33
会社役員・団体役員	198	13	44	69	29	16	26	1	3.05
常用雇用者	885	36	173	299	135	61	171	10	2.98
臨時雇用者	432	27	85	141	63	26	84	6	3.07
学生＋その他	195	11	27	67	26	12	43	9	2.99
専業主婦・主夫	416	20	90	114	52	14	106	20	3.17
60歳未満の無職(参考)	64	0	5	11	9	6	33	0	2.48
60歳以上の無職	686	36	127	190	60	29	177	67	3.18
ひとり暮らし	374	15	41	92	34	24	138	30	2.95
夫婦のみ	765	41	157	245	86	31	173	32	3.16
2世代世帯	1,212	69	252	388	172	77	226	28	3.07
3世代世帯	469	26	125	157	66	26	59	10	3.15
その他	393	17	59	113	51	21	108	24	3.00
1人	442	33	99	141	55	31	67	16	3.13
2人	1,227	64	293	407	151	57	207	48	3.16
3人	646	38	150	213	94	32	89	30	3.13
4人以上	168	11	35	54	21	9	30	8	3.14
子どもはいない	725	22	61	177	88	49	306	22	2.80
10年未満	95	3	16	23	7	9	32	5	2.95
10～20年未満	131	13	25	30	22	9	28	4	3.11
20年以上	2,994	153	598	944	380	161	645	113	3.09
県中央広域振興圏	966	43	205	294	116	51	216	41	3.10
県南広域振興圏	993	60	190	307	123	56	206	51	3.10
沿岸広域振興圏	837	40	149	244	111	45	202	46	3.05
県北広域振興圏	591	34	117	190	75	28	118	29	3.12

問3-1 ⑥住まいに快適さを感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	535	1,034	848	493	328	51	98	3.29
男性	1,494	209	472	391	225	147	15	35	3.26
女性	1,816	325	561	455	262	180	33	59	3.33
その他(参考)	8	1	0	0	4	1	2	0	2.33
18～19歳(参考)	43	13	10	12	6	2	0	0	3.60
20～29歳	160	29	38	40	28	20	4	1	3.18
30～39歳	273	33	79	71	54	31	3	2	3.11
40～49歳	432	73	133	116	70	36	3	1	3.32
50～59歳	598	95	174	159	88	74	6	2	3.22
60～69歳	805	117	249	200	127	90	13	9	3.22
70歳以上	1,028	171	347	237	117	73	22	61	3.45
自営業主	291	46	93	74	41	27	1	9	3.32
家族従業員	136	20	41	40	22	9	1	3	3.31
会社役員・団体役員	198	35	65	44	34	18	1	1	3.33
常用雇用者	885	123	274	237	153	89	3	6	3.22
臨時雇用者	432	68	111	121	76	45	10	1	3.19
学生＋その他	195	37	62	35	32	15	9	5	3.41
専業主婦・主夫	416	84	147	91	44	38	3	9	3.48
60歳未満の無職(参考)	64	10	9	20	7	14	4	0	2.90
60歳以上の無職	686	105	218	164	80	70	15	34	3.33
ひとり暮らし	374	58	105	87	51	50	8	15	3.20
夫婦のみ	765	140	259	193	87	59	9	18	3.45
2世代世帯	1,212	185	384	303	188	119	14	19	3.28
3世代世帯	469	74	147	125	78	37	5	3	3.31
その他	393	52	91	100	76	56	6	12	3.02
1人	442	90	130	98	60	46	6	12	3.37
2人	1,227	200	422	287	167	110	15	26	3.37
3人	646	105	190	167	93	67	3	21	3.28
4人以上	168	24	44	45	32	14	3	6	3.20
子どもはいない	725	97	198	200	131	82	14	3	3.14
10年未満	95	19	31	16	12	13	3	1	3.34
10～20年未満	131	33	28	35	22	10	1	2	3.41
20年以上	2,994	465	928	759	448	296	38	60	3.28
県中央広域振興圏	966	162	347	217	136	74	12	18	3.41
県南広域振興圏	993	154	296	277	139	83	17	27	3.32
沿岸広域振興圏	837	137	240	214	109	93	14	30	3.28
県北広域振興圏	591	82	151	140	109	78	8	23	3.09

問3-1 ⑦地域社会とのつながりを感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	328	1,034	910	591	302	116	106	3.16
男性	1,494	139	484	385	271	139	38	38	3.15
女性	1,811	187	549	522	318	160	75	64	3.16
その他(参考)	8	2	1	1	1	2	1	0	3.00
18～19歳(参考)	43	6	15	8	7	5	2	0	3.24
20～29歳	160	15	33	37	41	24	9	1	2.83
30～39歳	273	20	74	73	59	32	13	2	2.97
40～49歳	432	36	118	123	96	47	11	1	3.00
50～59歳	598	45	193	178	113	55	12	2	3.10
60～69歳	805	78	243	231	145	67	31	10	3.16
70歳以上	1,028	123	354	252	127	71	34	67	3.36
自営業主	291	43	105	63	42	24	5	9	3.36
家族従業員	136	25	47	34	17	6	2	5	3.53
会社役員・団体役員	198	18	71	53	33	17	5	1	3.21
常用雇用者	885	61	256	257	192	90	24	5	3.01
臨時雇用者	432	38	130	130	83	35	15	1	3.13
学生+その他	195	15	56	45	43	19	11	6	3.03
専業主婦・主夫	416	47	132	116	66	33	11	11	3.24
60歳未満の無職(参考)	64	2	9	18	17	13	5	0	2.49
60歳以上の無職	686	70	216	178	93	63	31	35	3.22
ひとり暮らし	374	34	105	92	64	40	24	15	3.09
夫婦のみ	765	75	227	229	136	59	20	19	3.17
2世代世帯	1,212	104	393	333	212	112	39	19	3.14
3世代世帯	469	55	155	129	81	32	10	7	3.27
その他	393	41	102	95	74	52	17	12	3.02
1人	442	42	129	122	82	44	12	11	3.10
2人	1,227	139	403	332	187	108	33	25	3.24
3人	646	68	225	175	99	43	12	24	3.29
4人以上	168	15	51	45	37	8	6	6	3.18
子どもはいない	725	52	173	199	161	89	45	6	2.91
10年未満	95	10	18	17	30	11	8	1	2.84
10～20年未満	131	17	29	31	27	19	6	2	2.98
20年以上	2,994	289	939	832	512	260	94	68	3.17
県中央広域振興圏	966	76	287	236	214	94	39	20	3.04
県南広域振興圏	993	109	313	275	151	83	32	30	3.23
沿岸広域振興圏	837	78	261	229	128	76	30	35	3.18
県北広域振興圏	591	65	173	170	98	49	15	21	3.19

問3-1 ⑧お住まいの地域は安全だと感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	658	1,365	791	255	150	75	93	3.66
男性	1,494	311	624	347	103	51	25	33	3.72
女性	1,819	346	738	439	152	97	47	56	3.61
その他(参考)	8	1	2	2	0	1	2	0	3.33
18～19歳(参考)	43	16	12	11	2	2	0	0	3.88
20～29歳	160	35	57	42	18	5	2	1	3.63
30～39歳	273	54	111	67	21	11	8	1	3.67
40～49歳	432	79	180	105	46	19	2	1	3.59
50～59歳	598	110	265	132	45	27	17	2	3.67
60～69歳	805	131	343	199	61	45	17	9	3.58
70歳以上	1,028	228	389	227	60	38	29	57	3.75
自営業主	291	71	112	57	29	14	1	7	3.70
家族従業員	136	30	69	22	5	3	1	6	3.91
会社役員・団体役員	198	43	71	56	18	7	2	1	3.64
常用雇用者	885	155	387	215	72	37	13	6	3.64
臨時雇用者	432	70	194	105	34	19	9	1	3.62
学生+その他	195	43	66	43	22	12	6	3	3.57
専業主婦・主夫	416	88	163	104	21	19	11	10	3.71
60歳未満の無職(参考)	64	13	16	18	9	5	3	0	3.38
60歳以上の無職	686	132	274	155	39	32	25	29	3.69
ひとり暮らし	374	75	139	91	34	10	11	14	3.67
夫婦のみ	765	142	313	184	59	34	14	19	3.64
2世代世帯	1,212	248	511	271	87	50	28	17	3.70
3世代世帯	469	91	219	101	33	17	6	2	3.72
その他	393	71	135	106	32	28	10	11	3.51
1人	442	91	174	108	30	20	9	10	3.68
2人	1,227	257	503	280	85	54	21	27	3.70
3人	646	122	273	146	47	29	11	18	3.67
4人以上	168	33	70	32	18	7	4	4	3.65
子どもはいない	725	130	295	180	64	30	22	4	3.62
10年未満	95	25	31	22	8	5	4	0	3.69
10～20年未満	131	35	42	32	14	6	1	1	3.67
20年以上	2,994	572	1,250	699	222	128	62	61	3.67
県中央広域振興圏	966	195	431	206	67	30	20	17	3.75
県南広域振興圏	993	198	411	218	79	38	21	28	3.69
沿岸広域振興圏	837	152	296	221	64	54	23	27	3.54
県北広域振興圏	591	113	227	146	45	28	11	21	3.63

問3-1 ⑨仕事にやりがいを感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	525	826	892	310	251	438	145	3.38
男性	1,494	268	388	374	143	122	149	50	3.41
女性	1,783	256	436	516	167	126	282	92	3.35
その他(参考)	8	0	1	0	0	2	5	0	2.00
18～19歳(参考)	43	5	8	1	4	0	24	1	3.78
20～29歳	160	27	45	35	22	10	20	1	3.41
30～39歳	273	45	70	66	31	37	22	2	3.22
40～49歳	432	89	104	124	49	40	24	2	3.38
50～59歳	598	103	168	169	65	55	35	3	3.36
60～69歳	805	139	207	239	67	50	89	14	3.45
70歳以上	1,028	114	218	245	71	57	223	100	3.37
自営業主	291	82	100	63	26	11	3	6	3.77
家族従業員	136	38	32	43	11	4	3	5	3.70
会社役員・団体役員	198	57	62	42	21	12	3	1	3.68
常用雇用者	885	165	269	239	100	95	11	6	3.36
臨時雇用者	432	85	134	120	51	34	6	2	3.44
学生+その他	195	21	42	45	18	10	50	9	3.34
専業主婦・主夫	416	31	72	127	26	29	110	21	3.18
60歳未満の無職(参考)	64	2	1	17	4	7	33	0	2.58
60歳以上の無職	686	40	99	175	48	46	213	65	3.10
ひとり暮らし	374	50	84	76	28	27	78	31	3.38
夫婦のみ	765	124	180	226	52	53	103	27	3.43
2世代世帯	1,212	188	338	304	132	98	128	24	3.36
3世代世帯	469	84	124	134	52	25	43	7	3.45
その他	393	55	75	105	32	45	64	17	3.20
1人	442	70	114	115	40	33	54	16	3.40
2人	1,227	209	300	340	98	88	151	41	3.43
3人	646	110	181	163	55	39	69	29	3.49
4人以上	168	23	40	39	19	14	26	7	3.29
子どもはいない	725	92	164	184	84	70	119	12	3.21
10年未満	95	20	17	26	8	4	17	3	3.55
10～20年未満	131	18	32	22	13	7	34	5	3.45
20年以上	2,994	464	752	804	274	234	370	96	3.37
県央広域振興圏	966	163	243	247	88	69	128	28	3.42
県南広域振興圏	993	151	239	271	99	72	122	39	3.36
沿岸広域振興圏	837	127	198	216	70	61	118	47	3.39
県北広域振興圏	591	84	146	158	53	49	70	31	3.33

問3-1 ⑩必要な収入や所得が得られていると感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	228	572	768	700	849	157	113	2.56
男性	1,494	97	261	341	325	382	49	39	2.55
女性	1,805	131	311	425	374	461	103	70	2.58
その他(参考)	8	0	0	1	0	4	3	0	1.40
18～19歳(参考)	43	5	5	3	7	3	19	1	3.09
20～29歳	160	13	24	28	32	45	17	1	2.49
30～39歳	273	14	46	52	62	90	8	1	2.36
40～49歳	432	36	73	86	97	129	9	2	2.50
50～59歳	598	45	108	128	125	177	12	3	2.52
60～69歳	805	49	147	207	185	189	21	7	2.59
70歳以上	1,028	63	167	254	188	208	71	77	2.65
自営業主	291	22	57	66	68	69	3	6	2.63
家族従業員	136	14	27	28	32	29	1	5	2.73
会社役員・団体役員	198	21	52	45	33	45	1	1	2.85
常用雇用者	885	76	173	186	206	233	6	5	2.60
臨時雇用者	432	20	67	92	125	120	7	1	2.39
学生+その他	195	11	27	38	29	43	41	6	2.55
専業主婦・主夫	416	32	68	114	73	93	20	16	2.67
60歳未満の無職(参考)	64	1	1	9	10	28	14	1	1.71
60歳以上の無職	686	28	94	171	119	172	59	43	2.46
ひとり暮らし	374	29	59	82	66	98	20	20	2.57
夫婦のみ	765	57	150	185	164	165	26	18	2.68
2世代世帯	1,212	77	213	276	263	313	50	20	2.54
3世代世帯	469	33	77	111	107	119	17	5	2.55
その他	393	20	49	75	78	127	30	14	2.30
1人	442	32	70	95	100	113	18	14	2.53
2人	1,227	90	219	305	257	291	36	29	2.62
3人	646	44	113	154	140	153	21	21	2.59
4人以上	168	14	31	35	25	49	9	5	2.58
子どもはいない	725	38	114	143	152	211	60	7	2.42
10年未満	95	12	25	15	18	19	4	2	2.92
10～20年未満	131	16	17	19	22	30	24	3	2.68
20年以上	2,994	191	506	701	637	774	116	69	2.54
県央広域振興圏	966	68	191	217	185	244	40	21	2.62
県南広域振興圏	993	70	166	220	227	233	46	31	2.58
沿岸広域振興圏	837	49	134	204	152	217	43	38	2.53
県北広域振興圏	591	41	81	127	136	155	28	23	2.48

問3-1 ⑪地域の歴史や文化に誇りを感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	352	924	1,065	417	228	290	111	3.25
男性	1,494	157	418	485	194	111	93	36	3.23
女性	1,804	193	503	576	221	116	195	71	3.27
その他(参考)	8	2	2	1	1	1	1	0	3.43
18～19歳(参考)	43	10	9	12	4	5	3	0	3.38
20～29歳	160	18	39	56	21	14	11	1	3.18
30～39歳	273	36	76	84	31	28	17	1	3.24
40～49歳	432	49	121	132	68	38	23	1	3.18
50～59歳	598	64	185	198	64	43	41	3	3.29
60～69歳	805	68	224	273	110	54	68	8	3.19
70歳以上	1,028	104	263	300	116	44	127	74	3.32
自営業主	291	45	73	93	35	20	16	9	3.33
家族従業員	136	19	41	41	16	7	6	6	3.40
会社役員・団体役員	198	36	59	66	22	10	4	1	3.46
常用雇用者	885	94	267	291	115	64	48	6	3.26
臨時雇用者	432	46	129	132	57	37	31	0	3.22
学生+その他	195	18	50	59	33	13	17	5	3.16
専業主婦・主夫	416	38	100	137	54	28	48	11	3.18
60歳未満の無職(参考)	64	2	10	21	9	8	14	0	2.78
60歳以上の無職	686	49	179	208	72	38	99	41	3.24
ひとり暮らし	374	41	108	112	33	20	44	16	3.37
夫婦のみ	765	82	211	253	97	40	62	20	3.29
2世代世帯	1,212	110	347	392	166	90	90	17	3.20
3世代世帯	469	62	129	150	57	33	28	10	3.30
その他	393	37	99	107	50	39	48	13	3.14
1人	442	54	109	152	42	30	43	12	3.30
2人	1,227	125	347	387	153	77	105	33	3.27
3人	646	51	195	207	91	38	41	23	3.22
4人以上	168	18	48	54	17	12	14	5	3.29
子どもはいない	725	88	197	210	94	66	66	4	3.22
10年未満	95	10	35	19	11	11	9	0	3.26
10～20年未満	131	22	33	33	19	14	8	2	3.25
20年以上	2,994	303	831	964	373	195	254	74	3.25
県央広域振興圏	966	111	286	285	118	61	86	19	3.31
県南広域振興圏	993	110	270	327	114	64	74	34	3.28
沿岸広域振興圏	837	80	211	263	111	59	78	35	3.20
県北広域振興圏	591	51	157	190	74	44	52	23	3.19

問3-1 ⑫自然に恵まれていると感じますか

	合計	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない	不明	分野別実感平均値
全体(単位:人)	3,387	1,355	1,310	392	114	71	59	86	4.16
男性	1,494	588	589	176	59	33	16	33	4.13
女性	1,826	762	717	215	54	37	41	49	4.18
その他(参考)	8	4	3	0	0	0	1	0	4.57
18～19歳(参考)	43	28	11	3	1	0	0	0	4.53
20～29歳	160	75	52	20	9	2	1	1	4.20
30～39歳	273	144	84	28	9	3	4	1	4.33
40～49歳	432	186	159	58	14	11	3	1	4.16
50～59歳	598	273	233	49	21	11	9	2	4.25
60～69歳	805	305	328	102	33	23	10	4	4.09
70歳以上	1,028	329	439	127	26	20	31	56	4.10
自営業主	291	134	103	31	8	8	1	6	4.22
家族従業員	136	63	51	13	2	1	1	5	4.33
会社役員・団体役員	198	91	68	27	6	4	1	1	4.20
常用雇用者	885	384	350	92	29	18	7	5	4.21
臨時雇用者	432	195	161	47	16	7	6	0	4.22
学生+その他	195	75	71	29	10	3	4	3	4.09
専業主婦・主夫	416	159	175	45	14	8	6	9	4.15
60歳未満の無職(参考)	64	25	16	9	6	3	5	0	3.92
60歳以上の無職	686	208	301	90	20	18	21	28	4.04
ひとり暮らし	374	143	147	47	12	5	10	10	4.16
夫婦のみ	765	278	318	93	27	20	13	16	4.10
2世代世帯	1,212	514	471	130	41	27	13	16	4.19
3世代世帯	469	218	181	51	9	5	3	2	4.29
その他	393	154	137	48	17	13	14	10	4.09
1人	442	176	177	45	12	13	8	11	4.16
2人	1,227	482	504	135	37	27	19	23	4.16
3人	646	260	254	75	16	17	8	16	4.16
4人以上	168	73	57	22	8	0	4	4	4.22
子どもはいない	725	320	260	84	32	12	14	3	4.19
10年未満	95	52	31	8	1	0	3	0	4.46
10～20年未満	131	72	38	12	4	4	0	1	4.31
20年以上	2,994	1,186	1,192	349	102	65	48	52	4.15
県央広域振興圏	966	399	397	92	34	18	13	13	4.20
県南広域振興圏	993	376	380	137	31	25	18	26	4.11
沿岸広域振興圏	837	327	309	108	34	15	17	27	4.13
県北広域振興圏	591	253	224	55	15	13	11	20	4.23

問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

	合計	幸福だと感じている	やや幸福だと感じている	どちらともいえない	あまり幸福だと感じていない	幸福だと感じていない	わからない	不明	主観的幸福感平均値
全体(単位:人)	3,387	482	1,394	764	404	200	72	71	3.48
男性	1,494	186	600	353	203	103	26	23	3.39
女性	1,829	296	790	407	198	94	44	46	3.56
その他(参考)	8	0	1	2	2	1	2	0	2.50
18～19歳(参考)	43	7	21	10	1	3	1	0	3.67
20～29歳	160	29	54	33	31	8	3	2	3.42
30～39歳	273	34	106	55	45	24	5	4	3.31
40～49歳	432	83	164	79	61	37	6	2	3.46
50～59歳	598	98	245	130	76	36	10	3	3.50
60～69歳	805	96	351	207	89	42	15	5	3.47
70歳以上	1,028	130	444	243	97	47	31	36	3.53
自営業主	291	42	119	74	29	23	1	3	3.45
家族従業員	136	27	66	22	10	5	3	3	3.77
会社役員・団体役員	198	32	88	37	22	13	4	2	3.54
常用雇用者	885	136	360	192	132	45	16	4	3.47
臨時雇用者	432	64	180	107	48	27	4	2	3.48
学生＋その他	195	28	77	47	26	11	3	3	3.45
専業主婦・主夫	416	58	199	82	40	20	8	9	3.59
60歳未満の無職(参考)	64	5	10	18	13	12	6	0	2.71
60歳以上の無職	686	79	279	172	77	38	20	21	3.44
ひとり暮らし	374	43	129	91	54	36	9	12	3.25
夫婦のみ	765	129	357	157	65	31	15	11	3.66
2世代世帯	1,212	172	509	272	154	68	21	16	3.48
3世代世帯	469	69	214	110	49	19	6	2	3.57
その他	393	45	125	96	69	37	14	7	3.19
1人	442	67	188	99	52	19	9	8	3.55
2人	1,227	181	540	281	117	61	23	24	3.56
3人	646	95	305	130	62	34	13	7	3.58
4人以上	168	26	65	38	27	7	3	2	3.47
子どもはいない	725	95	236	168	132	67	18	9	3.23
10年未満	95	21	47	9	10	6	1	1	3.72
10～20年未満	131	24	49	29	17	9	1	2	3.48
20年以上	2,994	420	1,244	685	364	175	63	43	3.47
県央広域振興圏	966	143	433	182	106	65	14	23	3.52
県南広域振興圏	993	153	386	239	118	55	20	22	3.49
沿岸広域振興圏	837	112	346	194	102	44	23	16	3.48
県北広域振興圏	591	74	229	149	78	36	15	10	3.40

【時系列分析】問3-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

	H28	H29	H30	H31	R2	R2-H31 (対前年 差)	有意確率	差が有意 (5%水準)	R2-H31 (寄与 度)
県計	3.44	3.48	3.46	3.43	3.48	0.05	0.06		0.05
男性	3.32	3.36	3.36	3.33	3.39	0.06	0.16		0.03
女性	3.52	3.57	3.54	3.52	3.56	0.04	0.31		0.02
その他(参考)					2.50				
18～19歳(参考)		3.70	3.38	3.36	3.67	0.31	0.25		0.00
20～29歳	3.59	3.44	3.48	3.45	3.42	▲ 0.03	0.79		▲ 0.00
30～39歳	3.39	3.42	3.47	3.37	3.31	▲ 0.07	0.51		▲ 0.01
40～49歳	3.42	3.44	3.48	3.37	3.46	0.09	0.30		0.01
50～59歳	3.36	3.44	3.49	3.33	3.50	0.17	0.01	**	0.03
60～69歳	3.45	3.53	3.50	3.44	3.47	0.03	0.51		0.01
70歳以上	3.47	3.50	3.43	3.53	3.53	0.00	0.95		0.00
自営業主	3.48	3.49	3.64	3.41	3.45	0.04	0.65		0.00
家族従業員	3.56	3.65	3.52	3.56	3.77	0.21	0.14		0.01
会社役員・団体役員	3.55	3.69	3.62	3.59	3.54	▲ 0.05	0.69		▲ 0.00
常用雇用者	3.45	3.47	3.47	3.38	3.47	0.09	0.08		0.02
臨時雇用者	3.28	3.37	3.32	3.46	3.48	0.02	0.79		0.00
学生＋その他	3.54	3.63	3.74	3.55	3.45	▲ 0.10	0.40		▲ 0.01
専業主婦・主夫	3.58	3.59	3.70	3.62	3.59	▲ 0.03	0.69		▲ 0.00
60歳未満の無職(参考)	2.86	2.56	3.06	2.64	2.71	0.07	0.78		0.00
60歳以上の無職	3.40	3.40	3.29	3.37	3.44	0.07	0.25		0.01
ひとり暮らし	3.18	3.19	3.20	3.08	3.25	0.17	0.04	**	0.02
夫婦のみ	3.62	3.57	3.60	3.60	3.66	0.06	0.23		0.01
2世代世帯	3.43	3.51	3.52	3.48	3.48	0.00	0.97		0.00
3世代世帯	3.60	3.62	3.63	3.58	3.57	▲ 0.01	0.92		▲ 0.00
その他	3.12	3.28	3.15	3.19	3.19	0.00	0.96		0.00
1人	3.44	3.54	3.56	3.49	3.55	0.05	0.48		0.01
2人	3.52	3.52	3.53	3.56	3.56	0.00	0.99		0.00
3人	3.51	3.59	3.60	3.53	3.58	0.06	0.33		0.01
4人以上	3.41	3.55	3.39	3.37	3.47	0.10	0.44		0.00
子どもはいない	3.23	3.26	3.25	3.12	3.23	0.11	0.08		0.02
10年未満	3.58	3.31	3.61	3.37	3.72	0.35	0.04	**	0.01
10～20年未満	3.49	3.58	3.45	3.66	3.48	▲ 0.18	0.22		▲ 0.01
20年以上	3.43	3.48	3.47	3.42	3.47	0.05	0.08		0.04
県央広域振興圏	3.51	3.56	3.55	3.53	3.52	▲ 0.01	0.79	**	▲ 0.00
県南広域振興圏	3.40	3.47	3.46	3.31	3.49	0.18	0.00	**	0.05
沿岸広域振興圏	3.46	3.45	3.46	3.52	3.48	▲ 0.04	0.42		▲ 0.01
県北広域振興圏	3.34	3.40	3.31	3.34	3.40	0.06	0.38		0.01

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(1) 問1-1(1)-1①からだの健康に関する認識								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	89	231	132	86	40	0	3
%	100.0	15.3	39.8	22.7	14.8	6.9	0.0	0.5

得点
3.4

(2) 問1-1(1)-1②からだの健康に関する認識への回答理由											
	全体	睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス)	スポーツの習慣の有無	歩行などの行動の制限の有無	食事の制限の有無	健康診断の結果	持病の有無	こころの健康状態	その他	不明	非該当
n	578	301	125	103	113	251	207	174	18	0	3
%	100.0	52.1	21.6	17.8	19.6	43.4	35.8	30.1	3.1	0.0	0.5

(2) 問1-1(1)-1②からだの健康に関する認識への回答理由		
	全体	累計
n	578	1292
%	100.0	223.5

(3) 問1-1(1)-2①こころの健康に関する認識								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	129	223	132	59	31	2	5
%	100.0	22.2	38.4	22.7	10.2	5.3	0.3	0.9

得点
3.6

(4) 問1-1(1)-2②こころの健康に関する認識への回答理由											
	全体	睡眠・休養・仕事・学業・運動などの暮らしの時間配分(ワークライフバランス)	仕事・学業におけるストレスの有無	仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無	充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など)	相談相手の有無	からだの健康状態	その他	不明	非該当	累計
n	576	271	243	212	193	155	222	19	1	5	1316
%	100.0	47.0	42.2	36.8	33.5	26.9	38.5	3.3	0.2	0.8	228.5

(5) 問1-1(2)①余暇の充実感								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	107	223	124	89	31	4	3
%	100.0	18.4	38.4	21.3	15.3	5.3	0.7	0.5

得点
3.5

(6) 問1-1(2)②余暇の充実感への回答理由											
	全体	自由な時間の確保	運動や行動の制限の有無	文化・芸術の鑑賞	スポーツ観戦	文化・芸術活動の場所・機会	スポーツの場所・機会	自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	学習活動の場所・機会(生涯学習など)	地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	趣味・娯楽活動の場所・機会
n	578	364	94	98	45	46	63	124	39	76	222
%	100.0	63.0	16.3	17.0	7.8	8.0	10.9	21.5	6.7	13.1	38.4

(6) 問1-1(2)②余暇の充実感への回答理由							
	全体	家族との交流	知人・友人との交流	その他	不明	非該当	累計
n	578	208	212	23	7	3	1621
%	100.0	36.0	36.7	4.0	1.2		280.4

(7) 問1-1(3)①家族関係								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	226	197	84	41	16	10	7
%	100.0	38.9	33.9	14.5	7.1	2.8	1.7	1.2

得点
4.0

(8) 問1-1(3)②家族関係への回答理由											
	全体	同居の有無	会話の頻度(多い・少ない)	一緒にいる時間(長い・短い)	家事分担のバランス	ペットの存在	自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	困った時に助け合えるかどうか
n	574	270	296	193	138	65	157	141	213	107	245
%	100.0	47.0	51.6	33.6	24.0	11.3	27.4	24.6	37.1	18.6	42.7

(8) 問1-1(3)②家族関係への回答理由						
	全体	家族はいない	その他	不明	非該当	累計
n	574	18	12	3	7	1858
%	100.0	3.1	2.1	0.5		323.7



(9) 問1-1(4)①子育て								
全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明	
n	581	43	93	156	64	25	174	26
%	100.0	7.4	16.0	26.9	11.0	4.3	29.9	4.5

得点
3.2

(10) 問1-1(4)②子育てへの回答理由											
全体	子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	配偶者の家事への参加	子育て支援サービスの内容	子どもの教育にかかる費用	子育てにかかる費用	自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	自分の勤め先の子育てに対する理解	配偶者の勤め先の子育てに対する理解	
n	555	138	130	72	51	128	98	104	57	54	34
%	100.0	24.9	23.4	13.0	9.2	23.1	17.7	18.7	10.3	9.7	6.1

(10) 問1-1(4)②子育てへの回答理由									
全体	子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	子どもの遊び場(公園など)の充実	子どもの習い事選択の幅	わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	その他	不明	非該当	累計	
n	555	83	61	35	190	32	37	26	1304
%	100.0	15.0	11.0	6.3	34.2	5.8	6.7	26	235.0

(11) 問1-1(5)①子どもの教育								
全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明	
n	581	29	123	160	55	22	165	27
%	100.0	5.0	21.2	27.5	9.5	3.8	28.4	4.6

得点
3.2

(12) 問1-1(5)②子どもの教育への回答理由											
全体	学力を育む教育内容	人間性、社会性を育むための教育内容	健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	不登校やいじめなどへの対応	学校の選択の幅(高校、大学など)	図書館や科学館などの充実	学校教育における地域学習	地域での教育・学び	わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	その他	
n	554	135	190	119	100	93	47	66	81	176	30
%	100.0	24.4	34.3	21.5	18.1	16.8	8.5	11.9	14.6	31.8	5.4

(12) 問1-1(5)②子どもの教育への回答理由				
全体	不明	非該当	累計	
n	554	40	27	1077
%	100.0	7.2	4.8	194.4

(13) 問1-1(6)①住まいの快適さ								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	136	217	112	85	30	0	1
%	100.0	23.4	37.3	19.3	14.6	5.2	0.0	0.2

得点
3.6

(14) 問1-1(6)②住まいの快適さへの回答理由											
	全体	住宅の延床面積(広さ・狭さ)	居住形態(持ち家か借家か)	住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など)	公共交通機関の利便性	公園・緑地、水辺などの周辺環境	周辺地域の街並み	周辺地域の治安	近隣の生活音
n	580	244	286	181	193	288	184	95	76	173	108
%	100.0	42.1	49.3	31.2	33.3	49.7	31.7	16.4	13.1	29.8	18.6

(14) 問1-1(6)②住まいの快適さへの回答理由							
	全体	近隣の生活臭	周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	その他	不明	非該当	累計
n	580	50	17	20	5	1	1920
%	100.0	8.6	2.9	3.4	0.9		331.0

(15) 問1-1(7)①地域社会とのつながり								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	101	213	121	107	34	4	1
%	100.0	17.4	36.7	20.8	18.4	5.9	0.7	0.2

得点
3.4

(16) 問1-1(7)②地域社会とのつながりへの回答理由										
	全体	その地域で過ごした年数	自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	学校・子ども会の活動への参加	隣近所との面識・交流	その他	不明	非該当	累計
n	580	290	310	244	117	353	17	8	1	1339
%	100.0	50.0	53.4	42.1	20.2	60.9	2.9	1.4		230.9

(17) 問1-1(8)①地域の安全								
全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明	
n	581	127	260	121	41	17	8	7
%	100.0	21.9	44.8	20.8	7.1	2.9	1.4	1.2

得点
3.8

(18) 問1-1(8)②地域の安全への回答理由											
全体	犯罪の発生状況	地域の防犯体制(防犯パトロールなど)	地域の防犯設備(街頭防犯カメラなど)	交通事故の発生状況	交通事故の防止(歩道の整備など)	火災の発生状況	火災に対する予防(消火栓の設置など)	地域の防犯体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	自然災害の発生状況	自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	
n	574	311	115	51	155	103	125	69	138	219	99
%	100.0	54.2	20.0	8.9	27.0	17.9	21.8	12.0	24.0	38.2	17.2

(18) 問1-1(8)②地域の安全への回答理由											
全体	災害に備えた行政の情報発信(避難箇所の周知など)	災害発生時の行政の情報発信(避難放送、安否確認、被害状況の把握など)	災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復興対策など)	食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	感染症の予防に関する行政の情報発信(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	地域の安全に関心がない	その他	不明	非該当	
n	574	118	108	73	26	56	68	13	29	12	7
%	100.0	20.6	18.8	12.7	4.5	9.8	11.8	2.3	5.1	2.1	1.0

(18) 問1-1(8)②地域の安全への回答理由		
全体	累計	
n	574	1888
%	100.0	328.9

(19) 問1-1(9)①仕事のやりがい								
全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明	
n	581	118	162	121	51	30	79	20
%	100.0	20.3	27.9	20.8	8.8	5.2	13.6	3.4

得点
3.6

(20) 問1-1(9)②仕事のやりがいへの回答理由											
全体	現在の職種・業務の内容	業種・業務の将来性	就業形態(正規・非正規など)	業務の量	現在の収入・給料の額	将来の収入・給料の額の見込み	収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	現在の役職(職場での地位)	将来の役職の見込み	職場の人間関係	
n	561	279	90	116	92	177	89	109	42	14	144
%	100.0	49.7	16.0	20.7	16.4	31.6	15.9	19.4	7.5	2.5	25.7

(20) 問1-1(9)②仕事のやりがいへの回答理由											
全体	職場環境(オフィスの立地など)	職種・業務に対する周囲の評価	失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	専業主婦(主夫)・家事手伝いである	元々仕事をしていない(学生など)	以前仕事をしていなかったが、今はしていない	その他	不明	非該当	累計	
n	561	37	62	52	36	11	95	27	18	20	1490
%	100.0	6.6	11.1	9.3	6.4	2.0	16.9	4.8	3.2	1.3	265.6

(21) 問1-1 (10) ①必要な収入や所得								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	58	142	143	104	113	13	8
%	100.0	10.0	24.4	24.6	17.9	19.4	2.2	1.4

得点
2.9

(22) 問1-1 (10) ②必要な収入や所得への回答理由											
	全体	自分の収入・所得額(年金を含む)	家族の収入・所得額(年金を含む)	自分の支出額	家族の支出額	自分の金融資産(注)の額	家族の金融資産(注)の額	自分の借金の額	家族の借金の額	生活の程度	その他
n	573	465	202	142	107	131	50	46	31	170	16
%	100.0	81.2	35.3	24.8	18.7	22.9	8.7	8.0	5.4	29.7	2.8

(22) 問1-1 (10) ②必要な収入や所得への回答理由				
	全体	不明	非該当	累計
n	573	10	8	1370
%	100.0	1.7		239.1

(23) 問1-1 (11) ①歴史・文化への誇り								
	全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明
n	581	74	197	137	105	41	25	2
%	100.0	12.7	33.9	23.6	18.1	7.1	4.3	0.3

得点
3.3

(24) 問1-1 (11) ②歴史・文化への誇りへの回答理由											
	全体	その地域で過ごした年数	世界遺産があること	地域のお祭り・伝統芸能	地域の文化遺産・街並み	郷土の歴史的偉人	地域の文化・芸術分野の著名人	地域の食文化	地域での文化継承・保存活動	地域の歴史についての教育機会	地域に対する周囲の評判
n	579	199	48	243	66	96	48	99	120	42	56
%	100.0	34.4	8.3	42.0	11.4	16.6	8.3	17.1	20.7	7.3	9.7

(24) 問1-1 (11) ②歴史・文化への誇りへの回答理由							
	全体	誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	地域の歴史や文化に関心がない	その他	不明	非該当	累計
n	579	110	62	18	18	2	1225
%	100.0	19.0	10.7	3.1	3.1		211.6

(25) 問1-1(12)①自然のゆたかさ								
全体	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	わからない(該当しない)	不明	
n	581	273	235	49	13	8	1	2
%	100.0	47.0	40.4	8.4	2.2	1.4	0.2	0.3

得点
4.3

(26) 問1-1(12)②自然のゆたかさへの回答理由										
全体	緑の量(豊か・少ない)	空気の状態(綺麗・汚い)	水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	海の状態(綺麗・汚い)	多様な動植物の生息	公園・緑地、水辺などの周辺環境	自然(山・海など)と触れ合う機会	地域での自然保護活動	自然に関心がない	その他
n	579	467	376	284	114	128	112	194	34	17
%	100.0	80.7	64.9	49.1	19.7	22.1	19.3	33.5	5.9	2.9

(26) 問1-1(12)②自然のゆたかさへの回答理由			
全体	不明	非該当	累計
n	579	4	2
%	100.0	0.7	301.4

(27) 問1-2幸福感								
全体	幸福だと感じている	やや幸福だと感じている	どちらともいえない	あまり幸福だと感じない	幸福だと感じていない	わからない	不明	
n	581	123	289	97	45	22	2	3
%	100.0	21.2	49.7	16.7	7.7	3.8	0.3	0.5

得点
3.8

(28) 問1-3①幸福感を判断する際に重視した事項										
全体	健康状況	自由な時間・充実した余暇	家族関係	友人関係	職場の人間関係	子育て環境	教育環境	居住環境	社会貢献	地域コミュニティとの関係
n	581	433	287	435	240	135	75	46	271	57
%	100.0	74.5	49.4	74.9	41.3	23.2	12.9	7.9	46.6	9.8

(28) 問1-3①幸福感を判断する際に重視した事項									
全体	治安・防災体制	仕事のやりがい	就業状況	家計の状況	地域の歴史・文化	自然環境	その他	不明	累計
n	581	98	168	111	252	42	126	31	3
%	100.0	16.9	28.9	19.1	43.4	7.2	21.7	5.3	0.5

(29) 問1-3②幸福感を判断する際に最も重視した事項										
全体	健康状況	自由な時間・充実した余暇	家族関係	友人関係	職場の人間関係	子育て環境	教育環境	居住環境	社会貢献	地域コミュニティとの関係
n	578	182	50	163	7	4	5	3	10	1
%	100.0	31.5	8.7	28.2	1.2	0.7	0.9	0.5	1.7	0.2

(29) 問1-3②幸福感を判断する際に最も重視した事項										
	全体	治安・防 災体制	仕事のや りがい	就業状況	家計の状 況	地域の歴史・文化	自然環境	その他	不明	非該当
n	578	3	15	9	54	1	3	9	54	3
%	100.0	0.5	2.6	1.6	9.3	0.2	0.5	1.6	9.3	

(30) 問2生活全般の満足度								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	69	288	128	59	29	4	4
%	100.0	11.9	49.6	22.0	10.2	5.0	0.7	0.7

(31) 問3(1)①-1体の健康づくりについての相談、指導を受けられること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	182	209	97	55	23	12	3
%	100.0	31.3	36.0	16.7	9.5	4.0	2.1	0.5

(32) 問3(1)①-2体の健康づくりについての相談、指導を受けられること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	37	181	245	55	19	35	9
%	100.0	6.4	31.2	42.2	9.5	3.3	6.0	1.5

(33) 問3(1)②-1心の健康づくりについての相談、支援を受けられること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	188	193	116	46	19	16	3
%	100.0	32.4	33.2	20.0	7.9	3.3	2.8	0.5

(34) 問3(1)②-2心の健康づくりについての相談、支援を受けられること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	36	121	273	61	27	53	10
%	100.0	6.2	20.8	47.0	10.5	4.6	9.1	1.7

(35) 問3(1)③-1必要な医療を適切に受けられること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	444	109	24	2	0	2	0
%	100.0	76.4	18.8	4.1	0.3	0.0	0.3	0.0

(36) 問3(1)③-2必要な医療を適切に受けられること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	105	190	113	82	76	8	7
%	100.0	18.1	32.7	19.4	14.1	13.1	1.4	1.2

(37) 問3(1)④-1介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境であること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	344	155	59	9	3	10	1
%	100.0	59.2	26.7	10.2	1.5	0.5	1.7	0.2

(38) 問3(1)④-2介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できる環境であること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	31	99	243	76	56	67	9
%	100.0	5.3	17.0	41.8	13.1	9.6	11.5	1.5

(39) 問3(1)⑤-1日常的に文化芸術に親しむ機会があること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	95	177	172	83	33	18	3
%	100.0	16.4	30.5	29.6	14.3	5.7	3.1	0.5

(40) 問3(1)⑤-2日常的に文化芸術に親しむ機会があること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	34	108	258	74	33	63	11
%	100.0	5.9	18.6	44.4	12.7	5.7	10.8	1.9

(41) 問3(1)⑥-1身近な地域でスポーツを楽しむ機会が充実していること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	118	205	153	56	27	20	2
%	100.0	20.3	35.3	26.3	9.6	4.6	3.4	0.3

(42) 問3(1)⑥-2身近な地域でスポーツを楽しむ機会が充実していること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	30	107	265	78	38	58	5
%	100.0	5.2	18.4	45.6	13.4	6.5	10.0	0.9

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

		(43) 問3(1)⑦-1学びたいと思った時に必要な情報が手に入り、自分に適した内容や方法で学ぶことができる環境であること (重要度)						
全体		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	188	213	119	26	10	23	2
%	100.0	32.4	36.7	20.5	4.5	1.7	4.0	0.3

		(44) 問3(1)⑦-2学びたいと思った時に必要な情報が手に入り、自分に適した内容や方法で学ぶことができる環境であること (満足度)						
全体		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	35	92	251	97	53	48	5
%	100.0	6.0	15.8	43.2	16.7	9.1	8.3	0.9

		(45) 問3(2)⑧-1安心して子どもを生み育てられ、子育てがしやすい環境であること (重要度)						
全体		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	390	94	28	8	3	47	11
%	100.0	67.1	16.2	4.8	1.4	0.5	8.1	1.9

		(46) 問3(2)⑧-2安心して子どもを生み育てられ、子育てがしやすい環境であること (満足度)						
全体		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	22	136	173	81	39	112	18
%	100.0	3.8	23.4	29.8	13.9	6.7	19.3	3.1

		(47) 問3(2)⑨-1学校・家庭・地域が連携し、子どもの育ちと学びに取り組んでいること (重要度)						
全体		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	306	162	49	6	8	37	13
%	100.0	52.7	27.9	8.4	1.0	1.4	6.4	2.2

		(48) 問3(2)⑨-2学校・家庭・地域が連携し、子どもの育ちと学びに取り組んでいること (満足度)						
全体		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	27	133	205	69	16	110	21
%	100.0	4.6	22.9	35.3	11.9	2.8	18.9	3.6

		(49) 問3(2)⑩-1地域全体が一体となって青少年の健全育成に取り組んでいること (重要度)						
全体		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	223	206	87	11	7	34	13
%	100.0	38.4	35.5	15.0	1.9	1.2	5.9	2.2



調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(50) 問3(2)⑩-2地域全体が一体となって青少年の健全育成に取り組んでいること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	18	99	258	55	14	116	21
%	100.0	3.1	17.0	44.4	9.5	2.4	20.0	3.6

(51) 問3(2)⑪-1仕事と生活を両立できる環境であること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	376	138	37	4	0	14	12
%	100.0	64.7	23.8	6.4	0.7	0.0	2.4	2.1

(52) 問3(2)⑪-2仕事と生活を両立できる環境であること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	28	144	186	105	52	47	19
%	100.0	4.8	24.8	32.0	18.1	9.0	8.1	3.3

(53) 問3(2)⑫-1ペットなど動物のいのちを大切にする社会であること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	228	183	87	30	19	23	11
%	100.0	39.2	31.5	15.0	5.2	3.3	4.0	1.9

(54) 問3(2)⑫-2ペットなど動物のいのちを大切にする社会であること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	36	107	268	34	22	97	17
%	100.0	6.2	18.4	46.1	5.9	3.8	16.7	2.9

(55) 問3(3)⑬-1子どもたちの学力が向上する教育がされていること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	317	169	40	6	3	32	14
%	100.0	54.6	29.1	6.9	1.0	0.5	5.5	2.4

(56) 問3(3)⑬-2子どもたちの学力が向上する教育がされていること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	20	133	194	64	29	126	15
%	100.0	3.4	22.9	33.4	11.0	5.0	21.7	2.6

(57) 問3(3) ⑭-1子どもたちが、自分の良さを知り、人を思いやる心を持つなど、人間性豊かに育っていること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	406	104	27	2	2	27	13
%	100.0	69.9	17.9	4.6	0.3	0.3	4.6	2.2

(58) 問3(3) ⑭-2子どもたちが、自分の良さを知り、人を思いやる心を持つなど、人間性豊かに育っていること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	25	122	204	65	31	119	15
%	100.0	4.3	21.0	35.1	11.2	5.3	20.5	2.6

(59) 問3(3) ⑮-1子どもたちが、スポーツや運動に取り組むことによって、体力の向上や心身の健康の保持が図られていること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	321	167	42	9	4	26	12
%	100.0	55.2	28.7	7.2	1.5	0.7	4.5	2.1

(60) 問3(3) ⑮-2子どもたちが、スポーツや運動に取り組むことによって、体力の向上や心身の健康の保持が図られていること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	27	138	210	59	22	109	16
%	100.0	4.6	23.8	36.1	10.2	3.8	18.8	2.8

(61) 問3(3) ⑯-1学校が、障がいのある子どもたちを含め、全ての子どもが共に学び共に育つ環境となっていること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	331	142	55	7	4	30	12
%	100.0	57.0	24.4	9.5	1.2	0.7	5.2	2.1

(62) 問3(3) ⑯-2学校が、障がいのある子どもたちを含め、全ての子どもが共に学び共に育つ環境となっていること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	18	100	205	65	28	149	16
%	100.0	3.1	17.2	35.3	11.2	4.8	25.6	2.8

(63) 問3(3) ⑰-1学校が、いじめや不登校に適切に対処していること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	409	87	36	2	3	32	12
%	100.0	70.4	15.0	6.2	0.3	0.5	5.5	2.1

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(64) 問3(3)⑰-2学校が、いじめや不登校に適切に対処していること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	20	80	188	80	47	150	16
%	100.0	3.4	13.8	32.4	13.8	8.1	25.8	2.8

(65) 問3(3)⑱-1学校施設や登下校時において、子どもたちが安全・安心に学ぶことができる環境となっていること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	394	107	37	3	3	24	13
%	100.0	67.8	18.4	6.4	0.5	0.5	4.1	2.2

(66) 問3(3)⑱-2学校施設や登下校時において、子どもたちが安全・安心に学ぶことができる環境となっていること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	36	146	190	53	26	115	15
%	100.0	6.2	25.1	32.7	9.1	4.5	19.8	2.6

(67) 問3(3)⑲-1特色ある私学教育の充実が図られていること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	110	156	176	41	19	67	12
%	100.0	18.9	26.9	30.3	7.1	3.3	11.5	2.1

(68) 問3(3)⑲-2特色ある私学教育の充実が図られていること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	10	63	244	41	28	181	14
%	100.0	1.7	10.8	42.0	7.1	4.8	31.2	2.4

(69) 問3(3)⑳-1岩手の復興・発展を支える人材が育成されていること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	272	181	71	11	6	30	10
%	100.0	46.8	31.2	12.2	1.9	1.0	5.2	1.7

(70) 問3(3)⑳-2岩手の復興・発展を支える人材が育成されていること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	18	69	249	62	28	143	12
%	100.0	3.1	11.9	42.9	10.7	4.8	24.6	2.1

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

		(71) 問3(3)㉑-1文化芸術やスポーツの分野において、本県ゆかりの芸術家や選手が国内外で活躍していること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	186	193	118	34	11	30	9
%	100.0	32.0	33.2	20.3	5.9	1.9	5.2	1.5

		(72) 問3(3)㉑-2文化芸術やスポーツの分野において、本県ゆかりの芸術家や選手が国内外で活躍していること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	69	183	201	22	7	87	12
%	100.0	11.9	31.5	34.6	3.8	1.2	15.0	2.1

		(73) 問3(3)㉒-1県内の大学などが、人材の育成や地域の企業との連携などにより、地域社会に貢献していること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	223	213	80	11	4	40	10
%	100.0	38.4	36.7	13.8	1.9	0.7	6.9	1.7

		(74) 問3(3)㉒-2県内の大学などが、人材の育成や地域の企業との連携などにより、地域社会に貢献していること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	22	94	250	48	18	137	12
%	100.0	3.8	16.2	43.0	8.3	3.1	23.6	2.1

		(75) 問3(4)㉓-1道路や上下水道などの生活基盤の整備や歩道の段差解消等の地域のバリアフリー化などが進み、快適に暮らせる生活環境になっていること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	334	197	34	5	1	8	2
%	100.0	57.5	33.9	5.9	0.9	0.2	1.4	0.3

		(76) 問3(4)㉓-2道路や上下水道などの生活基盤の整備や歩道の段差解消等の地域のバリアフリー化などが進み、快適に暮らせる生活環境になっていること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	23	109	184	166	69	27	3
%	100.0	4.0	18.8	31.7	28.6	11.9	4.6	0.5

		(77) 問3(4)㉔-1鉄道、バスなどの公共交通機関が維持・確保されていること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	359	164	37	12	0	6	3
%	100.0	61.8	28.2	6.4	2.1	0.0	1.0	0.5

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

		(78) 問3(4)㉔-2鉄道、バスなどの公共交通機関が維持・確保されていること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	30	109	136	150	136	16	4
%	100.0	5.2	18.8	23.4	25.8	23.4	2.8	0.7

		(79) 問3(4)㉕-1つながりや活力を感じられる地域コミュニティであること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	178	237	106	31	11	12	6
%	100.0	30.6	40.8	18.2	5.3	1.9	2.1	1.0

		(80) 問3(4)㉕-2つながりや活力を感じられる地域コミュニティであること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	15	122	297	71	22	47	7
%	100.0	2.6	21.0	51.1	12.2	3.8	8.1	1.2

		(81) 問3(4)㉖-1岩手への移住・定住を増やすための取組が行われていること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	211	187	117	22	12	27	5
%	100.0	36.3	32.2	20.1	3.8	2.1	4.6	0.9

		(82) 問3(4)㉖-2岩手への移住・定住を増やすための取組が行われていること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	10	48	250	90	62	114	7
%	100.0	1.7	8.3	43.0	15.5	10.7	19.6	1.2

		(83) 問3(4)㉗-1外国人に対する理解が進み外国人も暮らしやすい社会であること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	144	199	162	32	17	21	6
%	100.0	24.8	34.3	27.9	5.5	2.9	3.6	1.0

		(84) 問3(4)㉗-2岩外国人に対する理解が進み外国人も暮らしやすい社会であること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	10	39	314	57	28	127	6
%	100.0	1.7	6.7	54.0	9.8	4.8	21.9	1.0

		(85) 問3(4) ㉔-1文化芸術・スポーツを生かした地域づくりが行われていること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	138	223	152	28	11	22	7
%	100.0	23.8	38.4	26.2	4.8	1.9	3.8	1.2

		(86) 問3(4) ㉔-2文化芸術・スポーツを生かした地域づくりが行われていること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	16	86	291	55	24	103	6
%	100.0	2.8	14.8	50.1	9.5	4.1	17.7	1.0

		(87) 問3(5) ㉔-1地域の防災体制が、住民の協力により整っていること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	278	219	63	5	1	11	4
%	100.0	47.8	37.7	10.8	0.9	0.2	1.9	0.7

		(88) 問3(5) ㉔-2地域の防災体制が、住民の協力により整っていること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	40	189	208	51	21	67	5
%	100.0	6.9	32.5	35.8	8.8	3.6	11.5	0.9

		(89) 問3(5) ㉔-1犯罪に対する不安が少ない社会であること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	443	101	24	1	1	9	2
%	100.0	76.2	17.4	4.1	0.2	0.2	1.5	0.3

		(90) 問3(5) ㉔-2犯罪に対する不安が少ない社会であること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	54	205	221	44	16	37	4
%	100.0	9.3	35.3	38.0	7.6	2.8	6.4	0.7

		(91) 問3(5) ㉔-1交通事故が少ない社会であること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	441	120	12	0	2	5	1
%	100.0	75.9	20.7	2.1	0.0	0.3	0.9	0.2

(92) 問3(5)㉑-2交通事故が少ない社会であること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	49	193	208	65	29	33	4
%	100.0	8.4	33.2	35.8	11.2	5.0	5.7	0.7

(93) 問3(5)㉒-1悪質商法、架空請求、多重債務などの消費者トラブルについて、適切な相談や支援を受けられる社会であること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	360	162	36	11	4	6	2
%	100.0	62.0	27.9	6.2	1.9	0.7	1.0	0.3

(94) 問3(5)㉒-2悪質商法、架空請求、多重債務などの消費者トラブルについて、適切な相談や支援を受けられる社会であること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	31	126	252	49	39	80	4
%	100.0	5.3	21.7	43.4	8.4	6.7	13.8	0.7

(95) 問3(5)㉓-1購入する食品の安全性又は信頼性に不安を感じない環境であること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	394	133	35	10	1	6	2
%	100.0	67.8	22.9	6.0	1.7	0.2	1.0	0.3

(96) 問3(5)㉓-2購入する食品の安全性又は信頼性に不安を感じない環境であること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	55	213	214	34	18	43	4
%	100.0	9.5	36.7	36.8	5.9	3.1	7.4	0.7

(97) 問3(5)㉔-1感染症に対する備えが整っている社会であること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	395	131	40	4	3	6	2
%	100.0	68.0	22.5	6.9	0.7	0.5	1.0	0.3

(98) 問3(5)㉔-2感染症に対する備えが整っている社会であること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	34	142	250	48	17	85	5
%	100.0	5.9	24.4	43.0	8.3	2.9	14.6	0.9

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

		(99) 問3(6)㉔-1県内に職を求める人が希望どおりに就職できる環境であること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	399	130	33	4	3	7	5
%	100.0	68.7	22.4	5.7	0.7	0.5	1.2	0.9

		(100) 問3(6)㉔-2県内に職を求める人が希望どおりに就職できる環境であること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	17	69	183	141	96	70	5
%	100.0	2.9	11.9	31.5	24.3	16.5	12.0	0.9

		(101) 問3(6)㉔-1身近な商店街が、住民に利用され、にぎわっていること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	259	210	76	18	7	7	4
%	100.0	44.6	36.1	13.1	3.1	1.2	1.2	0.7

		(102) 問3(6)㉔-2身近な商店街が、住民に利用され、にぎわっていること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	14	49	178	170	139	26	5
%	100.0	2.4	8.4	30.6	29.3	23.9	4.5	0.9

		(103) 問3(6)㉔-1中小企業が、より魅力のある商品・サービス等の提供や経営人材の確保に取り組み、更に成長・発展していること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	247	229	81	5	2	12	5
%	100.0	42.5	39.4	13.9	0.9	0.3	2.1	0.9

		(104) 問3(6)㉔-2中小企業が、より魅力のある商品・サービス等の提供や経営人材の確保に取り組み、更に成長・発展していること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	5	42	241	131	74	82	6
%	100.0	0.9	7.2	41.5	22.5	12.7	14.1	1.0

		(105) 問3(6)㉔-1工場や事業所の新設・増設により、県内経済が活性化していること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	291	188	74	8	1	15	4
%	100.0	50.1	32.4	12.7	1.4	0.2	2.6	0.7



調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(106) 問3(6)㉔-2工場や事業所の新設・増設により、県内経済が活性化していること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	12	68	233	114	83	65	6
%	100.0	2.1	11.7	40.1	19.6	14.3	11.2	1.0

(107) 問3(6)㉕-1地域の資源を生かした加工食品や工芸品などが開発され、販売されていること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	268	203	75	14	4	12	5
%	100.0	46.1	34.9	12.9	2.4	0.7	2.1	0.9

(108) 問3(6)㉕-2地域の資源を生かした加工食品や工芸品などが開発され、販売されていること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	17	125	247	90	34	61	7
%	100.0	2.9	21.5	42.5	15.5	5.9	10.5	1.2

(109) 問3(6)㉖-1海外における県産品の販路の拡大が図られること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	168	202	137	33	12	23	6
%	100.0	28.9	34.8	23.6	5.7	2.1	4.0	1.0

(110) 問3(6)㉖-2海外における県産品の販路の拡大が図られること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	12	57	277	62	26	140	7
%	100.0	2.1	9.8	47.7	10.7	4.5	24.1	1.2

(111) 問3(6)㉗-1魅力ある観光地づくりに、地域で取り組まれていること（重要度）								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	240	200	89	18	11	17	6
%	100.0	41.3	34.4	15.3	3.1	1.9	2.9	1.0

(112) 問3(6)㉗-2魅力ある観光地づくりに、地域で取り組まれていること（満足度）								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	21	90	242	95	54	72	7
%	100.0	3.6	15.5	41.7	16.4	9.3	12.4	1.2

(113) 問3(6)㉔-1地域の農林水産業の担い手が確保されていること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	304	178	57	6	7	25	4
%	100.0	52.3	30.6	9.8	1.0	1.2	4.3	0.7

(114) 問3(6)㉔-2地域の農林水産業の担い手が確保されていること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	7	38	170	144	106	111	5
%	100.0	1.2	6.5	29.3	24.8	18.2	19.1	0.9

(115) 問3(6)㉕-1消費者ニーズに対応した農林水産物の産地が形成されていること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	226	194	107	10	6	33	5
%	100.0	38.9	33.4	18.4	1.7	1.0	5.7	0.9

(116) 問3(6)㉕-2消費者ニーズに対応した農林水産物の産地が形成されていること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	8	58	240	93	51	125	6
%	100.0	1.4	10.0	41.3	16.0	8.8	21.5	1.0

(117) 問3(6)㉖-1本県農林水産物が評価され、販路が拡大していること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	272	186	82	3	5	28	5
%	100.0	46.8	32.0	14.1	0.5	0.9	4.8	0.9

(118) 問3(6)㉖-2本県農林水産物が評価され、販路が拡大していること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	14	78	234	92	37	121	5
%	100.0	2.4	13.4	40.3	15.8	6.4	20.8	0.9

(119) 問3(6)㉗-1生産者や地域住民などの地域活動や都市との交流により活力ある農山漁村が形成されていること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	232	188	107	9	7	33	5
%	100.0	39.9	32.4	18.4	1.5	1.2	5.7	0.9

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

		(120) 問3(6)④5-2生産者や地域住民などの地域活動や都市との交流により活力ある農山漁村が形成されていること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	14	40	266	86	45	124	6
%	100.0	2.4	6.9	45.8	14.8	7.7	21.3	1.0

		(121) 問3(7)④6-1世界遺産を守り将来に伝えていくための取組が行われていること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	204	200	103	25	19	26	4
%	100.0	35.1	34.4	17.7	4.3	3.3	4.5	0.7

		(122) 問3(7)④6-2世界遺産を守り将来に伝えていくための取組が行われていること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	40	116	262	29	11	119	4
%	100.0	6.9	20.0	45.1	5.0	1.9	20.5	0.7

		(123) 問3(7)④7-1豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境であること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	218	218	90	23	14	14	4
%	100.0	37.5	37.5	15.5	4.0	2.4	2.4	0.7

		(124) 問3(7)④7-2豊かな歴史や民俗芸能などの伝統文化が受け継がれる環境であること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	33	130	258	45	18	94	3
%	100.0	5.7	22.4	44.4	7.7	3.1	16.2	0.5

		(125) 問3(8)④8-1大気や水がきれいに保たれ、自然や野生動植物を大切にしながら生活していること (重要度)						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	404	139	27	5	0	5	1
%	100.0	69.5	23.9	4.6	0.9	0.0	0.9	0.2

		(126) 問3(8)④8-2大気や水がきれいに保たれ、自然や野生動植物を大切にしながら生活していること (満足度)						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	54	217	199	62	21	26	2
%	100.0	9.3	37.3	34.3	10.7	3.6	4.5	0.3

		(127) 問3(8)④9-1ふだんの暮らしに、ごみの減量化やリサイクル（資源ごみの分別など）が定着していること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	374	159	33	8	0	5	2
%	100.0	64.4	27.4	5.7	1.4	0.0	0.9	0.3

		(128) 問3(8)④9-2ふだんの暮らしに、ごみの減量化やリサイクル（資源ごみの分別など）が定着していること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	64	231	150	82	27	22	5
%	100.0	11.0	39.8	25.8	14.1	4.6	3.8	0.9

		(129) 問3(8)⑤0-1地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減の取組が行われていること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	365	143	48	5	6	11	3
%	100.0	62.8	24.6	8.3	0.9	1.0	1.9	0.5

		(130) 問3(8)⑤0-2地球温暖化防止のため、二酸化炭素の排出量削減の取組が行われていること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	18	84	241	101	66	67	4
%	100.0	3.1	14.5	41.5	17.4	11.4	11.5	0.7

		(131) 問3(9)51-1国際リニアコライダー（ILC）（注）の環境整備や新たな産業振興を見据えた取組が行われていること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	143	118	136	53	41	84	6
%	100.0	24.6	20.3	23.4	9.1	7.1	14.5	1.0

		(132) 問3(9)51-2国際リニアコライダー（ILC）（注）の環境整備や新たな産業振興を見据えた取組が行われていること（満足度）						
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	9	36	250	53	27	196	10
%	100.0	1.5	6.2	43.0	9.1	4.6	33.7	1.7

		(133) 問3(9)52-1インターネットや携帯電話・スマートフォンなどの利用により、情報通信技術が暮らしや仕事に生かされていること（重要度）						
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	198	225	98	24	7	21	8
%	100.0	34.1	38.7	16.9	4.1	1.2	3.6	1.4

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

		(134) 問3(9)52-2インターネットや携帯電話・スマートフォンなどの利用により、情報通信技術が暮らしや仕事に生かされていること (満足度)						
全体		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	38	142	250	62	23	53	13
%	100.0	6.5	24.4	43.0	10.7	4.0	9.1	2.2

		(135) 問3(9)53-1防災施設の整備等が進み、地震や津波、洪水、土砂災害による被害を受けにくい、安心して暮らせる県土であること (重要度)						
全体		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	430	106	30	0	1	7	7
%	100.0	74.0	18.2	5.2	0.0	0.2	1.2	1.2

		(136) 問3(9)53-2防災施設の整備等が進み、地震や津波、洪水、土砂災害による被害を受けにくい、安心して暮らせる県土であること (満足度)						
全体		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	26	148	234	85	45	34	9
%	100.0	4.5	25.5	40.3	14.6	7.7	5.9	1.5

		(137) 問3(9)54-1高速道路や、インターチェンジ、新幹線駅、港湾、空港などの交通や物流の拠点に通じる道路が整備されていること (重要度)						
全体		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	332	177	47	8	1	9	7
%	100.0	57.1	30.5	8.1	1.4	0.2	1.5	1.2

		(138) 問3(9)54-2高速道路や、インターチェンジ、新幹線駅、港湾、空港などの交通や物流の拠点に通じる道路が整備されていること (満足度)						
全体		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	44	194	177	83	42	31	10
%	100.0	7.6	33.4	30.5	14.3	7.2	5.3	1.7

		(139) 問3(9)55-1道路や橋梁、河川、公園などの社会資本の維持管理が適切に行われていること (重要度)						
全体		重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	325	181	52	4	1	11	7
%	100.0	55.9	31.2	9.0	0.7	0.2	1.9	1.2

		(140) 問3(9)55-2道路や橋梁、河川、公園などの社会資本の維持管理が適切に行われていること (満足度)						
全体		満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	32	135	216	99	41	49	9
%	100.0	5.5	23.2	37.2	17.0	7.1	8.4	1.5

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(141) 問3(10)56-1性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現されていること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	328	169	54	10	2	13	5
%	100.0	56.5	29.1	9.3	1.7	0.3	2.2	0.9

(142) 問3(10)56-2性別や年齢、障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現されていること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	5	73	266	104	50	77	6
%	100.0	0.9	12.6	45.8	17.9	8.6	13.3	1.0

(143) 問3(10)57-1だれもが市民活動や県民運動に参加できる社会であること (重要度)								
	全体	重要である	やや重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	重要ではない	わからない	不明
n	581	229	205	96	29	2	14	6
%	100.0	39.4	35.3	16.5	5.0	0.3	2.4	1.0

(144) 問3(10)57-2だれもが市民活動や県民運動に参加できる社会であること (満足度)								
	全体	満足できる状態にある	やや満足できる状態にある	どちらともいえない	やや不満な状態にある	不満な状態にある	わからない	不明
n	581	22	83	301	65	19	85	6
%	100.0	3.8	14.3	51.8	11.2	3.3	14.6	1.0

(145) 問4①睡眠 (合計時間：分) ... (数量)

合計	199990.00
平均	407.31
分散(n-1)	5077.66
標準偏差	71.26
最大値	720.00
最小値	180.00
不明	90
全体	491

(146) 問4②身の回りの用事 (合計時間：分) ... (数量)

合計	35620.00
平均	72.55
分散(n-1)	3778.51
標準偏差	61.47
最大値	480.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(147) 問4③食事 (合計時間：分) ... (数量)

合計	33680.00
平均	68.59
分散(n-1)	1097.10
標準偏差	33.12
最大値	240.00
最小値	15.00
不明	90
全体	491

(148) 問4④通勤・通学 (合計時間：分) ... (数量)

合計	14815.00
平均	30.17
分散(n-1)	1272.87
標準偏差	35.68
最大値	300.00

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

最小値	0.00
不明	90
全体	491

(149) 問4⑤仕事（収入を伴う仕事）（合計時間：分）…（数量）

合計	165294.00
平均	336.65
分散(n-1)	56137.88
標準偏差	236.93
最大値	900.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(150) 問4⑥学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）（合計時間：分）…（数量）

合計	4430.00
平均	9.02
分散(n-1)	3127.61
標準偏差	55.93
最大値	480.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(151) 問4⑦食事の用意・後片付け（合計時間：分）…（数量）

合計	33361.00
平均	67.95
分散(n-1)	4144.59
標準偏差	64.38
最大値	390.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(152) 問4⑧掃除・洗濯（合計時間：分）…（数量）

合計	22223.00
平均	45.26
分散(n-1)	1476.08
標準偏差	38.42
最大値	180.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(153) 問4⑨介護・看護（合計時間：分）…（数量）

合計	2790.00
平均	5.68
分散(n-1)	665.81
標準偏差	25.80
最大値	180.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(154) 問4⑩育児（合計時間：分）…（数量）

合計	10840.00
平均	22.08
分散(n-1)	4170.37
標準偏差	64.58
最大値	480.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(155) 問4⑪買い物（合計時間：分）…（数量）

合計	22435.00
平均	45.69
分散(n-1)	1905.64
標準偏差	43.65
最大値	600.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

(156) 問4⑫その他(⑦~⑪以外の家事) (合計時間:分) ... (数量)

合計	30985.00
平均	63.11
分散(n-1)	13562.94
標準偏差	116.46
最大値	720.00
最小値	0.00
不明	90
全体	491

1次活動時間

合計	269290.00
回答者	491.00
平均	548.45

2次活動時間

合計	307173.00
回答者	491.00
平均	625.61

3次活動時間

合計	265.9
----	-------

(157) 問5この1年間での経験したこと												
	全体	結婚	離婚	子ども・孫の誕生	家族との死別	家族との別居	就職・転職・開業	昇進、昇給	失業・廃業	定年退職	住宅取得	
n	581	10	1	49	44	18	33	55	11	15	15	
%	100.0	1.7	0.2	8.4	7.6	3.1	5.7	9.5	1.9	2.6	2.6	

(157) 問5この1年間での経験したこと												
	全体	引越し	大きな病気、けが	病気の克服	進学	学校の卒業	ペットの取得	ペットとの死別	事故・火災・自然災害による被害	交際の開始	交際の終了	
n	581	21	52	24	9	10	19	35	31	9	7	
%	100.0	3.6	9.0	4.1	1.5	1.7	3.3	6.0	5.3	1.5	1.2	

(157) 問5この1年間での経験したこと					
	全体	要介護者・障がい者としての認定	その他	不明	累計
n	581	10	124	176	778
%	100.0	1.7	21.3	30.3	133.9



調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(158) 問6(1)性別					
	全体	男性	女性	その他	不明
n	581	295	269	0	17
%	100.0	50.8	46.3	0.0	2.9

(159) 問6(2)年齢（満年齢）									
	全体	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
n	581	10	47	85	99	109	110	104	17
%	100.0	1.7	8.1	14.6	17.0	18.8	18.9	17.9	2.9

(160) 問6(3)年間の可処分所得（手取り）									
	全体	100万円未満	100万円以上300万円未満	300万円以上500万円未満	500万円以上700万円未満	700万円以上1,000万円未満	1,000万円以上1,500万円未満	1,500万円以上	不明
n	581	117	282	93	37	14	4	2	32
%	100.0	20.1	48.5	16.0	6.4	2.4	0.7	0.3	5.5

(161) 問6(4)職業											
	全体	自営業主	家族従業者	会社役員・団体役員	常用雇用者 ※期間を定めずに又は1年を超過	臨時雇用者（パート、アルバイトなど）※	学生	専業主婦（主夫）	無職	その他	不明
n	581	45	12	30	211	88	15	46	87	25	22
%	100.0	7.7	2.1	5.2	36.3	15.1	2.6	7.9	15.0	4.3	3.8

(162) 問6※業種											
	全体	農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売・小売業	金融業、保険業
n	386	37	5	0	36	53	9	5	10	20	13
%	100.0	9.6	1.3	0.0	9.3	13.7	2.3	1.3	2.6	5.2	3.4

(162) 問6※業種									
	全体	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	その他のサービス業	公務	その他	不明	非該当
n	386	1	34	17	52	43	46	5	195
%	100.0	0.3	8.8	4.4	13.5	11.1	11.9	1.3	

(163) 問6(5)子どもの数（同居・別居問わず）								
	全体	1人	2人	3人	4人	5人以上	子どもはいない	不明
n	581	74	199	112	17	5	150	24
%	100.0	12.7	34.3	19.3	2.9	0.9	25.8	4.1

(164) 問6※子どもの教育課程											
	全体	小学校入学前（乳幼児を含む。）	小学生	中学生	高校生（高校受験浪人を含む。）	高校を卒業し専門学校、短大、大学	学校教育終了で同居	学校教育終了で別居	その他	不明	非該当
n	407	63	68	39	38	40	74	175	42	15	174
%	100.0	15.5	16.7	9.6	9.3	9.8	18.2	43.0	10.3	3.7	

(164) 問6※子どもの教育課程		
	全体	累計
n	407	554
%	100.0	136.1

(165) 問6(6)世帯						
	全体	ひとり暮らしである	一緒に暮らしている人がいる	単身赴任である	その他	不明
n	581	62	483	6	7	23
%	100.0	10.7	83.1	1.0	1.2	4.0

(166) 問6(6)1-1祖父母(配偶者の祖父母含む) (人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	28	9	2	0	542
%	100.0	4.8	1.5	0.3	0.0	93.3

(167) 問6(6)1-2祖父母(配偶者の祖父母含む) (うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	39	4	0	0	0	35	542
%	100.0	10.3	0.0	0.0	0.0	89.7	

(168) 問6(6)2-1父母(配偶者の父母含む) (人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	88	96	3	0	394
%	100.0	15.1	16.5	0.5	0.0	67.8

(169) 問6(6)2-2父母(配偶者の父母含む) (うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	187	55	26	1	0	105	394
%	100.0	29.4	13.9	0.5	0.0	56.1	

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(170) 問6(6)3-1配偶者(人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	335	0	0	0	246
%	100.0	57.7	0.0	0.0	0.0	42.3

(171) 問6(6)3-2配偶者(うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	335	212	0	0	0	123	246
%	100.0	63.3	0.0	0.0	0.0	36.7	

(172) 問6(6)4-1兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)(人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	37	11	0	0	533
%	100.0	6.4	1.9	0.0	0.0	91.7

(173) 問6(6)4-2兄弟・姉妹(配偶者の兄弟・姉妹含む)(うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	48	25	6	0	0	17	533
%	100.0	52.1	12.5	0.0	0.0	35.4	

(174) 問6(6)5-1子ども(人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	114	94	28	4	341
%	100.0	19.6	16.2	4.8	0.7	58.7

(175) 問6(6)5-2子ども(うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	240	69	12	1	0	158	341
%	100.0	28.8	5.0	0.4	0.0	65.8	

(176) 問6(6)6-1子どもの配偶者(人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	22	2	1	2	554
%	100.0	3.8	0.3	0.2	0.3	95.4

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(177) 問6(6)6-2子どもの配偶者(うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	27	16	3	1	0	7	554
%	100.0	59.3	11.1	3.7	0.0	25.9	

(178) 問6(6)7-1孫(人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	12	15	2	1	551
%	100.0	2.1	2.6	0.3	0.2	94.8

(179) 問6(6)7-2孫(うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	30	3	1	0	0	26	551
%	100.0	10.0	3.3	0.0	0.0	86.7	

(180) 問6(6)8-1その他A(人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	9	2	1	0	569
%	100.0	1.5	0.3	0.2	0.0	97.9

(181) 問6(6)8-2その他A(うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	12	4	0	0	0	8	569
%	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	

(182) 問6(6)8-1その他B(人数)						
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明
n	581	0	1	0	0	580
%	100.0	0.0	0.2	0.0	0.0	99.8

(183) 問6(6)8-2その他B(うち、就労人数)							
	全体	1人	2人	3人	4人以上	不明	非該当
n	1	0	0	0	0	1	580
%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(184) 問6(7)住まい							
	全体	持家（一戸建て）	持家（集合住宅（マンション等））	借家（一戸建て）	借家（集合住宅（アパート等））	その他（社宅、寮、下宿など）	不明
n	581	449	10	31	64	11	16
%	100.0	77.3	1.7	5.3	11.0	1.9	2.8

(185) 問6(8)若手県での居住年数							
	全体	1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	不明
n	581	1	15	10	28	510	17
%	100.0	0.2	2.6	1.7	4.8	87.8	2.9

(186) 圏域						
	全体	県央広域振興券圏	県南広域振興券圏	沿岸広域振興券圏	県北広域振興券圏	不明
n	581	147	147	144	143	0
%	100.0	25.3	25.3	24.8	24.6	0.0

(187) 年齢（3区分）					
	全体	18～39歳	40～59歳	60歳以上	不明
n	581	142	208	214	17
%	100.0	24.4	35.8	36.8	2.9

(188) 単純比較（余暇の充実）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	234	223	102	22
%	100.0	40.3	38.4	17.6	3.8

(189) 単純比較（家族関係）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	146	294	115	26
%	100.0	25.1	50.6	19.8	4.5

(190) 単純比較（子育て）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	104	135	88	254
%	100.0	17.9	23.2	15.1	43.7

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(191) 単純比較（子どもの教育）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	110	134	96	241
%	100.0	18.9	23.1	16.5	41.5

(192) 単純比較（住まいの快適さ）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	195	262	118	6
%	100.0	33.6	45.1	20.3	1.0

(193) 単純比較（地域社会とのつながり）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	141	260	156	24
%	100.0	24.3	44.8	26.9	4.1

(194) 単純比較（地域の安全）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	122	265	166	28
%	100.0	21.0	45.6	28.6	4.8

(195) 単純比較（仕事のやりがい）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	104	222	120	135
%	100.0	17.9	38.2	20.7	23.2

(196) 単純比較（必要な収入や所得）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	156	253	116	56
%	100.0	26.9	43.5	20.0	9.6

(197) 単純比較（歴史文化への誇り）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	139	219	162	61
%	100.0	23.9	37.7	27.9	10.5

調査名 [令和2年県の施策に関する県民意識調査に係る補足調査]

(198) 単純比較（自然のゆたかさ）					
	全体	実感上昇	変化なし	実感下降	不明
n	581	97	349	126	9
%	100.0	16.7	60.1	21.7	1.5